

# 大臨技会報

The Osaka Association of Medical Technologists

2014  
SEP

## 目 次

平成 25 年度 事業報告	1
特例民法法人最終事業年度 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 1 日)	
公益法人事業年度 (平成 25 年 9 月 2 日～平成 26 年 3 月 31 日)	
事務局 総務部 (庶務・広報)	
会計部	
渉外部	
事業局 情報組織部	
地区事業部	
学術部	
臨床検査データ標準化事業	
事務局各部・事業局各部 世話人名簿 (平成 26 年度)	28
学術部各部門 世話人名簿 (平成 26 年度)	30
地区事業各地区 委員名簿 (平成 26 年度)	34
平成 25 年度 第 1 回定時総会 議事録	37
平成 25 年度 臨時総会 議事録	45
平成 26 年度 定時総会 議事録	49
平成 25 年度 財務諸表	55
特例民法法人最終事業年度 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 1 日)	
公益法人事業年度 (平成 25 年 9 月 2 日～平成 26 年 3 月 31 日)	
理事会議事録 (特例民法法人最終事業年度 第 1 回～第 5 回)	62
理事会議事録 (公益法人事業年度 第 1 回～第 8 回)	81
平成 26 年度 賛助会員名簿	111
編集後記	114

# 平成 25 年度事業報告

## 事務局

### 総務部

### 庶務

#### I. 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会関係

1. 平成 25 年度 定時総会  
日 時：平成 25 年 5 月 25 日(土) 午前 10 時～正午  
会 場：大森東急イン 5 階フォレストルーム（東京都）
2. 第 62 回日本医学検査学会  
会 期：平成 25 年 5 月 18 日(土)・19 日(日)  
会 場：サンポートホール高松・かがわ国際会議場等（香川県高松市）  
学会長：野村 努  
担 当：一般社団法人 香川県臨床検査技師会  
参加者：3,201 名
3. 平成 25 年度日臨技近畿支部医学検査学会(第 53 回)  
会 期：平成 25 年 10 月 19 日（土）・20 日（日）  
会 場：フェニックス・プラザ（福井県福井市）  
担 当：一般社団法人 福井県臨床検査技師会  
学会長：谷口 晴信
4. 全国幹事連絡会議  
期 日：平成 26 年 1 月 25 日（土）  
会 場：日臨技会館会議室
5. 日臨技近畿支部関係
  - 1) 役員  
支部長 中 町 祐 司（兵庫県）  
幹 事 清 水 隆 之（大阪府）  
幹 事 白波瀬 浩 幸（京都府）  
幹 事 宗 川 義 嗣（奈良県）  
幹 事 玉 置 達 紀（和歌山県）  
幹 事 竹 島 通（滋賀県）  
幹 事 伊 藤 善 祐（福井県）
  - 2) 会議  
日臨技近畿支部幹事会を 3 回開催した。
6. 平成 25 年度 役員・委員等（大阪府関係）

【理事】	運 天 政五郎	（橘会東住吉森本病院）
【近畿支部 監事】	清 水 隆 之	（市立豊中病院）
【近畿支部 学術協力委員】	高 田 厚 照	（関西医科大学香里病院）

#### II. 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会※ 関係

※「社団法人大阪府臨床検査技師会」は、平成 25 年 9 月 2 日をもって、「公益社団法人大阪府臨床検査技師」へと移行。

1. 会員数（平成 26 年 3 月 31 日現在）

正 会 員	3,184 名
重複会員	8 名
名誉会員	11 名
賛助会員	72 社
2. 平成 25 年度役員

【役 職】	【役 割】		
会 長		運 天 政五郎	（橘会東住吉森本病院）
副 会 長	（事業局長）	竹 浦 久 司	（きつこう会多根総合病院）

副会長	(事務局長)	吉本勝美	(仁真会白鷺病院)
常務理事	(学術部長)	高田厚照	(関西医科大学香里病院)
常務理事	(会計部長)	荒木年夫	(株式会社大阪血清微生物研究所)
常務理事	(地区事業部長)	田畑泰弘	(育和会記念病院)
理事	(渉外部長)	清水隆之	(市立豊中病院)
理事	(情報組織部長)	井戸田篤	(大阪府立成人病センター)
理事	(総務部長)	栗本幸司	(竹村医学研究会小阪産病院)
理事	(地区事業部)	出野憲由	(大阪労災病院)
理事	(総務部)	山田真規子	(サイトサポート・インスティテュート株式会社)
理事	(学術部)	宮野章	(大阪府立母子保健総合医療センター)
理事	(情報組織部)	酒井正容	(生長会府中病院)
理事	(学術部)	山西八郎	(天理医療大学)
理事	(渉外部・情報組織部)	杉山昌晃	(市立岸和田市民病院)
理事	(渉外部)	増田詩織	(近畿大学医学部附属病院)
理事	(渉外部・会計部)	久保田芽里	(大阪府立泉州救命救急センター)
理事	(地区事業部)	後藤真理子	(大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター)
監事		栗本誠一	(日本医学株式会社)
監事		山中俊郎	(浅田会計事務所)

### 3. 顧問

森嶋祥之 (近畿大学医学部附属病院)  
今井宣子 (自宅)

### 4. 名誉会員

前田宏明 (自宅) (元 大臨技会長)  
松永清輝 (自宅) (元 大臨技会長)  
小寺健一 (自宅) (元 大臨技副会長)  
阿波島清 (自宅) (元 大臨技副会長)  
伊藤学 (自宅) (元 大臨技副会長)  
川原浩二 (自宅) (元 大臨技会長)  
城尾定廣 (自宅) (元 大臨技副会長)  
柳瀬彦三 (自宅) (元 大臨技会長)  
小林紀崇 (自宅) (元 大臨技会長)  
朝山均 (株式会社日本医学臨床検査研究所) (元 大臨技会長)  
今井宣子 (自宅) (元 大臨技会長)

### 5. 事務員

岩崎和子  
出口由紀子

### 6. 総会

- 1) 社団法人 大阪府臨床検査技師会 平成 25 度第 1 回定期総会 (平成 24 年度決算総会)  
日 時 平成 25 年 5 月 23 日 (木) 午後 7 時 00 分～8 時 00 分  
会 場 社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所
- 2) 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 平成 25 度第 1 回定時総会  
日 時 平成 25 年 10 月 24 日 (木) 午後 7 時 00 分～8 時 00 分  
会 場 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所
- 3) 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 平成 25 度臨時総会  
日 時 平成 26 年 3 月 27 日 (木) 午後 7 時 00 分～8 時 00 分  
会 場 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所

### 7. 会議

- 1) 理事会  
大臨技事務所において、13 回開催した。
- 2) 常務理事会  
大臨技事務所において、12 回開催した。
- 3) 総務・会計部会  
大臨技事務所において、12 回開催した。

### III. 地域医療関係

#### 1. 衛生検査所精度管理専門委員

- |       |         |                      |
|-------|---------|----------------------|
| 大阪府   | 石田 繁 則  | (大阪市立大学医学部附属病院)      |
|       | 井戸田 篤   | (大阪府立成人病センター)        |
|       | 田 畑 宏 道 | (田附興風会医学研究所北野病院)     |
|       | 村 瀬 幸 生 | (パナソニック健康保険組合松下記念病院) |
|       | 山 本 章 史 | (大阪府立成人病センター)        |
|       | 吉 村 英 雄 | (大阪大学医学部附属病院)        |
| 大阪 市  | 宇津野 美弥子 | (景岳会南大阪病院)           |
|       | 久保田 芽 里 | (大阪府立泉州救命救急センター)     |
|       | 佐 藤 かおり | (近畿大学医学部附属病院)        |
|       | 宮 野 章   | (大阪府立母子保健総合医療センター)   |
|       | 山 西 八 郎 | (天理医療大学)             |
|       | 吉 本 勝 美 | (仁真会白鷺病院)            |
| 堺 市   | 酒 井 正 容 | (生長会府中病院)            |
|       | 田 畑 泰 弘 | (育和会記念病院)            |
| 東大阪 市 | 池 本 敏 行 | (大阪医科大学附属病院)         |
|       | 上 田 一 仁 | (市立芦屋病院)             |
|       | 田 畑 宏 道 | (田附興風会医学研究所北野病院)     |
| 豊 中 市 | 清 水 隆 之 | (市立豊中病院)             |
|       | 高 田 厚 照 | (関西医科大学香里病院)         |
|       | 竹 浦 久 司 | (きつこう会多根総合病院)        |

#### 2. 公益財団法人 堺市救急医療事業団

理事 森 嶋 祥 之 (近畿大学医学部附属病院)

#### 3. 大阪府医師会医療モニター

吉 本 勝 美 (仁真会白鷺病院)

### IV. 事業 (特例民法法人最終事業年度(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 1 日)事業)

#### 1. 総会の開催

##### 1) 平成 25 年度 第 1 回定期総会 (平成 24 年度決算総会)

日 時: 平成 25 年 5 月 23 日 (木) 19:00～20:30

会 場: 社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所

#### 2. 会議の開催準備および開催

1) 常 務 理 事 会: 大臨技事務所において 5 回開催した。

2) 理 事 会: 大臨技事務所において 5 回開催した。

3) 総務・会計部会: 大臨技事務所において 5 回開催した。

#### 3. 平成 24 年度事業報告書の作成および大阪府への報告

#### 4. 公益社団法人化への準備

#### 5. 臨床検査教育機関との連携

#### 6. 大臨技会員管理システムの管理

#### 7. 大臨技会員証の発行

#### 8. 平成 25 年度からの大臨技会費納入方法変更に伴う対策および広報

#### 9. 大臨技臨床検査技師賠償責任保険の管理

### 広報

#### I. 事業 (特例民法法人最終事業年度(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 1 日)事業)

##### 1. 会報の発行準備

「大臨技会報 通巻 第 199 号 平成 25 年 9 月 31 日 (WEB 版)」を発行予定。

##### 2. 大臨技ニュース (年間・月間行事予定表含む) の発行

「大臨技ニュース 通巻 第 291 号～第 295 号」(5 回) を毎月 1 日に発行。

##### 3. 大臨技ホームページの更新

1) 大臨技ホームページを随時更新した。

2) 求人掲示板への掲載依頼に対応した。

3) 平成 25 年 5 月 1 日より WEB サーバーをファーストサーバーから X サーバーに移行した。

## II. 広告掲載企業

1. 大臨技会報（アイウエオ順）  
アボットジャパン株式会社  
株式会社日立ハイテクノロジーズ
2. 大臨技ニュース（アイウエオ順）  
アルフレッサ株式会社  
ニプロ株式会社  
和光純薬工業株式会社

## 会計部

### I. 事業（特例民法法人最終事業年度(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 1 日)事業)

1. 月次収支計算書の作成
2. 平成 24 年度確定決算報告書の作成
3. 平成 25 年度予算案の作成

### II. 会議

総務・会計部会を大臨技事務所において、5 回開催した。

## 渉外部

### I. 事業（特例民法法人最終事業年度(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 1 日)事業)

1. 献血推進活動
  - 1) 第 40 回献血活動推進活動  
日 時：平成 25 年 8 月 17（土）10：00～16：30  
会 場：難波グリーンガーデン、まいどなんば献血ルーム  
参加人数：献血受付 159 名 献血者 134 名
2. 他団体との連携交流
  - 1) 大阪府「看護の日」記念行事（平成 25 年度「看護の日」週間事業 ～看護フェスタ 2013～）  
日 時：平成 25 年 5 月 11 日（土）13：00～16：00  
会 場：大阪府看護協会 桃谷センター  
体験者数：（府民）血糖値測定 235 件、頸部エコー 213 件  
世話人数：18 名
  - 2) 子宮頸がん検診啓発活動ガン検診啓発活動  
日 時：平成 25 年 4 月 27 日（土）13：00～15：00  
会 場：大丸心齋橋店周辺路上  
参加人数：大臨技 4 名、細胞検査士会 15 名
3. 手話講演会  
日 時：平成 25 年 7 月 13 日（土）14：30～16：15  
会 場：日本医療学院専門学校  
テ ー マ：「医療現場に必要な手話」  
参加人数：93 名

### II. 会議

1. 渉外部会  
大臨技事務所において 5 回開催した。

# 事業局

## 情報組織部

### I. 情報組織部（特例民法法人最終事業年度(平成25年4月1日～平成25年9月1日)事業)

#### 1. 新入会員研修会

日 時：平成25年8月3日(土) 14:30～17:30

会 場：大阪府臨床検査技師会事務所

テ ー マ：『出来る技師になる為の秘策』

内 容：(1)「臨床検査技師会紹介」  
(2)「各種認定資格と大臨技との関わり」  
(3)「新人社員トレーニング」  
(4)ディスカッション「もしものシミュレーション ～偶然か、必然か～」

参加人数：50名

### II. チーム医療部門 糖尿病療養指導部会

(特例民法法人最終事業年度(平成25年4月1日～平成25年9月1日)事業)

#### 1. 第23回糖尿病療養指導士講演会

日 時：平成25年7月28日(日) 8:50～12:30

会 場：大阪大学中之島センター 10階ホール

テ ー マ：「糖尿病透析予防指導の実際」

内 容：講演1部

(1)「患者さんの血糖コントロールを応援！ 一合併症をはねのけるためのお手伝い」

(2)「血糖パターンマネジメントを活用した透析予防支援」

情報提供 「血糖自己測定器ワンタッチウルトラビューのご紹介」

講演2部

「糖尿病診療において臨床検査技師にみてほしいポイントー腎症を中心に 当院における糖尿病透析予防指導の実際を含めてー」

参加人数：94名

#### 2. 第33回定例勉強会

日 時：平成25年4月10日(水) 18:30～20:00

会 場：住友病院 14階講堂

内 容：「糖尿病療養指導士受験対策 ー自験例の書き方を学ぼうー」

参加人数：36名

#### 3. 第34回定例勉強会

日 時：平成25年6月5日(水) 18:30～20:00

会 場：住友病院 14階講堂

内 容：「当院における糖尿病教室の取り組み」

「糖尿病患者さんの療養指導 ー血糖管理だけでなく動脈硬化の予防も大切ー」

参加人数：34名

## 地区事業部

### I. 事業（特例民法法人最終事業年度(平成25年4月1日～平成25年9月1日)事業)

#### 1. マタニティーカーニバル2013体験コーナー

日 時：平成25年7月6日(土)・7日(日) 10:00～17:00

会 場：大阪南港ATCホール

来場者数：21,847名

体験コーナー件数 総計 3,258名(4Dエコー 700名、骨密度測定 1,155名、内臓脂肪測定 388名、パパのマタニティ体験 413名、リアルマタニティ体験 80名、脳年齢 522名)

ボランティア数：7月6日(土)66名、7月7日(日)59名

#### 2. 北地区関係

##### 1) 第31回北地区自由集会

日 時：平成 25 年 5 月 25 日（土）15：00～18：00  
会 場：大阪医科大学 PA 会館（新講義実習棟）1 階 P-101 講堂  
テ ー マ：「POCT の現状と将来展望」

- ①POCT とは
- ②POC コーディネータの役割
- ③将来展望（POCT の可能性）
- ④精度管理・トラブルシューティング

参加人数：36 名（正会員 34 名、正会員以外 2 名）

### 3. 南地区関係

#### 1) 第 31 回南地区自由集会

日 時：平成 25 年 7 月 20 日（土）15：00～18：00  
会 場：堺市産業振興センター4F セミナー室 5  
テ ー マ：「将来の夢と R-CPC」

- ①技師教育に関するアンケート調査報告
- ②若手技師のお話し
- ③臨床検査技師のおすすめスキルアップ
- ④「R-CPC」症例提示・解説

参加人数：49 名（正会員 47 名、正会員以外 2 名）

## II. 会議

### 1. 地区事業部会

大臨技事務所において 5 回開催した。

### 2. 地区責任者会

大臨技事務所において 1 回開催した。

## 学術部

### I. 事業（特例民法法人最終事業年度（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 1 日）事業）

#### 1. 学術部会関係

##### 1) 学術部会

大臨技事務所において 4 回開催した。

##### 2) 他事業部の事業に協力した。

##### 3) 他団体との学術交流に参加した。

#### 2. 研修会

##### 1) 第 8 回大臨技教育セミナー

日 時：平成 24 年 7 月 20 日（土）  
会 場：関西医科大学加多乃講堂  
内 容：(1)教育講演、(2)ワークショップ  
参 加 者：225 名

### II. 日臨技学会関係

#### 1. 第 62 回日本医学検査学会

社団法人香川県臨床検査技師会の担当で開催された。

日 時：平成 25 年 5 月 18 日（土）～19 日（日）

開 催 地：香川県

会 場：サンポートホール高松、かがわ国際会議場 ほか

メインテーマ：健康への道標（みちしるべ）

予防医学における臨床検査技師の役割

一般演題数：606 題（大臨技会員の座長・司会及び発表演題数：下記）

【部門・分野】	【司会・座長】	【演題数】
シンポジウム等	1	3
微生物	2	9
免疫・血清	0	2
血液	1	3
臨床化学	1	9

病理・細胞	1	1
生理	1	7
公衆衛生	0	0
一般	0	4
輸血	0	1
情報システム	0	4
遺伝子・染色体	0	1
管理運営・教育	1	4
チーム医療	1	6
(合計)	9	54

Ⅲ. 部門・分野関係 (特例民法法人最終事業年度(平成25年4月1日～平成25年9月1日)事業)  
10部門で各種講演会等を70回開催した。

1. 臨床化学検査部門

1) 定期講演会

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.4.11	18:30～20:00	大阪市立大学医学部	脂質の基礎と最近の話題	西岡 達央(協和メデックス(株))	69	なし
H25.5.9	18:30～20:00	大阪市立大学医学部	測定結果を保証するための検査室の3つの取り組み	木曾 加奈子(シスメックス(株))	56	なし
H25.6.13	18:30～20:00	大阪市立大学医学部	いまさら聞けない生化学の基礎知識	渡邊 正一(ベックマンコールター(株))	112	なし
H25.7.11	18:30～20:00	大阪市立大学医学部	関節リウマチ診断・治療	金田 幸枝(積水メディカル(株))	49	なし

2. 免疫血清部門

1) 定期講演会

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.5.22	18:30～20:00	新大阪丸ビル	LBA-EATA法で何が出来るの？ ミュータスワコー導入時使用経験	西原 裕子(和光純薬工業(株)) 山城 愛(大阪医科大学附属病院)	22	なし
H25.7.24	18:30～20:00	大阪中央公会堂	新型インスリン製剤は光明となるか？ SMBGの原理と使用・指導時の諸注意	海老原 亮(ノボノルディスクファーマ(株)) 河北 知子(テルモ(株)ホスピタルカンパニー)	32	なし
H25.8.30	18:30～20:00	大阪中央公会堂	de novo肝炎撲滅作戦！ HBs抗原定量法はどこまで有用か？	山本 憲司(大阪医科大学附属病院) 坂井 礼(シスメックス(株)大阪支店)	51	なし

3. 生理機能部門

1) 定期講習会

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.4.18	18:30～20:00	大阪医療技術学園専門学校	「これだけは見逃すな！ 緊急を要する心電図」	安保 浩二(大阪市立大学医学部附属病院)	207	なし
H25.5.24	18:30～20:00	大阪医療技術学園専門学校	「超音波検査のトピックス～整形外科エコー～」	石崎 一穂(東京厚生年金病院)	62	なし
H25.6.20	18:30～20:00	大阪医療技術学園専門学校	「脳波判読のノウハウ」	和田 晋一(大阪医科大学附属病院)	140	なし



H25.7.18	18:30～ 20:00	大阪医療技術 学園専門学校	「スパイロメトリー ～ガイドライン から臨床まで～」	藤澤 義久(滋賀医科大学附 属病院)	107	なし
----------	-----------------	------------------	-------------------------------	-----------------------	-----	----

## 2)心電図判読講座

年月日	時 間	会 場	内 容	講 師 (所 属)	参加 人数	共 催
H25.5.10	18:30～ 20:00	大阪医療技術 学園専門学校	「初心者コース」 「初級者コース」 「中級者コース」	山崎 正之(大阪府済生会中 津病院) 山内 一浩(市立豊中病院) 木村 信勲(大阪市立大学医 学部附属病院)	175	なし
H25.5.31	18:30～ 20:00	大阪医療技術 学園専門学校	「初心者コース」 「初級者コース」 「中級者コース」	山崎 正之(大阪府済生会中 津病院) 山内 一浩(市立豊中病院) 木村 信勲(大阪市立大学医 学部附属病院)	175	なし
H25.6.7	18:30～ 20:00	大阪医療技術 学園専門学校	「初心者コース」 「初級者コース」 「中級者コース」	山崎 正之(大阪府済生会中 津病院) 山内 一浩(市立豊中病院) 木村 信勲(大阪市立大学医 学部附属病院)	175	なし
H25.6.21	18:30～ 20:00	大阪医療技術 学園専門学校	「初心者コース」 「初級者コース」 「中級者コース」	山崎 正之(大阪府済生会中 津病院) 山内 一浩(市立豊中病院) 木村 信勲(大阪市立大学医 学部附属病院)	175	なし
H25.7.5	18:30～ 20:00	大阪医療技術 学園専門学校	「初心者コース」 「初級者コース」 「中級者コース」	山崎 正之(大阪府済生会中 津病院) 山内 一浩(市立豊中病院) 木村 信勲(大阪市立大学医 学部附属病院)	175	なし

## 3)心エコー読影講座

年月日	時 間	会 場	内 容	講 師 (所 属)	参加 人数	共 催
H25.6.4	18:30～ 20:00	大阪医療技術 学園専門学校	「大臨技お勧めルーチン検査法」	山内 一浩(市立豊中病院) 他	60	なし
H25.7.2	18:30～ 20:00	大阪医療技術 学園専門学校	「虚血性心疾患」	川崎 俊博(大阪掖済会病 院) 他	60	なし
H25.8.6	18:30～ 20:00	大阪医療技術 学園専門学校	「弁膜疾患」	六尾 哲(市立岸和田市民病 院) 他	60	なし

## 4)腹部超音波技術研究会

年月日	時 間	会 場	内 容	講 師 (所 属)	参加 人数	共 催
H25.4.12	18:30～ 20:15	住 友 病 院	「腹部超音波がん検診基準(カ テゴリー分類)の有用性の検 討」	西村 重彦(住友病院 外 科)	84	なし
H25.7.19	18:30～ 20:15	住 友 病 院	「消化管 ～その疾患のメカニズ ムに迫る～」	森 雅美(PL病院) 他	71	なし

5) 第4回血管エコー実技研修会

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.8.4	9:00～ 17:30	大阪府医師協 同組合	「講義&実技研修」	安保 浩二(大阪市立大学医学部附属病院) 他	116	東芝メディカル 他

4. 病理細胞検査部門

1) 細胞診定期講習会

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.4.12	18:45～ 20:15	北野病院	細胞診総論・婦人科細胞診(子宮頸部)	田路 英作(大阪がん循環器病予防センター)	55	なし
H25.4.26	18:45～ 20:15	北野病院	婦人科細胞診(子宮体部・卵巣)	浦岡 孝子(大阪警察病院)	55	なし
H25.5.24	18:45～ 20:15	北野病院	呼吸器細胞診	寺本 友昭(近畿中央胸部疾患センター)	52	なし
H25.6.28	18:45～ 20:15	北野病院	消化器細胞診	太田 沙世子(大阪府立成人病センター)	49	なし
H25.7.26	18:45～ 20:15	北野病院	泌尿器・体腔液細胞診	佐々木 伸也(市立堺病院)	51	なし

2) 病理技術ジュニア講習会

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H24.6.17	10:00～ 16:30	近畿医療技術専門 学校	初心者講習会 二級臨床検査士試験対策	世話人	23	なし

5. 一般検査部門

1) 定期講習会

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.4.26	18:30～ 20:00	近畿医療技術専門 学校	1.「尿検査における検体の取り扱い」 2.「腎臓を考える」～最低限知っておきたい腎臓の知識～	豊政 圭未(国立循環器病研究センター) 寺西 広樹(住友病院)	84	なし
H25.5.15	18:30～ 20:30	クレオ大阪中央 セミナーホール	1.「尿試験紙法」～尿定性検査の基礎～ 2.「血液浄化のしくみと腎機能検査」	村上 尚子(和光純薬工業(株)) 山西 八郎(天理医療大学)	119	和光純薬工業(株)
H25.5.22	18:30～ 20:30	クレオ大阪中央 セミナーホール	「非上皮細胞類」～考えかたと臨床的意義～	堀田 真希(大阪大学病院)	114	なし
H25.6.5	18:30～ 20:30	クレオ大阪中央 セミナーホール	「上皮細胞類」～上皮細胞の分類と鑑別をマスターしよう!～	滝沢 恵津子(大阪市立大学病院)	123	なし

H25.6.19	18:30～ 20:30	クレオ大阪中央 セミナーホール	1.「円柱類」～出現する病態と分類法～ 2.「結晶, 塩類」～鑑別法と臨床的意義～	小林 渉(大阪大学病院) 野崎 聖恵(長吉総合病院)	90	なし
H25.7.3	18:30～ 20:30	クレオ大阪中央 セミナーホール	「異型細胞類」～尿中異型細胞の鑑別法～	佐伯 仁志(東近江総合医療センター)	86	なし
H25.7.17	18:30～ 20:30	クレオ大阪中央 セミナーホール	1.「髄液検査法」～髄液検査の基礎～ 2.「髄膜炎の治療」～細菌性髄膜炎を学ぶ～	吉永 治代(近大堺病院 SRL検査室) 山本 裕之(大阪赤十字病院)	105	なし

## 6. 血液検査部門

### 1) 形態セミナージュニアコース

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.5.11	14:30～ 17:00	大阪医療技術 学園専門学校	血液検査担当技師として/血液像の見方(概論)	世話人	48	なし
H25.5.24	18:00～ 20:30	大阪医療技術 学園専門学校	血液形態標準化/検鏡実習	世話人	48	なし
H25.5.26	9:30～ 15:30	大阪医療技術 学園専門学校	午前:顆粒球・リンパ球・単球/ 検鏡実習 午後:血液疾患と生化学検査/ 検鏡実習	世話人	48	なし
H25.6.7	18:00～ 20:30	大阪医療技術 学園専門学校	遺伝子・染色体検査、細胞性免疫検査/検鏡実習	世話人	48	なし
H25.6.9	9:30～ 15:30	大阪医療技術 学園専門学校	午前:凝固検査/検鏡実習 午後:赤血球・赤芽球/検鏡実習	世話人	48	なし
H24.6.14	18:00～ 20:30	大阪医療技術 学園専門学校	骨髓像の見方/検鏡実習	世話人	48	なし
H24.6.23	9:30～ 15:30	大阪医療技術 学園専門学校	午前:FAB分類/検鏡実習 午後:検鏡実習	世話人	48	なし

### 2) 形態セミナーシニアコース

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.6.6	18:30～ 20:00	済生会 中津病院	フォトサーベイ結果報告	多川 弘(長吉総合病院)	50	なし
H25.7.4	18:30～ 20:00	済生会 中津病院	症例報告(Acute erythroid leukemia) 症例解説	松谷 憲一(日生病院) 青木 真樹(大阪労災病院)	50	なし
H25.8.1	18:30～ 20:00	済生会 中津病院	症例報告(AML cuplike) 症例解説	金城 智江(市立豊中病院) 金高 克成(大阪市立総合医療センター)	50	なし

### 3) 血液形態セミナー・特別編

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.8.24	14:30~17:00	あべのメディックス	「血球計数装置のクリニカルレビュー ~IPF,RET-Heに関する話題提供~」 「骨髄検査技師試験について - その1 受験までの流れ -」 「骨髄検査技師試験について - その2 傾向と対策 -」	折田 茂(シスメックス(株)) 久保田 浩(大阪市立大学医学部附属病院) 鳩宿 敏彦(ファルコバイオシステムズ総合研究所)	60	シスメックス(株)

## 7. 微生物検査部門

### 1) 定期講習会(他職種公開講座)

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.4.23	18:30~20:00	大阪医療技術学園専門学校	「意外に知らない? 基本的な感染症の診断と治療を学びなおす」	笠原 敬(奈良県立医科大学感染症センター)	86	なし
H24.5.28	18:30~20:00	大阪医療技術学園専門学校	「糞便検査の進め方 ~見逃すな原虫感染症~」	茂籠 邦彦(彦根市立病院 臨床検査科)	65	なし
H25.6.18	18:30~20:00	阪急ターミナルスクエア	『この菌なんだろう? 症例から学ぶ細菌の同定法について』	大楠 清文 (岐阜大学 大学院医学系研究科 病原体制御学分野)	83	なし

### 2) 基礎講座(他職種公開講座)

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.6.6	18:30~20:00	大阪医療技術学園専門学校	ゼロからの塗抹鏡検	木村 麻友美(西淀病院)	47	なし
H25.6.13			ゼロからの培養同定検査	竹田 真未(国立病院機構大阪医療センター)	39	
H25.6.20			ゼロからの薬剤感受性検査	夏目 聖子(関西医科大学附属滝井病院)	39	

### 3) 基礎技術講座(他職種公開講座)

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.7.13	9:00~17:00	大阪市立大学	微生物基礎技術講座	部会世話人	32	なし
H25.7.14	9:00~17:00	大阪医療技術学園専門学校				
H25.7.15	9:00~15:30					

## 8. 輸血検査部門

### 1) 輸血学基礎講座1

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.4.27	14:30~ 17:30	大阪医科大学	輸血の基礎について講義1 ①輸血療法について ②製剤の取り扱い ③ABO・Rh血液型	大西 修司(関西医科大学附属枚方病院) 鴨川 康代(大阪大学医学部附属病院) 三平 りさ(生長会府中病院)	111	なし

### 2) 輸血学基礎講座2

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.5.11	14:30~ 17:30	大阪医科大学	輸血の基礎について講義2 ①輸血検査の原理 ②不規則抗体 ③交差適合試験	清川 知子(大阪大学医学部附属病院) 藤田 往子(近畿大学医学部附属病院) 志磨 美緒(大阪医科大学附属病院)	112	なし

### 3) 輸血基礎実技講習会

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.6.9	9:00~ 17:00	大阪市立大学	輸血検査の基礎技術の習得を目指した実習	進行: 榊引 健一(岸和田徳洲会病院) 進行: 深田 恵利奈(大阪府済生会中津病院)	52	なし

### 4) 輸血学中級講座

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.8.31	14:30~ 17:30	大阪医科大学	輸血業務で遭遇するいろいろな問題にどう対処するか、症例を基に受講者参加型の形式で考える。	清川 知子(大阪大学医学部附属病院) 林 恵美子(大阪船員保険病院) 阿部 操(関西医科大学附属枚方病院)	101	なし

## 9. 検体管理システム部門

### 1) 特別講演会

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.6.15	13:30~ 16:30	大阪医科大学	臨床検査データの管理と活用	八島 晶(日本オラクル(株)) 千葉 大輔(日本オラクル(株)) 真鍋 史朗(大阪大学大学院医学系研究科医療情報学) 片岡 浩巳(高知大学医学部附属医学情報センター)	46	なし

## 10. 緊急検査部門

### 1) 定期講座

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.5.7	18:30~ 20:00	住友病院	救急初期診療における検査技師の関わり ①当院における救急との関わり ②救急外来で何をする・何してる ③救命救急センターの支援をはじめてみました ～今後の展望もふまえて～	山本 衣美(総合加納病院) 宇都宮 康裕(大阪府立中河内救命救急センター) 前田 岳宏(近畿大学医学部附属病院)	49	なし

### 2) 府民公開講座

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.6.29	14:30~ 16:30	あべのメデイクス	THE 急性冠症候群 ①生理検査からのアプローチ ②検体検査からのアプローチ ③だれにでもわかる狭心症・心筋梗塞の治療	濱田 匡樹(高石藤井病院) 増田 詩織(近畿大学医学部附属病院) 北口 勝司(枚方共済病院)	178	なし

# 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 平成 25 年度事業報告

(平成 25 年 9 月 2 日～平成 26 年 3 月 31 日)

## 事務局

### 総務部

#### 庶務

1. 総会の開催
  - 1) 平成25年度 第1回定時総会  
日 時：平成25年10月24日（木） 19:00～20:30  
会 場：公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所
  - 2) 平成25年度 臨時総会  
日 時：平成26年3月27日（木） 19:00～20:30  
会 場：公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所
2. 会議の開催準備および開催
  - 1) 常務理事会  
大臨技事務所において7回開催した。
  - 2) 理事会  
大臨技事務所において8回開催した。
  - 3) 総務・会計部会  
大臨技事務所において7回開催した。
3. 平成26年度事業計画案ならびに予算案の作成および大阪府への報告
4. 教育施設との連携  
大臨技登録学生（OEMS）制度の導入
5. 大臨技会員管理システムの充実
6. 大臨技会員証および登録学生カードの発行
7. 大臨技臨床検査技師賠償責任保険の管理

#### 広報

1. 会報の発行  
大臨技会報（通巻 第199号）平成25年10月7日（WEB版のみでの公開）
2. 大臨技ニュース（月間行事予定表含む）の発行  
大臨技ニュース 通巻 第296号～第302号」（7 回）を毎月1日に発行
3. 大臨技ホームページの更新
  - 1) 大臨技スケジューラーの運用設定
  - 2) データの随時更新

#### 会計部

1. 月次収支計算書の作成
2. 第28期（平成24年度）確定決算報告書の作成
3. 平成26年度予算案の作成
4. 総務・会計部会  
大臨技事務所において7回開催した。

#### 渉外部

##### I. 事業

1. 献血推進活動
  - 1) 第41回 献血活動推進活動  
日 時：平成26年2月15日（土） 10:00～16:30  
会 場：難波グリーンガーデン、まいどなんば献血ルーム  
参加人数：献血受付 164名 献血者 140名

## 2. 他団体との連携交流

### 1) 第10回 府民健康フォーラム

日 時：平成25年11月17日（日） 13:30～16:40

会 場：ブリーゼプラザ小ホール（ブリーゼタワー7階）

テ ー マ：「アンチエイジングのためのヘルスアップ講座」～更年期を乗り切ろう～

共催団体：一般社団法人大阪府薬剤師会、公益社団法人大阪府栄養士会

内 容：府民に健康で快適な生活を過ごしてもらうための知識を臨床検査技師、薬剤師、栄養士の立場から提案、啓発した。講演前には相談コーナーを設置し、府民の相談に応じた。

参加人数：298名（府民 260名、会員 38名）

### 2) 平成25年度大臨技・大放技合同フォーラム

日 時：平成26年1月18日（土） 14:00～17:00

会 場：大阪府医師協同組合本部

テ ー マ：「年齢をとったら気になる脳血管の病気と検査」

共催団体：公益社団法人大阪府放射線技師会

内 容：府民に暮らしと健康の医療情報を提供することを目的とした公開セミナー

参加人数：府民等 102名

## 3. 日臨技公益委託事業

### 1) 検査と健康展

日 時：平成25年11月17日（日） 13:30～16:00

会 場：ブリーゼプラザ小ホール前エントランス

参加数：298名（府民 260名、会員 38名）

### 2) HIV予防研修会（エイズ、STI 予防に関する事業）

日 時：平成25年11月30日（土） 15:30～17:00

会 場：日本医療学院専門学校

参加数：53名（府民 41名、会員 12名）

### 3) がん検診啓発推進活動（がん予防啓発に関する事業）

第4回がん検診フォーラム

日 時：平成26年3月15日（土） 14:00～17:00

会 場：大阪府医師協同組合本部

テ ー マ：がん検診、受けましたか？ ～貴女を「がん」から守るために～

参加人数：府民等 63名

## II. 会議

大臨技事務所において7回開催した。



# 事業局

## 情報組織部

### I. 情報組織部

#### 1. 多職種合同チーム医療研修会

日時：平成25年9月21日（土） 14：00～16：30

会場：薬業年金会館4階会議室401号室

テーマ：「肺がんに関わるチーム医療」

内容：(1)「肺がん関連遺伝子検査」  
(2)「がん看護 ～診断期から終末期～」  
(3)「がんと栄養管理 ～がん化学療法・放射線治療と食事～」  
(4)肺がん診断と治療の現状

参加人数：38名

#### 2. 第30回 技師長会

日時：平成26年2月22日（土） 14：00～17：00

会場：関西医科大学附属 滝井病院 本館6階臨床講堂

テーマ：「技師長にいま必要とされているもの…」

内容：(1)「国策としての医療情報システム標準化推進 ～医療システム標準ガイドラインIHE～」  
(2)「平成26年診療報酬改定 最新情報」  
(3)「コミュニケーションスキルの重要性 ～“聴く”コミュニケーションスキルを学ぶ・体験する～」

参加人数：80名

#### 3. 会議（情報組織部会）

大臨技事務所において7回開催した。

### II. チーム医療部門 糖尿病療養指導部会

#### 1. 第35回定例勉強会

日時：平成25年9月11日（水） 18：30～20：00

会場：住友病院 14階講堂

内容：(1)「糖尿病の運動療法 ー在宅での療養指導の実際と連携ー」  
(2)「健康運動指導士の役割 ー医療現場との連携ー」

参加人数：33名

#### 2. 第36回定例勉強会

日時：平成25年11月13日（水） 18：30～20：00

会場：住友病院 14階講堂

内容：ゼロから学ぶ症例の見方 ー糖尿病チームの一員となるためにー

参加人数：34名

#### 3. 第24回糖尿病療養指導士講演会

日時：平成26年2月23日（日） 13：20～17：00

会場：大阪大学中之島センター 10階ホール

テーマ：これで怖くない 症例検討会

内容：(1)「新しい糖尿病療養支援システムの紹介」  
(2)「参加してみよう症例検討会 ー参加型講演会」

参加人数：66名

### III. チーム医療部門 ICT部会

#### 1. 第1回 ICT定期講習会

日時：平成25年11月1日（金） 18:30～20:00

会場：阪急ターミナルスクエア・17

内容：委託検査活用術・微生物検査室の無い施設でもここまでできる感染対策

参加人数：64名

#### 2. 第2回 ICT定期講習会

日時：平成26年2月28日（金） 18:30～20:00

会場：大阪市立大学医学部学舎6階

内 容：アウトブレイク ～発見から終息まで～ MRSA・クレブジエラ・セレウスの3事例  
参加人数：50名

#### IV. チーム医療部門 NST・褥瘡部会

##### 1. 平成25年度 第1回 NST・褥瘡部会講演会

日 時：平成25年9月28日（土） 14：30～16：30

会 場：多根総合病院 4階講堂

内 容：(1)「症例検討 検査データの見方から症例を考える ①褥瘡患者」  
(2)「症例検討 検査データの見方から症例を考える ②摂食、嚥下不良患者」  
(3)「NST専門療法士認定試験対策」

参加人数：24名

##### 2. 平成25年度 第2回 NST・褥瘡部会講演会

日 時：平成26年1月25日（土） 14：30～16：30

会 場：多根総合病院 4階講堂

内 容：(1)「疾患別検査値の見方と栄養アセスメントの活かしかた 肝硬変について」  
(2)「褥瘡の発生機序と栄養管理」  
(3)「エコーによる褥瘡の画像評価」

参加人数：46名

#### V. チーム医療部門 生殖医療部会

##### 1. 生殖医療技術部門講演会（大臨技・奈良臨技合同開催講演会）

日 時：平成25年3月19日（水） 18：45～19：45

会 場：大阪鉄道病院 3階会議室

テ ー マ：「不妊治療の診断から治療までをわかりやすく解説」

内 容：「不妊治療について学ぼう!! —診断から治療まで— がん検診、受けましたか？  
～貴女を「がん」から守るために～

参加人数：32名

#### VI チーム医療部門 内視鏡検査部会

##### 1. 第12回 内視鏡検査部会

日 時：平成25年11月29日（金） 18：30～20：30

会 場：大阪産業創造館

内 容：(1) 胃の病気とピロリ菌  
(2) 内視鏡機器の歴史からカプセル内視鏡まで

参加人数：24名

##### 2. 第13回 内視鏡検査部会

日 時：平成26年1月23日（木） 18：30～20：30

会 場：大阪産業創造館

内 容：(1) 止血の基本のキ  
(2) 超音波内視鏡のはなし

参加人数：25名

##### 3. 第14回 内視鏡検査部会 内視鏡スコープ操作体験会

日 時：平成26年3月9日（日） 13：00～17：00

会 場：大阪労災病院 内視鏡センター

内 容：(1) 上手な生検操作  
(2) 内視鏡スコープ操作

参加人数：12名

### 地区事業部

#### I. 事業

##### 1. 健康展

###### 1) 吹田市（吹田市みんなの健康展において体験コーナーの開設）

日 時：平成25年9月7日（土）13：30～17：00、9月8日（日）9：30～16：30

会 場：吹田市文化会館（メイシアター）

体験コーナー体験者数：府民 1,263名（肺年齢 409名、血管年齢 424名、骨密度 430名）

ボランティア：37名

2) 豊中市（豊中市市民健康展において体験コーナーの開設）

日 時：平成25年10月6（日）10：00～16：00

会 場：中央公民館・アクア文化ホール

体験コーナー体験者数：府民 1,100名

3) 摂津市（せつつ健康まつりにおいて体験コーナーの開設）

日 時：平成25年11月10日（日）10：00～15：00

会 場：摂津市立保健センター

体験コーナー体験者数：府民 402名（肺年齢 201名、血管年齢 201名）

ボランティア：12名

2. 北地区関係

1) 第3回北地区オープンセミナー

日 時：平成26年1月25日（土） 15：00～18：00

会 場：大阪医科大学 講義・実習棟第Ⅰ講堂

テ ー マ：『あなたに救える命があります！』

① 一歩、踏み出してみませんか？ ～私でも使えたAED～

② あなたにもできる！ 救命処置と普及

③ 心肺蘇生とPUSHプロジェクト

④ PUSH講習について

参加人数：67名（会員 37名、その他 30名）

3. 中央地区関係

1) 第3回中央地区オープンセミナー

日 時：平成25年9月28日（土） 18：30～20：00

会 場：あべのメディックス

テ ー マ：放射線領域の画像診断の基礎

① 一般撮影の基礎（マンモグラフィーを含む）

② CT画像診断の基礎と症例の解析

③ MRIの画像診断の基礎と症例の解析

参加人数：168名（会員 128名、その他 40名）

2) 第31中央地区自由集会

日 時：平成26年2月1日（土） 14：00～17：00

会 場：大阪医療技術学園専門学校

テ ー マ：「マイコプラズマ感染症の最近の診断法」

マイコプラズマのイムノクロマト法迅速検査及び、LAMP法の評価について

参加人数：46名（正会員 30名、正会員以外 16名）

4. 南地区関係

1) 第3回南地区オープンセミナー

日 時：平成25年12月7日（土） 14：30～17：00

会 場：阪南中央病院

内 容：「検査トピックス」として

①ISO15189について ②皮膚再灌流圧測定の有用性 ③AICSの検査内容について

参加人数：23名（正会員 16名、正会員以外 7名）

5. その他

1) 施設連絡者会

日 時：平成26年3月29日（土） 14：30～17：00

会 場：大阪産業創造館 6階 会議室

内 容：① 保険点数改訂に関して

② 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成企画に関して

参加人数：47名（正会員42名、正会員以外 5名）

2) 会員交流会

日 時：平成25年10月5日（土） 13：00～16：00

会 場：堺とれとれ市

内 容：大阪湾クルージング、海鮮バーベキュー、30kgマグロの解体ショー

参加人数：35名（正会員 24名、正会員以外 11名）

## II. 会議

1. 地区事業部会  
大臨技事務所において7回開催した。
2. 地区責任者会  
大臨技事務所において2回開催した。

## 学術部

### I. 学術部会関係

1. 学術部会
  - 1) 大臨技事務所において5回開催（第4火曜日）した。
  - 2) 各部門が開催する講習会等の調整を行った。
  - 3) 生涯教育としての学術講演会の準備・調整を行った。
2. 他事業部の事業に協力した。
3. 他団体との学術交流に参加した。
4. 教育施設懇談会を大臨技事務所において1回共催（2014.3.27）した。

### II. 講習会

1. 第9回学術部講演会  
日 時：平成26年3月1日(土) 14:30～17:30  
会 場：関西医科大学附属滝井病院南館2階臨床講堂  
テ ー マ：検査部(室)を発展させるためのデザインを考える  
--検査部での人財(材)教育と検査効率を向上させるために--  
参加人数：74名

### III. 日臨技近臨支部学会関係

1. 第53回日臨技近畿支部医学検査学会  
日 時：平成25年10月19日(土)～20日(日)  
開 催 地：福井県福井市  
会 場：フェニックス・プラザ  
メインテーマ：臨床検査が奏でるシンフォニー  
一般演題数：146題（大臨技会員の座長・司会及び発表演題数：下記）

【部門・分野】	【司会・座長】	【演題数】
シンポジウム等	1	9
微生物	2	11
免疫・血清	1	6
血液	1	4
臨床化学	1	9
病理	1	0
細胞	0	0
生理	2	11
公衆衛生	0	0
一般	0	3
輸血	0	0
情報システム	0	0
遺伝子・染色体	0	0
管理運営	1	1
教育	0	1
チーム医療	0	1
その他	0	2
(合計)	10	58

#### IV. 部門・分野関係（平成25年9月2日～平成26年3月31日）

10部門で各種講演会等を52回開催した。

##### 1. 臨床化学検査部門

###### 1) 定期講演会

年月日	時間	会場	内容	講師（所属）	参加人数	共催
H25.9.12	18:30～20:00	大阪市立大学医学部	水とナトリウム	高崎 匡（大阪府済生会吹田病院）他	60	なし
H25.10.17	18:30～20:00	大阪市立大学医学部	腹膜透析がアミラーゼ測定に及ぼす影響について	中島 康仁（松下記念病院）他	45	なし
H25.11.14	18:30～20:00	大阪市立大学医学部	実は亜鉛って大切なんです！	古市 豊（株）シノテスト	45	なし
H26.1.16	18:30～20:00	大阪市立大学医学部	ラテックス法を用いたCK-MB mass原理を理解しよう	長尾 健次（和光純薬工業（株））	31	なし
H26.2.14	18:30～20:00	大阪市立大学医学部	糖尿病について～基礎から最新の知見まで～	松本 美枝（積水メディカル（株））	41	なし

##### 2. 免疫血清部門

年月日	時間	会場	内容	講師（所属）	参加人数	共催
H25.9.25	18:30～20:00	大阪中央公会堂	BLEIA法～蛍の光が何をもたらす？ ノロウイルスがやってくる	大熊 博（栄研化学（株）生物化学第一研究所） 上田 一仁（市立芦屋病院臨床検査科）	26	なし
H25.10.26	15:00～18:00	大阪医科大学	ABC検診はどこまで有効？血液検査でどこまで分かる？ 胃癌克服へ向けて～病理検査室の戦略！ 内視鏡のしくみと原理～早期発見を支えるしくみ～ 胃癌治療最前線！ここで見つけられれば、ここまで治る！	中嶋 博和（株）SRL近畿営業部） 井上 玲郁（大阪医科大学病院病理部） 近藤 浩史（オリンパスメディカルシステムズ） 李 相雄（大阪医科大学附属病院 消化器内科）	46	なし
H25.12.7	9:00～17:30	大阪医科大学	序章～異常反応を解き明かすキーとなる免疫学 免疫学視点で眺める腎臓の未知なる世界 免疫学で覗き見る赤血球膜抗原の神秘 ランチョンセミナー：感染症検査の歴史 免疫学で理解する、血液細胞の分化過程 免疫検査を行うための臨床化学検査の基礎理論 創薬に活かす免疫学…エビジェネティクスとは 免疫学で解き明かす～膠原病内科の戦略	繁 正志（大阪医科大学附属病院） 木全 明子（アークレイマーケティング（株）学術センター） 坊池 義浩（兵庫県赤十字血液センター学術課） 江川 孝則（富士レボ（株）学術サービス部） 横井 浩（ベックマン・コールター（株）学術統括部門） 中島 康仁（松下記念病院） 竹橋 正則（大阪大谷大学薬学部 薬物治療学講座） 武内 徹（大阪医科大学附属病院膠原病内科）	127	なし
H26.1.22	18:30～20:00	大阪中央公会堂	気になる花粉症：その発症機序は？ アレルギー四方山話～花粉の謎に迫る	中山 哲（ファディア（株）クリニカルセールス&マーケティング本部学術部 学術グループ） 上田 一仁（市立芦屋病院）	21	なし

### 3.生理機能部門

#### 1)定期講習会

年月日	時 間	会 場	内 容	講 師 (所 属)	参加人数	共 催
H25.9.19	18:30～ 20:00	大阪医療技術 学園専門学校	血圧脈波検査の見方・考え方	六尾 哲(市立岸和田市民病院)	130	なし
H25.10.17	18:30～ 20:00	大阪医療技術 学園専門学校	腹部超音波スクリーニング検査 の極意 ～基礎から症例まで～	森 雅美(PL病院)	119	なし
H26.1.16	18:30～ 20:00	大阪医療技術 学園専門学校	甲状腺超音波検査 ～病理像と の比較を含めて～	太田 寿(隈病院)	139	なし

#### 2)大阪超音波技術研究会

年月日	時 間	会 場	内 容	講 師 (所 属)	参加人数	共 催
H25.10.18	18:30～ 20:15	住 友 病 院	グループ別症例検討会	田上 展子(住友病院)	72	なし
H26.1.10	18:30～ 20:15	住 友 病 院	黄グループ発表	田上 展子(住友病院)	47	なし

#### 3)実技研修会

年月日	時 間	会 場	内 容	講 師 (所 属)	参加人数	共 催
H25.10.13 ～14	9:00～ 17:40 9:00～ 16:45	大阪府医師会 協 同 組 合	第10回心エコー実技研修会	部会世話人 他	127	なし
H25.11.24	9:00～ 17:20	大阪府医師会 協 同 組 合	第3回腹部超音波実技研修会	部会世話人 他	87	なし

### 4.病理細胞検査部門

#### 1)細胞診定期講習会

年月日	時 間	会 場	内 容	講 師 (所 属)	参加人数	共 催
H25.9.27	18:45～ 20:15	北 野 病 院	乳腺・甲状腺	龍 あゆみ(大阪府立成人病 センター) 鈴木 彩葉(隈病院)	50	なし
H25.10.6	13:00～ 16:30	北 野 病 院	細胞検査士1次対策模擬試験	世話人	71	なし

#### 2)病理組織講習会

年月日	時 間	会 場	内 容	講 師 (所 属)	参加人数	共 催
H25.10.25	18:45～ 20:15	関西医科大学 附属滝井病院	胃癌取扱い規約に準じた、胃病 変の組織像と取扱いについて	小野寺 正征(PCL大阪)	51	三菱化学 メディエンス (株)
H25.11.15	18:45～ 20:15	関西医科大学 附属滝井病院	大腸癌取扱い規約に準じた、大 腸病変の組織像と取扱いにつ いて	小野寺 正征(PCL大阪)	62	三菱化学 メディエンス (株)
H25.12.6	18:45～ 20:15	関西医科大学 附属滝井病院	癌取扱い規約に準じた、消化器 臓器病変の組織像と取扱いにつ いて	小野寺 正征(PCL大阪)	47	三菱化学 メディエンス (株)

3) 病理技術研究会

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H26.2.23	13:00~ 17:00	日生病院	1. アルシアン青染色ミニサーベイ結果報告 2. 病理解剖における介助者の役割 3. 組織切片自動作製装置AS-400Mのご紹介と導入事例 4. 標本作製をサポートする全自動連続薄切装置とは 5. 病理一級臨床検査士資格認定試験体験記~どのような試験なのかを中心に~ 6. 病理廃液の適正処理(有機溶剤、毒劇物を中心に) 7. 免疫多重染色 基礎と応用	佐々木 政臣(大阪市立大学附属病院) 江川 宏征(関西医科大学病理解剖教室) 種子田 秀一(倉敷紡績(株)) 藤本 幸司(サクラファインテックジャパン(株)) 山田 寛(神戸大学医学部附属病院) 平澤 浩(藤田保健衛生大学病院) 柳田 絵美衣(神戸大学医学部附属病院)	99	なし

5. 一般検査部門

1) 他職種公開講座

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.9.28	13:30~ 17:30	関西医科大学 附属滝井病院	1. 「血尿診断ガイドライン2013」改定のポイント 2. 「尿中赤血球形態判定法と報告の必要性について」 3. 「泌尿器系がんの診断と治療」	菊池 春人(慶応義塾大学 臨床検査医学講座) 油野 友二(金沢赤十字病院) 西村 和郎(大阪府立成人病センター 泌尿器科)	123	シスメックス(株)
H25.11.30	14:30~ 17:30	関西医科大学 附属滝井病院	1. 「アルブミン、クレアチニン試験紙測定の有用性」 2. 「尿沈渣検査法2010の解読テクニック」 3. 「心腎連関の鍵となる高血圧の成因としての腎神経の役割について」	鈴木 正隆(栄研化学(株)) 宿谷 賢一(東京大学医学部附属病院) 高橋 伯夫(関西医科大学 臨床検査医学講座)	68	栄研化学(株)
H26.1.26	10:00~ 17:30	関西医科大学 附属滝井病院	大臨技一般検査フォーラム 1. 「尿定性検査における自動化を考える」 ① 栄研化学(株) ② シーメンスヘルスケアダイアグノスティクス(株) ③ アークレイマーケティング(株) 2. 「ランチョンセミナー」 3. 「尿沈渣検査における尿細管上皮細胞鑑別のためのコツ」 4. 「顕微鏡写真の撮り方~市販のデジカメを使って~」 5. 「尿沈渣検査から細菌の菌種はどこまで推測できるのか?」 6. 「大臨技部門員による一般検査から推測する症例集」	鈴木 正隆(栄研化学(株)) 渡辺 浩(シーメンスヘルスケアダイアグノスティクス(株)) 延原 崇之(アークレイマーケティング(株)) 山口 哲史(富士レビオ(株)) 藤 利夫(中津市民病院) 堀田 真希(大阪大学医学部附属病院) 中村 達也(神戸大学医学部附属病院) 大臨技一般検査部門員	105	栄研化学(株) シーメンスヘルスケアダイアグノスティクス(株) アークレイマーケティング(株) 富士レビオ(株)

## 6. 血液検査部門

### 1) 形態セミナーシニアコース

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.9.5	18:30~ 20:00	済生会中津 病 院	症例報告(t(8;21)(q22;q22); RUNX1-RUNX1T1を伴うAML) 症例解説	米本 隆浩(りんくう総合医療 センター) 船越 あゆみ(阪大微生物病 研究会)	50	なし
H25.10.3	18:30~ 20:00	済生会中津 病 院	症例報告(形質細胞性白血病) 症例解説	中藤 裕子(大阪赤十字病 院) 鈴木 春菜(大阪府立急性 期・総合医療センター)	50	なし
H25.11.7	18:30~ 20:00	済生会中津 病 院	認定試験に向けての動画模擬 試験 1)多血球系異形成を伴う不応性 血球減少症 2)血栓性血小板減少性紫斑病 3)Acute promyelocytic leukemia	中藤 裕子(大阪赤十字病 院)	50	なし
H25.12.5	18:30~ 20:00	済生会中津 病 院	症例報告(熱帯熱マalaria) 症例解説	池本 彩(大阪市立大学医学 部附属病院) 初田 千鶴子(和泉市立病 院)	50	なし
H26.1.9	18:30~ 20:00	済生会中津 病 院	症例報告(一過性骨髄増殖症) 症例解説	牧 亜矢子(大阪医科大学附 属病院) 林田 悠季(星ヶ丘厚生年金 病院)	50	なし
H26.2.6	18:30~ 20:00	済生会中津 病 院	症例報告(Acute promyelocytic leukemia ) 症例解説	松林 典子(大阪大学医学部 附属病院) 西澤 朋子(済生会千里病 院)	50	なし

### 2) 血液形態セミナー・特別編

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.9.7	14:30~ 17:00	あべの メディックス	第一部 積水メディカル社内 サーベイ コアプレスタコントロールサー ベイのご紹介 第二部 徹底的にミキシングテ スト	須長 宏行(積水メディカル (株))	47	なし
H25.10.26	14:30~ 17:00	あべの メディックス	装置からの情報を活用しよう 「自動白血球分類スキャタープ ロットの見方・考え方」 血液細胞の基本的な見方 「今さら聞けない、ZEROからの 血液形態学」	吉田 里恵(ベックマン・コー ルター(株)) 藤巻 慎一(天理医療大学)	167	ベックマン・ コールター (株)
H25.12.14	14:30~ 17:00	あべの メディックス	自動血球計数CRP測定装置の ご紹介 MDS「その病態と異形成の見 方・とらえ方」	齊藤 憲祐((株)堀場製作 所) 梅村 茂人(滋賀県成人病セ ンター)	97	(株)堀場 製作所



## 7. 微生物検査部門

### 1) 定期講習会(他職種公開講座)

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.9.26	18:30～20:00	大阪医療技術学園専門学校	「簡単解説、各種抗菌薬の特徴と使い方」	平川 智佳子(大正富山医薬品(株)学術研修センター)	89	なし
H25.10.24	18:30～20:00	大阪医療技術学園専門学校	「今どきの肺炎診療の考え方」	掛屋 弘(大阪市立大学医学部付属病院)	48	なし
H25.11.28	18:30～20:00	大阪医療技術学園専門学校	「見て触れて感じて学ぶ微生物検査」	舟橋 恵三(JA愛知厚生連 江南厚生病院)	42	なし
H26.1.18	18:30～20:00	阪急ターミナルスクエア	「感染症診断に役立つグラム染色」	永田 邦昭(公立玉名中央病院)	82	なし
H26.2.27	18:30～20:00	大阪医療技術学園専門学校	2013年度 微生物部門ミニ学会	部会世話人	28	なし

## 8. 輸血検査部門

### 1) 輸血症例検討会

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.11.2	14:30～17:30	大阪府赤十字血液センター	不規則抗体同定の考え方 不規則抗体同定ホップ編、ステップ編 不規則抗体同定スキップ編	林 恵美子(大阪船員保険病院) 三平 りさ(生長会府中病院) 志磨 美緒(大阪医大附属病院)	133	なし

### 2) 輸血学術講演会

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H26.1.11	14:30～16:00	大阪医大看護学部看護学科	輸血領域におけるデノボ肝炎～肝臓からのメッセージを見逃すな～	土田 貴彦(アホットジャパン(株)学術情報室)	54	なし

### 3) 輸血セミナー2014

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H26.2.8	10:00～16:00	大阪医大看護学部看護学科	同種造血幹細胞移植について 血液型不適合造血幹細胞移植時の輸血管理 術中輸血管理について 救急領域における輸血療法 産科領域の輸血の実際	日野 雅之(大阪市大医学部血液腫瘍制御学) 藤野 恵三(大阪市大医学部附属病院) 池田 優子(大阪市大医学部麻酔科) 早川 航一(関西医大 救急医学科) 藤田 太輔(大阪医大 産婦人科学教室)	104	なし

## 9. 検体管理システム部門

### 1) 実技講習会

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.10.5	14:00～17:00	大阪医療技術学園専門学校	データベース入門講座(データベースの基礎をAccessの基本操作を使ってを学びます)	佐藤 宏美(大阪メディカルラボラトリー)	21	なし
H25.10.26	14:00～17:00	大阪医療技術学園専門学校	Excel入門講座(Excelの基本的な操作を学びます)	角田 昌子(小阪産病院)	14	なし
H25.11.9	14:00～17:00	大阪医療技術学園専門学校	PowerPoint入門講座(スライド作成の基本を学びます)	関 昌尚(大阪医科大学附属病院)	18	なし

### 2) 特別講演会

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.12.7	14:00～19:00	大阪医科大学	第11回大阪臨床検査ISO15189研究会	鈴木 玲子(関西医科大学附属枚方病院) 下田 勝二(日本適合性認定協会) 中安 一幸(厚生労働省政策統括官付情報政策担当参事官室室長補佐・北海道大学大学院保健科学研究院客員准教授)	97	なし
H26.2.8	14:30～17:00	あべのメディックス	平成25年度 大臨技臨床検査データ標準化推進事業報告「大臨技標準化推進委員会・検体管理システム部門共催講演会」	中島 康仁(松下記念病院) 山本 裕之(大阪赤十字病院) 杉山 昌晃(市立岸和市民病院) 植村 康浩(バイオ・ラッドラボラトリーズ(株)診断薬事業部 マーケティング部)	60	なし

## 10. 緊急検査部門

### 1) 定期講座

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.10.22	18:30～20:00	大阪医療技術学園専門学校	あんな症例・こんな症例・どんな症例～いっしょに経験しませんか～ ①あんな症例: 外因性疾患編、血がとまらない ②こんな症例: 内因性疾患編、発熱・意識障害・PT延長 ③どんな症例: 中毒疾患編、瞳孔の秘密!	吉田 元治(中河内救命救急センター) 濱田 宏輝(三島救命救急センター) 福田 篤久(りんくう総合医療センター)	67	なし
H26.2.4	18:30～20:00	大阪医療技術学園専門学校	緊急検査! 総まとめ ①総まとめ! 緊急検査での必ずおさえておきたい検体検査のPOINT ②総まとめ! 緊急検査での必ずおさえておきたい生理検査のPOINT	前田 岳宏(近畿大学医学部附属病院) 藪 圭介(枚方共済病院)	115	なし

2) 府民公開講座

年月日	時間	会場	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H25.11.30	14:30~ 16:30	あべの メディクス	THE 結核 ①あれ・・・もしかして結核？検査画像診断を解り易く解説 ②大阪府における結核感染の現状	羽川 直宏(大阪市立大学医学部附属病院 救命救急センター) 谷掛 千里(大阪府健康医療部 保健医療室 地域保健感染症課)	81	なし

## 臨床検査データ標準化事業

### I. 大臨技 平成25年度（第6回）臨床検査データ標準化事業

#### 1. 経緯

特定非営利活動法人日本臨床検査標準協議会は標準化基本検討委員会を設置した。これを受けて独立行政法人産業技術総合研究所と社団法人日本臨床検査技師会は連携し、共同で臨床検査測定値の標準化事業を開始した。大阪府臨床検査技師会では、データ標準化事業を立ち上げ、2008年から大阪府域の標準化作業を実施している。

#### 2. 目的

大阪府下の臨床検査実施施設で臨床検査データのバラツキを少なくし、正確なデータを提供できるように臨床検査データの標準化、共有化、基準値化を図り、府民が「どこの病院、医院、クリニックで検査を受けても同じ測定結果が得られ、重複した検査を避けることができる」ように、府民に信頼性の高い臨床検査データを提供することを目的とする。

#### 3. 内容

同一の臨床検査項目について、医療施設間の検査数値のバラツキを少なくすることを目的に、大阪府下9施設の基幹病院で、目標値と許容範囲が値付けられた既知標準検体による測定、調査を医療施設で実施し、施設間での測定データのバラツキを調査した。

測定データが許容値を外れた施設に対して、どうしてこのような値になるのか、許容値を外れた要因の推測、原因解明の助言・指導、改善措置の助言・指導、改善措置後の再測定まで当法人が実施した。これにより、医療施設間の検査データの標準化を図った。

以上までのステップに日本臨床検査技師会は関与していない。これは全国47都道府県の臨床検査技師会が主体となって実施（パッチワーク方式）されており、これらのデータが日本臨床検査技師会で取り纏められ、最終的には臨床検査データが全国で標準化され、全国3,000施設のデータが統一されることに繋がる。

#### 4. 大阪府下基幹施設

大阪医科大学附属病院、国立循環器病センター、関西医科大学附属枚方病院、近畿大学医学部附属病院、松下記念病院、大阪市立大学医学部附属病院、大阪大学医学部附属病院、市立岸和田市民病院、大阪府立成人病センター

#### 5. 実施状況

##### 1) 実施日程

- ・平成25年9月9日 サーベイ実施
- ・平成25年11月～12月 結果報告書発送
- ・平成26年3月 結果報告会の開催

##### 2) 参加申込み方法等

- ・参加申込期間：平成25年8月1日～8月31日
- ・参加申込方法：日臨技HPにて参加受付。サーベイ試料は参加施設あてに発送。
- ・参加費用：3,000円（ウェットケミストリーもしくはドライケミストリーでの参加費。両測定法での参費は5,000円。）
- ・参加費振込期限：平成23年8月1日～9月30日（振込用紙は大臨技ニュース7月とともに発送。）

##### 3) 配布試料：ヒトプール血清（2濃度）、管理血清（1濃度）

##### 4) 評価方法：基幹施設で設定した目標値と許容幅で評価。

##### 5) 評価対象項目

- ・臨床化学
  - （含窒素成分） TP、Alb、T-Bil、UN、Cre、UA
  - （電解質） Na、K、Cl、Ca、IP、Fe
  - （脂質） TC、HDL-C、LDL-C、TG
  - （酵素） AST、ALT、LD、ALP、GGT、CK、AMY、ChE
  - （糖質） Glu、HbA1c

##### ・免疫 CRP

##### ・血液 RBC、WBC、Hb、PLT、MCV

##### 6) 参加施設数：116施設

平成 26 年度 事務局各部・事業局各部 世話人名簿

平成 26 年 7 月現在

事務局	部会名	氏名	所属施設名	電話番号
	総務部	岡本 美由紀	新生病院	072-677-1333
		三上 英子	高津病院	06-6761-1421
		真鍋 史朗	大阪大学医学部附属病院 医療情報部	06-6879-5900
		岡部 文雄	結核予防会大阪府支部 相談診療所	06-6202-6666
		上遠野 明	南大阪病院	06-6685-0221
		竹山 佳織	大阪府済生会吹田病院	06-6382-1521
		伊東 千絵	小阪産病院	06-6722-4771
	部会名	氏名	所属施設名	電話番号
	渉外部	赤木 征宏	大阪警察病院付属臨床検査センター	06-6771-6051
		川井 和久	泉佐野保健所	0729-52-6165
		北川 篤	多根眼科病院	06-6581-5800
		北川 富規子	浅香山病院	072-229-4882
		築山 あゆみ	大阪警察病院付属臨床検査センター	06-6775-7891
夏秋 知佳		自宅会員	06-6741-9550	
森川 真弓		大阪警察病院付属人間ドッククリニック	06-6775-3131	
山本 裕之		大阪赤十字病院	06-6771-5131	
駒 里美		市立豊中病院	06-6843-0101	
本多 あずさ		近畿大学医学部附属病院	072-366-0221	
浅田 薫		北野病院	06-6312-1221	
岡本 秀雄		住友病院	06-6443-1261	
堀井 邦寿	関西医科大学附属枚方病院	072-804-0101		
事業局	部会名	氏名	所属施設名	電話番号
	地区事業部	武岡 真由美	松下記念病院	06-6992-1231
		高田 裕子	明生病院	06-6353-3121
		喜舎場 智之	阪南中央病院	072-333-2100
		松倉 嘉士	大阪血清微生物研究所	06-6322-4531
		和田 恭典	大阪赤十字病院	06-6774-5111
		有元 美代子	関西医科大学附属滝井病院	06-6992-1001
		米本 圭佑	近畿大学医学部附属病院	072-366-0221
		下本 知子	小阪産病院	06-6722-4771
	藤田 知里	大阪医科大学附属病院	072-683-1221	
	部会名	氏名	所属施設名	電話番号
	学術部	樋本 陽子	大阪赤十字病院	06-6771-5131
		川本 英子	りんくう総合医療センター	072-469-3111
		江川 和美	大阪府立成人病センター	06-6972-1181
		三村 明弘	大阪労災病院	072-252-3561
	部会名	氏名	所属施設名	電話番号
	情報組織部	小宮山 恭弘	大阪鉄道病院	06-6628-2221
		朴 國允	共和病院	06-6718-2221
		井口 健	大阪医科大学	072-683-1221
池田 勝美		城山病院	072-958-1000	
近藤 進平		友愛会病院	06-4701-4316	
笹垣 貴美		市立豊中病院	06-6858-3537	

事業局	部会名	氏名	所属施設名	電話番号
	情報組織部	安江智美	大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター	072-957-2121
		八木美智子	天理医療大学	0743-63-7811
		是永愛	森之宮病院	06-6969-9624

情報組織部 チーム医療部門

部会名	役割	氏名	所属施設名	電話番号
糖尿病療養指導	責任者	横山有子	ふくだ内科クリニック	06-6398-0203
	副責任者	藤田武	大阪府立急性期総合医療センター	06-6606-7000
	会計	佐藤直美	住友病院	06-6443-1261
	庶務	馴松麻悠	大阪市立大学大学院	06-6645-3706
	世話人	小宮山恭弘	大阪鉄道病院	06-6628-2221
	世話人	田辺真実	大阪鉄道病院	06-6628-2221
	世話人	田上展子	住友病院	06-6447-3027
	世話人	山下己紀子	なかじま糖尿病内科	06-6325-1710
	世話人	江後京子	松下記念病院	06-6992-1231
	世話人	田村美貴	済生会野江病院	06-6932-0401
	世話人	三木愛子	奈良社会保険病院	0743-53-1111
	世話人	豊田利恵子	大阪府立母子保健総合医療センター	0725-56-1220
	世話人	金星智世	近畿大学医学部附属病院	072-366-0221
	世話人	山本広世	市立枚方市民病院	072-847-2821
NST・褥瘡	世話人	秋山恵子	松原徳洲会病院	072-334-3400
	責任者	堀仁	多根総合病院	06-6581-1071
	会計	上地裕美	南大阪病院	072-677-1333
	世話人	岡本美由紀	新生病院	06-6685-0221
	世話人	大野和浩	東住吉森本病院	06-6606-7887
	世話人	北川富規子	浅香山病院	072-229-4882
ICT	世話人	村山恵美	新生病院	06-6685-0221
	責任者	中家清隆	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2205
	会計	櫛引千恵子	岸和田徳洲会病院	072-445-9796
	世話人	佐藤かおり	近畿大学医学部附属病院	072-366-0221
	世話人	河田夫美代	市立池田病院	072-751-2881
	世話人	笹垣貴美	市立豊中病院	06-6858-3537
	世話人	佐藤麻友美	関西医科大学附属枚方病院	072-804-0101
生殖医療	世話人	赤木征宏	大阪警察病院付属臨床検査センター	06-6775-7891
	責任者	内野義彦	大阪鉄道病院	06-6628-2221
内視鏡	会計	藤井和則	大阪鉄道病院	06-6628-2221
	責任者	榎本毅	大阪労災病院	072-252-3561
	会計	竹内早苗	大阪労災病院	072-252-3561
	世話人	福井喜夫	長吉総合病院	06-6709-0301
	世話人	足羽花菜	医誠会病院	06-6326-1121

平成 26 年度 学術部各部門 世話人名簿

平成 26 年 7 月現在

部門名	役職	氏名	所属施設	電話番号
臨床化学	責任者	山中 良之	岸和田徳洲会病院	072-445-7257
	副責任者	石田 繁則	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2215
		高崎 匡	大阪府済生会吹田病院	06-6382-1521
	会計	上野 信弥	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2212
	世話人	中島 康仁	松下記念病院	06-6992-1231
		坂東 雅彦	大阪中央病院	06-4795-5505
		繁 正志	大阪医科大学附属病院	072-683-1221
		永井 美友希	近畿大学医学部附属病院	072-366-0221
		松尾 英樹	大阪警察病院	06-6771-6051
		吉本 茂	明石市立市民病院	078-912-2323
米谷 昌志		株式会社ファルコバイオシステムズ	0774-46-1010	
免疫血清	責任者	上田 一仁	大阪大学大学院医学系研究科	0797-31-2156
	副責任者	塩本 一正	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2216
	会計	繁 正志	大阪医科大学附属病院	072-683-1221
	世話人	川井 和久	大阪府茨木保健所	072-624-4668
		福島 良一	大阪みなと中央病院	06-6572-5721
		岡田 和敏	近畿大学医学部附属病院	072-366-0221
		古橋 かおり	松下記念病院	06-6992-1231
		山城 愛	大阪医科大学附属病院	072-683-1221
山本 憲司	大阪医科大学附属病院	072-683-1221		
生理	責任者	安 保 浩 二	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2218
	副責任者	川崎 俊博	大阪掖済会病院	06-6584-5804
		山内 一浩	市立豊中病院	06-6858-3604
		山崎 功次	馬場記念病院	072-265-9194
	会計	長尾 路子	大阪歯科大学附属病院	06-6910-1080
		國米 海知子	聖授会フェスティバルタワー・クリニック	06-6226-1325
	世話人	藤岡 一也	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2218
		森 雅美	PL病院	0721-23-7804
		尾羽根 範員	住友病院	06-6443-1261
		山崎 正之	大阪府済生会中津病院	06-6372-0333
		六尾 哲	市立岸和田市民病院	072-445-1000
		藤井 礼子	大阪掖済会病院	06-6584-5804
		木船 靖子	石切生喜病院	072-988-3121
		子甫 徹	馬場記念病院	072-265-9194
		山下 依未	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2218
		堂前 有加	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2218
		齊藤 直輝	市立豊中病院	06-6858-3604
		有馬 隆幸	済生会野江病院	06-6932-0401
森 亘平		住友病院	06-6443-1261	
上田 祐丞	大阪赤十字病院	06-6774-5111		
寺西 ふみ子	八尾市立病院	072-922-0881		

部門名	役職	氏名	所属施設	電話番号	
病理細胞	責任者	三原 勝利	星ヶ丘医療センター	072-840-2641	
	副責任者	岡本 秀雄	住友病院	06-6443-1261	
	会計	横田 裕香	大阪市立総合医療センター	06-6929-1221	
	世話人		今村 大輔	住友病院	06-6443-1261
			宇津野 美弥子	南大阪病院	06-6685-0221
			岡部 美由紀	大阪労災病院	072-252-3561
			小椋 聖子	大阪府済生会野江病院	06-6932-0793
			佐々木 伸也	市立堺病院	072-221-1700
			佐々木 政臣	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2225
			鈴木 麻友香	関西医科大学附属滝井病院	06-6992-1001
			田口 雅子	北野病院	06-6131-2831
			棚田 諭	大阪医科大学附属病院	072-683-1221
			中川 菊一	大阪府立成人病センター	06-6972-1181
			水口 洋一	日生病院	06-6543-3581
	和田 恭典	大阪赤十字病院	06-6774-5111		
一般	責任者	堀田 真希	大阪大学医学部附属病院	06-6879-6636	
	副責任者	滝沢 恵津子	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2213	
	会計	阿尾 浩子	ベルクリニック	072-224-7298	
	世話人		村田 良一	大阪労災病院	072-252-3561
			寺西 広樹	阪南市民病院	072-471-3321
			黒田 亜里沙	住友病院	06-6443-1261
			山本 裕之	大阪赤十字病院	06-6771-5131
			豊政 圭未	国立循環器病研究センター	06-6833-5012
			奥村 恵美	府中病院	0725-43-1234
			小林 渉	大阪大学医学部附属病院	06-6879-6636
	吉永 治代	近畿大学医学部堺病院 SRL 検査室	072-296-7212		
	野崎 聖恵	長吉総合病院	06-6709-0301		
血液	責任者	稲田 孝	星ヶ丘医療センター	072-840-2641	
	副責任者	田中 秀磨	大阪医科大学附属病院	072-683-1221	
		中村 恒仁	済生会中津病院	06-6372-0675	
		吉川 慎一	吹田市民病院	06-6387-3311	
	会計	荒金 裕貴	住友病院	06-6443-1261	
	世話人		鳩宿 敏彦	株式会社ファルコバイオシステムズ	0774-46-1010
			久保田 浩	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2216
			池本 敏行	大阪医科大学附属病院	072-683-1221
			塩崎 尚子	松下記念病院	06-6992-1231
			吉富 一恵	近畿大学医学部附属病院	072-366-0221
			今井 重良	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2216
			米本 隆浩	りんくう総合医療センター	072-469-3111
			重松 康之	大阪医療技術学園専門学校	06-6354-2501
			多川 弘	長吉総合病院	06-6709-0301
		中藤 裕子	大阪赤十字病院	06-6774-5111	
		秋穂 麻衣	大阪府立急性期・総合医療センター	06-6692-1201	
	小川 将史	関西医科大学附属枚方病院	072-804-0101		
	大川 洋毅	株式会社ファルコバイオシステムズ	0774-46-1010		



部門名	役職	氏名	所属施設	電話番号
微生物	責任者	市村佳彦	大阪赤十字病院	06-6774-5111
	副責任者	宇都宮孝治	近畿大学医学部附属病院	072-366-0221
	会計	小林由佳	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2213
		中家清隆	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2203
	世話人	赤木征宏	大阪警察病院付属臨床検査センター	06-6771-6051
		佐子肇	刀根山病院	06-6853-2001
		仁木誠	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2213
		竹田真未	大阪医療センター	06-6942-1331
		志村敏史	大手前病院	06-6941-0484
		夏目聖子	関西医科大学附属滝井病院	06-6992-1001
		有村泰晃	刀根山病院	06-6853-2001
		吉川耕平	大阪医療センター	06-6942-1331
畑諒祐		大阪赤十字病院	06-6774-5111	
輸血		責任者	大西修司	関西医科大学附属枚方病院
	副責任者	藤野恵三	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2290
		深田恵利奈	大阪府済生会中津病院	06-6372-0675
	会計	平島瑞子	近畿ブロック血液センター	072-643-1962
	世話人	金光靖	近畿大学医学部附属病院	072-366-0221
		櫛引健一	岸和田徳洲会病院	072-445-9915
		林恵美子	大阪みなと中央病院	06-6572-5732
		志磨美緒	大阪医科大学附属病院	072-684-6528
		木村恵子	近畿ブロック血液センター	072-643-1962
		阿部操	関西医科大学附属枚方病院	072-804-0101
		藤田往子	近畿大学医学部附属病院	072-366-0221
		清川知子	大阪大学医学部附属病院	06-6879-5881
鴨川康代		大阪医科大学附属病院	072-684-6528	
三平りさ		府中病院	0725-40-2162	
検体管理システム	責任者	大江泰浩	J R西日本健康増進センター	06-6374-5145
	副責任者	山下亘	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2203
		竹村真俊	大阪病院	06-6441-5451
	会計	大比良ひとみ	大阪医科大学附属病院	072-684-6075
	世話人	井口健	大阪医科大学購買・物流部	072-684-6319
		真鍋史朗	大阪大学医学部附属病院医療情報部	06-6879-5900
		山六紀彦	株式会社三菱化学メディエンス	
		遠藤升蔵	東大阪市民総合病院 BML 検査室	06-6784-1695
		中島康仁	松下記念病院	06-6992-1231
		佐藤宏美	大阪メディカルラボトリー	072-245-3638
		尾崎幸雄	大阪市立総合医療センター	06-6929-1221
		竹山佳織	大阪府済生会吹田病院	06-6382-1521
		角田昌子	小阪産病院	06-6722-4771
		上遠野明	南大阪病院	06-4702-5075
萩原祐至		東住吉森本病院	06-6606-0010	
関昌尚		大阪医科大学附属病院	072-684-6075	

部門名	役職	氏名	所属施設	電話番号	
緊急検査	責任者	津田喜裕	大阪府立中河内救命救急センター	06-6785-6166	
	副責任者	櫛引健一	岸和田徳洲会病院	072-445-7257	
	会計	福岡京子	りんくう総合医療センター	072-469-3111	
	世話人		竹下仁	大阪府三島救命救急センター	072-683-9911
			福田篤久	和泉市立病院	0725-41-1331
			東山智宣	大阪医科大学附属病院	072-683-1221
			前田岳宏	近畿大学医学部附属病院	072-366-0221
			濱田宏輝	大阪府三島救命救急センター	072-683-9911
			藪圭介	枚方公済病院	072-858-8233
			宇都宮康裕	大阪府立中河内救命救急センター	06-6785-6166

平成 26 年度 地区事業各地区 委員名簿

平成 26 年 7 月現在

北地区委員		
役職	氏名	施設名
責任者	東 山 智 宣	大阪医科大学附属病院
副責任者	松 本 典 久	市立吹田市民病院
	岩 津 浩 子	MI クリニック
会 計	濱 田 宏 輝	大阪府三島救命救急センター
	船 越 あゆみ	阪大微生物病研究会
庶 務	厚 東 良 輔	市立吹田市民病院
	谷 口 真樹子	大阪医科大学附属病院
委 員	木 村 圭 吾	大阪大学医学部附属病院
	鈴 村 侑 子	大阪大学歯学部附属病院
	竹 内 早 苗	大阪労災病院
	藤 原 明 寛	国立循環器病センター
	村 上 誠 司	上山病院
	磯 田 智 史	済生会吹田病院
	井 上 直 人	済生会吹田病院
相 談 役	西 野 勝	済生会千里病院
	竹 下 仁	大阪府三島救命救急センター
	池 本 敏 行	大阪医科大学附属病院
担当理事	佐 野 道 孝	国立循環器病センター
	出 野 憲 由	大阪労災病院

地区名	区長および副区長		施設名
第 1 地区	区 長	東 山 智 宣	大阪医科大学附属病院
	副区長	濱 田 宏 輝	大阪府三島救命救急センター
第 2 地区	区 長	船 越 あゆみ	阪大微生物病研究会
	副区長	厚 東 良 輔	市立吹田市民病院
第 3 地区	区 長	岩 津 浩 子	MI クリニック
	副区長	大 塚 千代美	市立豊中病院

中央地区委員		
役職	氏名	施設名
責任者	森 啓 悟	済生会野江病院
副責任者	山 城 久 和	大阪みなと中央病院
	浅 沼 晴 雄	東住吉森本病院
	津 田 喜 裕	大阪府立中河内救命救急センター
副責任者兼会計	桑 山 和 哉	南大阪病院
会 計	久 保 清 夏	済生会野江病院
庶 務	大 西 正 信	大阪府立成人病センター
	桑 名 佑 佳	東住吉森本病院
	山 本 吉 裕	東大阪市立診療所
	奥 村 友 香	上山病院
委 員	西 時 男	市立枚方市民病院
	戸 井 史 治	国家公務員共済組合連合会枚方共済病院
	白 川 瑞 恵	関西医科大学附属滝井病院
	星 宮 房 恵	東大阪病院
	長 島 弘 之	大阪市立総合医療センター

役職	氏名	施設名
委員	福島成之	淀川キリスト教病院
	吉野知治	住友病院
	小田嶋康雄	北野病院
	池口範子	育和会記念病院
	下瀬雅士	結核予防会大阪府支部相談診療所
	市川晴彦	大阪赤十字病院
	水口洋一	日生病院
	髭野康博	大阪市立大学医学部附属病院
	久保恵子	河内総合病院
	山本吉裕	東大阪市立診療所
相談役	福田哲夫	大阪市立大学医学部附属病院
	角坂芳彦	関西医科大学附属枚方病院
担当理事	田畑泰弘	育和会記念病院

地区名	区長および副区長		施設名
第4地区	区長	西時男	市立枚方市民病院
	副区長	戸井史治	枚方共済病院
		白川瑞恵	関西医科大学附属滝井病院
第5地区	区長	森啓悟	済生会野江病院
	副区長	星宮房恵	東大阪病院
第6地区	区長	長島弘之	大阪市立総合医療センター
	副区長	福島成之	淀川キリスト教病院
第7地区	区長	吉野知治	住友病院
	副区長	小田嶋康雄	北野病院
第8地区	区長	大西正信	大阪府立成人病センター
	副区長	池口範子	育和会記念病院
第9地区	区長	下瀬雅士	結核予防会大阪府支部相談診療所
	副区長	中川貴司	大阪赤十字病院
第10地区	区長	水口洋一	日生病院
	副区長	山城久和	大阪みなと中央病院
第11地区	区長	桑山和哉	南大阪病院
	副区長	浅沼晴雄	東住吉森本病院
		髭野康博	大阪市立大学医学部附属病院
第12地区	区長	吉田元治	大阪府立中河内救命救急センター
	副区長	久保恵子	河内総合病院
		山本吉裕	東大阪市立診療所

南地区委員		
役職	氏名	施設名
責任者	喜舎場智之	阪南中央病院
副責任者	前田岳宏	近畿大学医学部附属病院
	山中良之	岸和田徳洲会病院
会計	喜舎場智之	阪南中央病院
庶務	櫛引健一	和泉市立病院
	谷川崇	府中病院
委員	小林司	市立岸和田市民病院
	濱田匡樹	高石藤井病院
	渡利武志	永山病院

役職	氏名	施設名
委員	福田 篤 久	和泉市立病院
	長谷川 智	PL 病院
	榎本 毅	大阪労災病院
	鎌田 智	岸和田徳洲会病院
相談役	中江 健 市	近畿大学医学部附属病院
	杉山 昌 晃	市立岸和田市民病院
担当理事	後藤 真理子	大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター

地区名	区長および副区長		施設名
第13区	区 長	喜舎場 智 之	阪南中央病院
	副区長	森 智 也	市立藤井寺市民病院
第14区	区 長	前田 岳 宏	近畿大学医学部附属病院
	副区長	永 長 健	浅香山病院
第15区	区 長	谷 川 崇	府中病院
	副区長	山 中 良 之	岸和田徳洲会病院
第16区	区 長	前田 浩 康	阪南市民病院
	副区長	渡 利 武 志	永山病院

# 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 平成 25 度 第 1 回定時総会 議事録

- 日 時 平成 25 年 10 月 24 日（木）午後 7 時 00 分～8 時 00 分  
場 所 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所  
次 第
1. 開会の辞
  2. 議長選出
  3. 議長挨拶
  4. 総会役員選出
    - 1) 資格審査委員兼議事運営委員任命
    - 2) 書記任命
  5. 会長挨拶
  6. 資格審査報告
  7. 議案審議
    - 1) 第 1 号議案 特例民法法人決算に関する件
    - 2) 第 2 号議案 公益法人移行後事業計画に関する件
    - 3) 第 3 号議案 公益法人移行後予算に関する件
    - 4) 第 4 号議案 新役員に関する件
  8. 報告事項
    - 1) 理事会承認事項 特例民法法人事業報告
    - 2) 特例民法法人監査報告
  9. 議事録署名人選任
  10. 総会役員解任
  11. 閉会の辞

## 議事概要

### 1. 開会の辞

定刻どおり吉本副会長より平成 25 年度第 1 回定時総会開会の辞があった。

### 2. 議長選出

議長選出について、総会出席者中より立候補者がいないため、執行部から議長候補者として上遠野明氏（南大阪病院）と安江智美氏（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター）の 2 名の提案があり、出席会員の挙手をもって承認された。

### 3. 議長挨拶

上遠野議長より議長就任の挨拶があった。

### 4. 総会役員選出

#### 1) 資格審査委員兼議事運営委員任命

上遠野議長より、資格審査委員兼議事運営委員として理事から田畑常務理事ならびに高田常務理事の 2 名と、出席者より武岡真由美氏（松下記念病院）、和田恭典氏（大阪赤十字病院）、下本知子氏（小阪産病院）の 3 名が任命され、両委員会の委員長に田畑常務理事が任命された。

#### 2) 書記任命

上遠野議長より、書記として大臨技事務所職員の岩崎和子氏ならびに出口由紀子氏の 2 名が任命された。

以上の総会役員任命について、出席会員の挙手をもって承認された。

### 5. 会長挨拶

本日はお忙しい中、お集まり頂き有難うございます。歴代会長の松永先生・小林先生・朝山先生・今井先生、ご出席有難うございます。

公益社団法人大阪府臨床検査技師会平成25年度第1回定時総会の総括は大臨技ニュース10月号に掲載しておりますので、公益法人移行の経緯と議案審議についてお話をさせていただきます。

公益法人移行の経緯は、天下りの阻止を目的として公益法人制度改革が平成20年12月1日に施行され、平成25年11月30日迄に一般社団法人か公益社団法人への移行認定を受ける必要があり、申請を行わない場合は解散となります。その間は特例民法法人として5年間の移行期間内において、当会は平成24年12月11日に公益社団法人に移行申請し、平成25年8月26日認定を受け、平成25年9月2日登記を致しました。現在、47都道府県で公益法人へ移行した技師会は、茨城・東京・愛知・滋賀・兵庫・大阪・大分の7技師会です。

議案審議につきましては、9月2日から当会は新法人「公益社団法人大阪府臨床検査技師会」となり、「旧社団法人大阪府臨床検査技師会」は解散することとなりましたので、旧法人の決算承認と新法人の事業計画について総会で審議が必要です。このため本日の総会を開催いたしました。

組織が新しくなり定款も新定款へ変更しました。新定款は先の総会で承認をいただいております。新役員についても総会の承認が必要となりますので第4号議案に上げさせていただきます。また、新法人の平成26年3月末までの事業計画と予算についても第3号議案でご審議をお願いいたします。

## 6. 資格審査報告

田畑委員長より、本日の会員出席者数33名、委任状によるもの2,204名、計2,237名で、平成25年10月24日現在の正会員総数3,179名の過半数を超えており、本総会は成立すると資格審査報告があった。この報告を受け、上遠野議長より定款17条に基づき本総会の成立宣言があった。

ここで、議長を安江議長に交代した。

## 7. 議案審議

### 1) 第1号議案 特例民法法人決算に関する件

荒木常務理事より、現決算は公益法人移行のため、変則決算となっていることを伝えた。

平成25年4月から9月1日までの期間進行基準に基づき収益は4対6として決算を行っている。会費収入7,992,000円、事業収入6,992,000円、補助金収入0円、雑収入422,084円当期収入合計15,406,084円。支出の部1で人件費3,078,197円、会議費387,313円、事務経費1,665,963円、事務所費1,236,399円支出の部1で6,367,872円。支出の2は学術研究費6,249,528円、広報費902,090円、情報組織費334,224円、渉外費256,805円、地区事業費628,530円、各種研修費168,184円、各種委員会費68,047円、諸経費1,063,489円で支出の2で9,670,897円。支出1+支出2の合計は16,038,769円で平成25年4月1日から平成25年9月1日までの収支はマイナス632,685円になった。

ご審議の程、よろしく願います。

以上の第1号議案「特例民法法人決算に関する件」は質問、意見もなく挙手多数により承認された。

### 2) 第2号議案 公益法人移行後事業計画に関する件

#### ①事務局 吉本副会長より

公益法人移行後の平成25年度の事務局の事業計画について述べます。

事務局としては、公益社団法人としての組織体制の確立を目指します。そのために、

#### 1. 各種規程の改訂（理事会）

理事会において、組織運営規程など現行の各種規程を公益社団法人に準拠したものに改訂し、また、必要であれば新たな規程を制定します。

#### 2. 組織運営の充実（総務部）

総務部においては、新規程に準じ、本日の当総会や理事会および各種委員会を開催します。委員会については、本年4月から毎月開催している平成27年度日臨技近畿支部医学検査学会の準備委員会を引き続き開催します。

会員等の各種表彰については、感謝状表彰や永年会員表彰等に関連する細則の見直しも含め会員の皆様にとってより充実したものとします。

会員への広報については、大臨技ニュースならびに大臨技ホームページの内容を逐次更新し、

これらを主軸として有益な情報をリアルタイムで正確に提供します。

各教育機関との連携については、臨床検査教育機関懇談会の開催や各教育機関の学生に対し、大臨技活動の啓発を目的に大臨技ニュースの配布や卒業式時に大臨技会長賞の授与を行います。

### 3. 事務体制の強化

事務体制については、会員管理の強化を図るため平成 23 年度から導入した大臨技会員管理システムの運用を始め、大臨技会員証の発行、大臨技のみの会員のための大臨技臨床検査技師賠償責任保険の管理を行います。

財務管理についても、公益社団法人に準拠した適正な財務管理を継続し、主務官庁である大阪府へ当該年度の財務管理関連報告ならびに事業報告を行います。

### 4. 府民ならびに関連団体との交流の推進

府民ならびに関連団体との交流については、府民および他職種の方々に対して積極的にホームページ等で公開講座の広報を行い、参加した府民の方々の健康保持・増進への貢献や他職種の方々への情報提供を行います。

府民公開講座については、渉外部が担当して、大阪府薬剤師会ならびに大阪府栄養士会と共催する府民健康フォーラムを 11 月 17 日に開催。また、同日に日臨技と共催して、府民を対象とした検査と健康展も開催します。大阪府放射線技師会と共催する大放技・大臨技合同フォーラムは、平成 26 年 1 月 18 日に開催します。

また、これらの関連団体とはホームページ上での相互リンク等により情報の共有化を図り、その他の団体とも現在 31 団体ある大阪府地域医療推進協議会への参画により連携を図ります。

### 5. 社会貢献活動の推進（渉外部）

渉外部が担当する社会貢献活動の推進については、医療関連団体である当会が率先して輸血用血液製剤確保のため街頭で献血の呼びかけを行う献血推進活動は年 2 回行っていますが、次回は平成 26 年 2 月を予定しています。

予防啓発事業の推進については、HIV 予防啓発講演会を 11 月 30 日に、がん検診フォーラムを平成 26 年 3 月に開催いたします。

以上、ご審議の程、よろしく願いいたします。

## ②事業局 竹浦副会長より

公益法人移行後の平成 25 年度の事業局の事業計画案について述べます。

### 1. 学術部は、

- 1) 公益事業としての学術部講演会や部門別研修会、講演会を開催する。
- 2) 他事業部の企画に協力する。
- 3) 他団体との学術交流活動に協力する。
- 4) 府下教育機関との共同事業を開催するための準備会議へ参加する。

### 2. 情報組織部は、

#### 1) 情報組織部

- (1) 他職種合同チーム医療研修会を、平成 25 年 9 月 21 日に「検査技師及び他職種医療従事者を対象としたチーム医療活動における横断的研修会」をテーマとして開催した。
- (2) 技師長会を、平成 25 年 2 月 22 日に「検査室の管理運営に役立つ情報の提供および施設間の連携をとり、組織の強化につなげる」をテーマとして開催する。
- (3) チーム医療部門との連携により、技師のチーム医療への参画を支援する。

#### 2) チーム医療部門

##### (1) 糖尿病療養指導部会

- ① 糖尿病療養指導定例勉強会を、平成 25 年 9 月 11 日、11 月 13 日に「糖尿病療養指導における知識と向上」をテーマとして開催する。
- ② 糖尿病療養指導士講演会を、平成 26 年 2 月 23 日に「臨床検査技師による糖尿病療養指導の充実および他職種との連携」をテーマとして開催する。

##### (2) ICT 部会

- ① 定期講習会を、平成 25 年 10 月 25 日、平成 26 年 2 月 7 日に「ICT 活動における検査技師の価値を上げよう・微生物検査室がなくても出来る感染対策」、「感染対策実践報告」をテーマとして開催する。

##### (3) NST・褥瘡部会

- ① NST・褥瘡講演会を、平成 25 年 9 月 28 日、平成 26 年 1 月 25 日に開催する。



(4) 生殖医療技術部会

① 生殖医療講演会を、平成 26 年 2 月に開催する。

(5) 内視鏡検査部会

① 内視鏡検査部会講習会を、平成 25 年 11 月、平成 26 年 2 月、平成 26 年 3 月に開催予定。

3. 地区事業部

- 1) 地域の会員相互の交流を強化する。
- 2) 自由集会及び、地域オープンセミナーを開催する。
- 3) 府民参加型健康啓発事業に関する協力をする。

以上、ご審議の程、よろしくお願いいたします。

<質疑応答>

朝山均氏（日本医学臨床検査研究所）より、日臨技が目指す検査説明・相談ができる臨床検査技師の育成は、将来に向かって大きなビジョンとなるため、実現する道筋として大臨技が開催している技師長会での展開をお願いしたいとの要望があった。

これに対し、竹浦副会長より、日臨技主催で「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成企画担当者講習会」が平成 25 年 12 月 6 日から 8 日の 3 日間行われ、当講習会に大臨技からも参加し、その後、大臨技で活動を広めて行くことを伝えた。

以上の第 2 号議案「公益法人移行後事業計画に関する件」は挙手多数により承認された。

3) 第 3 号議案 公益法人移行後予算に関する件

荒木常務理事より平成 25 年 9 月 2 日から平成 26 年 3 月 31 日迄の予算説明を行った。

収入の部で会費収入 11,988,000 円、事業収入 7,042,000 円、補助金収入 1,400,000 円、雑収入 500,000 円で当期収入合計は 20,930,000 円。支出の 1 で人件費 4,010,000 円、会議費 280,000 円、事務経費 2,550,000 円、事務所費 1,740,000 円で支出の部 1 で 8,580,000 円。支出の 2 は学術研究費 6,950,000 円、広報費 1,240,000 円、情報組織費 1,430,000 円、渉外費 1,080,000 円、地区事業費 570,000 円、各種研修会 10,000 円、各種委員会費 870,000 円、諸経費 200,000 円で支出の 2 で 12,350,000 円支出 1 と支出 2 の合計で 20,930,000 円となる。

ご審議の程、よろしくお願いいたします。

<質疑応答>

宇津野美弥子氏（南大阪病院）から現予算の配分に関し、一事業に掛かる費用はさほど変わらないので、参加費の多い少ないにかかわらず公平な予算配分をして欲しいとの要望があった。

これに対し、荒木常務理事より、予算については各部門が提出している予算を配分しているとの返答があった。

また、高田常務理事より、学術部の予算は大臨技からの補助と参加費で賄っているのが現状である。原則、各部門が提出している予算を学術予算として計上している。事業費は参加費で運営されているので収支が合うように予算を組むようお願いしていることを伝えた。

以上の第 3 号議案「公益法人移行後予算に関する件」は挙手多数により承認された。

4) 第 4 号議案 新役員に関する件

議長は、平成 24 年 3 月 22 日に選任された理事及び監事全員が平成 25 年 9 月 2 日公益社団法人移行をもって任期満了となるため、その改選方法を諮ったところ、満場一致をもって、次の者が理事に選任された。

被選任者は、席上、即時その就任を承諾した。

理事	運天	政五郎
理事	竹浦	久司
理事	吉本	勝美
理事	高田	厚照
理事	荒木	年夫

理事	田畑 泰弘
理事	清水 隆之
理事	井戸田 篤
理事	出野 憲由
理事	山田 真規子
理事	宮野 章
理事	酒井 正容
理事	栗本 幸司
理事	山西 八郎
理事	杉山 昌晃
理事	増田 詩織
理事	久保田 芽里
理事	後藤 真理子
監事	栗本 誠一
監事	山中 俊郎

## 8. 報告事項

### 1) 理事会承認事項 特例民法法人事業報告

#### ① 総務部

栗本理事より、庶務および広報の2つの部会について順に報告があった。

#### I 庶務：大臨技の運営に関わる業務として

##### 1. 定期総会の開催

1) 平成25年度第1回定期総会(平成24年度決算総会)を、平成25年5月23日(木)に開催した。

##### 2. 会議の開催準備および開催

1) 常務理事会を大臨技事務所で5回開催した。

2) 理事会を大臨技事務所で5回開催した。

3) 総務・会計部会を大臨技事務所で5回開催した。

##### 3. 平成24年度事業報告書の作成および大阪府への報告を行った。

##### 4. 公益社団法人化への準備を行った。

##### 5. 臨床検査教育機関との連携を行った。

##### 6. 大臨技会員管理システムの管理を行った。

##### 7. 大臨技会員証を発行した。

##### 8. 平成25年度からの大臨技会費納入方法変更に伴う対策および広報を行った。

##### 9. 大臨技臨床検査技師賠償責任保険の管理を行った。

#### II 広報：

##### 1. 大臨技会報「通巻 第199号 平成25年9月31日（WEB版）」を発行した。

##### 2. 大臨技ニュース「通巻 第291号～第295号」（5回）を毎月1日に発行した。

##### 3. 大臨技ホームページの更新を行った。

1) 大臨技ホームページを随時更新した。

2) 求人掲示板への掲載依頼に対応した。

3) 平成25年5月1日よりWEBサーバーをファーストサーバーからXサーバーに移行した。

以上、特例民法法人平成25年度総務部の事業報告をいたします。

#### ② 渉外部

清水理事より3事業の報告があった。

##### 1. 献血推進活動

1) 第40回献血活動推進活動を、平成25年8月17日(土) 難波グリーンガーデン、まいどなんば献血ルームにおいて行った。献血受付者数が159名、献血者数が134名であった。

##### 2. 他団体との連携交流

1) 大阪府「看護の日」記念行事を、平成25年5月11日(土) 世話人18名により、血糖値測定235件、頸部エコー213件を行った。

2) 子宮頸がん検診啓発活動およびがん検診啓発活動を、平成25年4月27日(土) 大丸心斎橋店周辺で行った。

### 3. 手話講演会

手話講演会を、平成 25 年 7 月 13 日(土)日本医療技術学園専門学校にて、「医療現場に必要な手話」をテーマとして開催した。参加人数は 93 名であった。

### 4. 渉外部会を大臨技事務所において 5 回開催した。

以上、特例民法法人平成 25 年度渉外部の事業報告をいたします。

### ③ 情報組織部

井戸田理事より情報組織部の事業報告があった。

情報組織部では新人の教育研修と技師会への入会斡旋、検査技師のチーム医療への参画とスキルアップ、他職種との情報共有を目的に事業を開催した。

1. 新入会員研修会を平成 25 年 8 月 3 日に開催し、新人への技師会活動について理解を深める為研修と交流を行った。50 名の参加があった。
2. 9 月に開催予定の多職種合同チーム医療研修会の企画等を含め、定例会 5 回を大臨技事務所にて開催した。
3. チーム医療部門においては、糖尿病療養指導部会が糖尿病透析予防指導の実際をテーマに平成 25 年 7 月 28 日に講演会を開催し、参加者数は 94 名であった。また、定例勉強会を 4 月と 6 月に 2 回開催し、各々 36 名と 34 名の参加があった。

以上、特例民法法人平成 25 年度情報組織部活動の事業報告をいたします。

### ④ 地区事業部

田畑常務理事より地区事業部の報告があった。

平成 25 年度は、1. 地域の会員相互の交流強化。2. 各支部における自由集会及び、地域医療フォーラムの開催。3. 府民参加型健康啓発事業に関する協力。を事業計画に従い事業活動を行った。

1. 会員相互の交流強化の事業としての会員交流会および施設連絡者会の開催準備を行った。
2. 自由集会及び、地域フォーラムの開催事業として、北支部および南支部において、それぞれ 1 回の自由集会を開催した。
- 1) 北支部では、大阪医科大学にて、5 月 25 日「POCT の現状と将来展望」をテーマに開催した。

内容は、①POCT とは、②POC コーディネータの役割、③将来展望 (POCT の可能性)、④精度管理・トラブルシューティングについて

- 2) 南支部では堺市産業振興センターにて 7 月 20 日「将来の夢と R-CPC」をテーマに開催した。

内容は、①技師教育に関するアンケート調査報告、②若手技師のお話し、③臨床検査技師のおすすめスキルアップ ④「R-CPC」症例提示・解説

両支部とも充実した内容の自由集会が開催できた。

中央支部自由集会、各支部のオープンセミナーについては準備中のため開催に至らず。

3. 府民参加型健康啓発事業に関する協力として、大阪南港 A T C ホールにおいて、7 月 6 日・7 日マタニティーカーニバル 2013 体験コーナーを運営した。これは、5 年目の協力事業となり、2 日間で 21,800 人を超える来場者があり、体験コーナーも充実したものとなった。今後も府民のための公益活動として、参加協力したいと考えます。

吹田市、摂津市における健康展は準備中のため開催に至らず。

以上、特例民法法人平成 25 年度地区事業部活動内容について報告をいたします。

### ⑤ 学術部

高田常務理事より学術部の報告があった。

#### I 学術部会関係

1. 学術部会を大臨技事務所において 4 回開催した。
2. 他事業部の事業に協力した。
3. 他団体との学術交流に参加した。

#### II 研修会

第 8 回大臨技教育セミナーを平成 24 年 7 月 20 日(土) 関西医科大学加多乃講堂で、開催し 225 名の参加があった。教育講演では、「iPS 細胞研究の基礎と応用の今」と題して、京都大学 iPS 細胞研究所の中川先生に講演をお願いした。

### Ⅲ 日臨技学会・近臨支部学会関係

第 62 回日本医学検査学会を社団法人香川県臨床検査技師会の担当で開催した。

メインテーマ：健康への道標（みちしるべ） 予防医学における臨床検査技師の役割

日程・会場：平成 25 年 5 月 18 日(土)～19 日(日)サンポートホール高松、かがわ国際会議場他  
司会および座長 9 名を推薦し、演題数 51 題の発表があった。

### Ⅳ 部門・分野関係

10 部門で各種講演会等を 68 回開催し 4720 名の参加があった。

公益法人に向けて他職種・府民公開講座を開催し、一般・医療関係者の支持を頂いた。

各部門の世話人の工夫により会員のスキルアップの新しい視点の視野に修得に寄与したと思います。

以上、特例民法法人平成 25 年度学術部活動内容について報告をいたします。

#### <質疑応答>

喜舎場智之氏（阪南中央病院）より日臨技生涯教育履修制度における、研修会等の基礎教科と専門教科の振り分け方についての質問があった。

これに対し、吉本副会長から日臨技生涯教育履修制度の教科と科目および履修点数は、各部の研修会企画担当者が日臨技総合情報管理システム（JAMTIS）に研修会情報を登録する時点で決定されるが、大臨技ニュース等に研修会情報の掲載依頼時に、広報担当責任者および事務局責任者によりその妥当性がチェックされ修正される場合もありうるとの回答がなされた。

### 2) 特例民法法人監査報告

栗本監事より、定款 35 条の規定により特例民法法人最終事業年度である平成 25 年 4 月 1 日から 9 月 1 日までの監査を、栗本監事ならびに山中監事で実施し、その結果について報告があった。

#### 1. 会務について

平成 25 年度定期総会において、決議された事業計画については、円滑に遂行されていることを認めます。

事務局および事業部の各部署は、特例民法法人最終年度において、府民への医療情報提供の充実、会員への迅速で適切な情報公開そして会員ニーズに適合した教育・研修の実施および公益法人移行のための公益事業の充実や定款、規定、会計報告、会員管理の変更対応など迅速かつ適正に会務を遂行されており高く評価いたします。

#### 2. 会計について

損益計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録をはじめ各帳簿ならびに各証拠書類の整理および備品管理は指摘事項なく適正に行われていると認めます。

#### 3. 意見及び要望事項

公益社団法人認定取得のために運天会長はじめ執行部の皆様が払われた努力と熱意に感謝申し上げます。年度途中の公益法人移行となり移行作業が大変ですが、早急に公益社団法人としてふさわしい組織体制の確立、公益目的事業の遂行を実施し、技師会会員として評価を得られるよう、一層努力されることを希望いたします。

以上「特例民法法人監査報告」は質問、意見がなかった。

### 9. 議事録署名人選任

安江議長より、議事録署名人として本日出席者の中から、高田裕子氏（明生病院）、喜舎場智之氏（阪南中央病院）が選任された。

以上の議事録署名人の選任について、出席会員の挙手をもって承認された。

### 10. 総会役員解任

安江議長が、本総会の役員および書記を解任した。

### 11. 議長挨拶

安江議長より議長退任の挨拶があった。

12. 閉会の辞

竹浦副会長より、公益認定後の短期間での協力体制に大臨技の結束を感じこれからも公益社団法人の名に恥じないように活動を続けていくことを伝え、平成25年度第1回定時総会閉会の辞とした。

以上

平成25年10月24日

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 平成25年度第1回定時総会において

議	長	上遠野	明	印
議	長	安江	智美	印
議事録署名人		高田	裕子	印
議事録署名人		喜舎場	智之	印

**公益社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**平成 25 年度 臨時総会**  
**議 事 録**

日時 平成 26 年 3 月 27 日（木） 午後 7 時 00 分～同 8 時 00 分  
場所 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所

- 次第
1. 開会の辞
  2. 議長選出
  3. 議長挨拶
  4. 総会役員選任
    - 1) 資格審査委員兼議事運営委員任命
    - 2) 書記任命
  5. 会長挨拶
  6. 資格審査報告
  7. 議案審議
    - 1) 第 1 号議案 平成 26 年度事業計画案に関する件
    - 2) 第 2 号議案 平成 26 年度収支予算案に関する件
    - 3) 第 3 号議案 役員交代に関する件
  8. 議事録署名人選任
  9. 総会役員解任
  10. 閉会の辞

議事録（概要）

1. 開会の辞

定刻どおり、司会の吉本副会長より平成 26 年度臨時総会開会の辞があった。

2. 議長選出

議長の選出については総会出席者の中から立候補がなかったため、執行部に一任され、司会の吉本副会長より、堀田真希氏（大阪大学医学部附属病院）、上遠野明氏（南大阪病院）の 2 名の提案があり出席者の挙手をもって承認された。

3. 議長挨拶

堀田議長より、議長就任の挨拶。

4. 総会役員選出

1) 資格審査委員兼議事運営委員任命

堀田議長より、資格審査委員兼議事運営委員として、理事から田畑常務理事、高田常務理事 2 名と、出席者から八木美智子氏（大阪大学医学部附属病院）、是永愛氏（森之宮病院）、三上英子氏（高津病院）の 3 名が選任され、両委員会の委員長に田畑常務理事が選任された。

2) 書記任命

堀田議長より、公益社団法人大阪府臨床検査技師会事務所職員の岩崎和子氏、出口由紀子氏が任命された。

5. 会長挨拶

会員の皆様には当会の運営に理解と協力をいただき、誠にありがとうございます。昨年 9 月に公益社団法人に移行し、旧法人で消化できなかった事業を引き継ぎ進め、今日に至っております。

平成 26 年度事業計画と収支予算案については、当法人の現定款により総会の承認を得ることとされることから、本日の臨時総会開催となりました。5 月の定時総会で定款の一部修正を提議し、承認を得て次年度より年 1 回の総会開催とする予定です。

本日の臨時総会では、平成 26 年度事業計画案・収支予算案と監事 1 名の退任に伴う後任監事の

承認についてご審議をよろしくお願い致します。

以上、ご挨拶とさせていただきます。

## 6. 資格審査報告

田畑資格審査委員長より資格審査報告があり、本日の会員出席者数 24 名、委任状数 2,110 名、計 2,134 名で、平成 26 年 3 月 27 日現在の正会員数 3,184 名の過半数を超えており、本総会は成立するとの報告があった。

当報告を受け、堀田議長より定款 17 条に基づき本総会の成立宣言がなされた。

ここで、議長を上遠野氏に交代した。

## 7. 議案審議

### 1) 第 1 号議案 平成 26 年度各部事業計画案に関する件

#### ① 基本計画について

公益法人としての事業を積極的に進める。

1. 府民を対象にした府民の健康増進に寄与する公開講座やイベント事業の推進  
府民健康フォーラム、大放技・大臨技合同フォーラム、マタニティカーニバル、看護の日、市民健康展、その他の公益事業を行う。
2. チーム医療の推進に貢献できる事業の開催  
栄養サポート、院内感染防止、糖尿病療養、その他、多職種がチームで医療を行う公益事業を行う。
3. 臨床検査技師の知識・技術の向上を目指す専門的な研修会の開催  
新人技師、中堅技師、管理職技師に役に立つ研修や情報の提供を行い、学術技能の研鑽をする事業を行う。
4. 精度保証事業（データ標準化を含む）の推進  
日臨技とタイアップして大阪府下の検査施設の精度保証事業を進めます。
5. 臨床検査技師による臨床検査の説明・相談が出来る環境を支援する。
6. 卒前教育と卒後教育の橋渡しの事業  
教育機関の先生と連携して大臨技教育フォーラム等の事業を行う。

以上、ご審議よろしく申し上げます。

#### ② 事務局計画案について

事務局としては、公益社団法人としての組織体制の確立を目指します。そのために、

1. 各種規程の  
改訂理事会において、現行の各種規程を公益社団法人に準拠したものに改訂し、また、必要であれば新たな規程を制定します。
2. 組織運営の充実  
総務部は、新規程に準じ、総会、理事会および各種委員会を開催する。平成 26 年度からの新たな委員会として、来年開催される平成 27 年度日臨技近畿支部医学検査学会の担当が大臨技となるため、これに向け 4 月から学会実行委員会を立ち上げる  
会員等への各種表彰は、感謝状表彰や永年会員表彰等に関連する細則の見直しも含め会員にとってより充実したものとする。  
会員への広報は、大臨技ニュースならびに大臨技ホームページの内容を逐次更新し、これらを主軸として有益な情報をリアルタイムで正確に提供する。  
各教育機関との連携は、臨床検査教育機関懇談会の開催や各教育機関の学生に対し、大臨技活動の啓発を目的に大臨技ニュースの配布や卒業式時に大臨技会長賞の授与を行い、平成 26 年度から大臨技登録学生制度を発足する。
3. 事務体制の強化  
事務体制は、会員管理の強化を図るため平成 23 年度から導入した大臨技会員管理システムの運用を始め、大臨技会員証の発行、大臨技のみの会員のための大臨技臨床検査技師賠償責任保険の管理、大臨技登録学生制度の発足に伴い、大臨技登録学生カードの発行などを行い大臨技登録学生の管理を行う。

財務管理は、公益社団法人に準拠した適正な財務管理を継続し、主務官庁である大阪府へ当該年度の財務管理関係報告ならびに事業報告を行う。

4. 府民ならびに関連団体との交流の推進

府民ならびに関連団体との交流は、府民ならびに他職種の方々に対して積極的にホームページ等で公開講座の広報を行い、参加した府民の方々の健康保持・増進への貢献や他職種の方々への情報提供を行う。

府民公開講座は、渉外部が担当して、大阪府薬剤師会ならびに大阪府栄養士会と共催する「府民健康フォーラム」を10月に、大阪府放射線技師会と共催する「大臨技大放技合同フォーラム」を1月に開催を予定し、大阪府看護協会に協力する「看護の日」は5月に開催を予定しています。

また、これらの他団体とはホームページ上での相互リンク等で情報の共有化を図り、その他の団体とも現在31団体ある大阪府地域医療推進協議会への参画により連携を図る。

5. 社会貢献活動の推進

渉外部が担当する社会貢献活動の推進は、医療関連団体である当会が率先して輸血用血液製剤の確保のために街頭で献血の呼びかけを行う献血推進活動を、適正在庫の確保が最も困難である時期8月と2月に予定しています。

障がい者に対する理解と協力については、医療現場における視聴覚障害者とのコミュニケーションを目的として手話講演会を府民公開講座として開催を予定しています。

予防啓発事業の推進については、街頭キャンペーンや府民公開講座によるがん予防検診事業やHIV予防啓発事業を予定しています。

以上、ご審議の程、よろしくお願い致します。

③ 事業局計画案について

1. 学術部は、公益事業として学術講演会を年1回と部門別研修会・講演会を開催します。他の事業部の企画への協力をし、他団体（大放技、薬剤師会、栄養士会、看護協会等）との学術交流活動へ企画から参加し、講師推薦などの協力をを行う。府下教育機関と共同で大臨技教育セミナーを開催する。

2. 地区事業部は、地域の会員相互の交流強化を行い、自由集会及び、地域オープンセミナーを開催する。

健康展を初めとして府民参加型健康啓発事業に関する協力をを行い、次年度から新に検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会の開催を行う。

3. 情報組織部の本体としては、新入会員研修会を8月2日この場所で行い、新入会員及び未入会者を対象に技師会活動について理解を深めるものを企画します。

次に技師長会を2月に予定し、ねらいは検査室の管理運営に役立つ情報の提供および施設間の連携をとり、組織の強化に繋がります。

多職種合同チーム医療研修会を10月4日に予定しています。検査技師及び他の職種従事者を対象としたチーム医療活動における横断的研修会を行います。チーム医療関係では糖尿病療法指導部会は定例勉強会を4回行い、講演会を2回予定。ICT部会は定期講習会を院内感染データの集計方法についてと感染対策プレゼンテーション方法の2回を予定。NST・褥瘡部会は研修会を2回予定。生殖医療技術部会は1回の講演会を予定。内視鏡検査部会は他の職種と合同で講習会4回と実技講習会を1回、予定。

以上、ご審議の程、宜しくお願い致します。

以上の第1号議案「平成26年度各部事業計画案に関する件」について、挙手多数をもって承認された。

2) 第2号議案 平成26年度収支予算案に関する件

「平成26年度予算案に関する件」については別紙「収支予算案」をもとに前年度比較増減を中心に説明があった。

収入の部では、会費収入について100万円増で2,020万円。事業収入は、広告収入4万円減、学術部講演収入173万円増で1,690万円。補助金収入は、増減なしで40万円。雑収入は、その他の



収入について昨年賛助収入を見込んだが見込みなしの 148 万円減で 95 万円。収入合計 3,662 万円を計上した。

支出の部 1 では、人件費 1 万円増で 706 万円。会議費 5 万円増で 62 万円。事務経費 1 万円増で 375 万円。事務所費増減なしで 299 万円。支出の部 1 小計で 1,442 万円を計上した。

支出の部 2 では、学術研究費は 1 部門が加わり 254 万円増で 1,386 万円。広報費の会報印刷費はホームページ掲載により 0 円、大臨技ニュース増刷で 20 万の増で 234 万円。情報組織費はチーム医療に 1 部門が加わるにより 179 万円。渉外費は、増減なしで 136 万円。地区事業費は増減なしで 119 万円。各種研修会費は 1 部門学術部に統合され 1 万円。各種委員会費は 1 部門チーム医療に移り 33 万円減で 85 万円。諸経費の諸謝金は会計事務所の変更により 10 万減、雑費が会費振込手数料自費負担となり 20 万減で 80 万円。支出の部 2 小計で 2,220 万円を計上した。本年度は支出の部 1,2 を合計した当期支出は 121 万円増額の 3,662 万円を計上した。

以上の第 2 号議案「平成 26 年度収支予算案に関する件」について、挙手多数をもって承認された。

### 3) 第 3 号議案 役員交代に関する件

議長は、平成 26 年 3 月 27 日に山中俊郎監事より平成 26 年 3 月 31 日をもって辞任する旨の報告があったことを述べた。

後任者として次の者を監事として選任したいとの提案に対し、挙手多数をもって承認され、被選任者は席上、即時その就任を承諾した。

監事 柴 芳浩（就任）

### 9. 議事録署名人選任

上遠野議長より、議事録署名人として本日出席者の中から、安江智美氏（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター）、小宮山恭弘氏（大阪鉄道病院）の 2 名が選任された。

### 10. 総会役員解任

上遠野議長より、平成 25 年度臨時総会の議案審議の終了が宣言され、総会役員は解任された。

### 11. 閉会の辞

竹浦副会長より、平成 25 年度臨時総会閉会の辞。（午後 8 時 00 分閉会）

以上

平成 26 年 3 月 27 日

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 平成 25 年度臨時総会において

議	長	堀	田	真	希	印					
議	長	上	遠	野	明	印					
議	事	録	署	名	人	安	江	智	美	印	
議	事	録	署	名	人	小	宮	山	恭	弘	印

**公益社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**平成 26 年度 定時総会**  
**議 事 録**

日 時 平成 26 年 5 月 22 日 (木) 午後 7 時 00 分～8 時 00 分

場 所 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所

- 次 第
1. 開会の辞
  2. 表彰
    - 1) 永年会員表彰
    - 2) 感謝状表彰
  3. 議長選出
  4. 議長挨拶
  5. 総会役員選出
    - 1) 資格審査委員兼議事運営委員任命
    - 2) 書記任命
  6. 会長挨拶
  7. 資格審査報告
  8. 議案審議
    - 1) 第 1 号議案 平成 25 年度事業報告に関する件
    - 2) 第 2 号議案 平成 25 年度収支決算報告に関する件
    - 3) 第 3 号議案 平成 25 年度監査報告に関する件
    - 4) 第 4 号議案 定款変更に関する件
    - 5) 第 5 号議案 その他
  9. 総会役員解任
  10. 議長挨拶
  11. 閉会の辞

議事概要

2. 開会の辞

定刻どおり吉本副会長より平成 26 年度定時総会開会の辞があった。

2. 表彰

1) 永年会員表彰

永年会員表彰対象者 70 名を代表して朴國充氏(共和病院)に、運天会長より永年会員表彰が授与された。

2) 感謝状表彰

竹下仁氏(大阪府三島救命救急センター)に、運天会長より感謝状が進呈された。

3. 議長選出

議長選出について、総会出席者中より立候補者がいないため、執行部から議長候補者として岡本秀雄氏(住友病院)と堀田真希氏(大阪大学医学部附属病院)の 2 名の提案があり、出席会員の挙手をもって承認された。

4. 議長挨拶

岡本議長より議長就任の挨拶があった。

5. 総会役員選出

1) 資格審査委員兼議事運営委員任命

岡本議長より、資格審査委員兼議事運営委員として理事から高田常務理事ならびに荒木常務理事の 2 名と、出席者より是永愛氏(森ノ宮病院)、池田勝美氏(城山病院)、近藤進平氏(友愛会病院)の 3 名が任命され、両委員会の委員長に高田常務理事が任命された。

## 2) 書記任命

岡本議長より、書記として大臨技事務所職員の岩崎和子氏ならびに出口由紀子氏の2名が任命された。

以上の総会役員任命について、出席会員の挙手をもって承認された。

## 6. 会長挨拶

本日はお忙しい中、多数の方にお集まり頂きまして有難うございます。  
平成25年度の事業報告と決算報告をさせて頂きまますので、皆様のご審議をよろしく願いいたします。

## 7. 資格審査報告

高田委員長より、本日の出席正会員数31名、委任状によるもの2,127名、計2,158名で、平成26年3月20日現在の正会員総数3,179名の過半数を超えており、本総会は成立するとの資格審査報告があった。この報告を受け、岡本議長より本総会の成立宣言があるとともに、本日の出席正会員数ならびに委任状数の総数が総正会員数の3分の2以上であるため、定款第17条第2項3定款の変更における議決条件も満たしていることを報告した。

ここで、議長を堀田議長に交代した。

## 8. 議案審議

### 1) 第1号議案 平成25年度事業報告に関する件

#### ① 総務部

栗本理事より、庶務および広報の2つの部会について順に報告があった。

#### I 庶務：大臨技の運営に関わる業務として

##### 1. 定期総会開催

- 1) 平成25年度第1回定期総会を、平成25年10月24日(木)に開催した。
- 2) 平成25年度臨時総会を平成26年3月27日(木)に開催した。

##### 2. 会議の開催準備および開催

- 1) 常務理事会を大臨技事務所で7回開催した。
- 2) 理事会を大臨技事務所で7回開催した。
- 3) 総務・会計部会を大臨技事務所で7回開催した。
3. 平成26年度事業計画案ならびに予算案の作成および大阪府への報告を行った。

##### 4. 教育施設との連携

大臨技登録学生(OEMS)制度の導入を行った。

5. 大臨技会員管理システムを充実させた。
6. 大臨技会員証及び登録学生カードの発行を行った。
7. 大臨技臨床検査技師賠償責任保険の管理を行った。

#### II 広報：

1. 「大臨技会報(通巻第199号 平成25年10月7日)」をWEB版のみで公開した。
2. 「大臨技ニュース(通巻第296号~第302号)」を毎月1日に発行した。
3. 大臨技ホームページの更新を行った。
  - 1) 大臨技行事スケジュールの運用設定を行った。
  - 2) データの随時更新をした。

ご審議の程、よろしくお願い申し上げます。

#### ② 渉外部

増田理事より3事業の報告があった。

平成25年度後期は、地域医療推進と臨床検査の普及啓発に関する事業、大阪府民の健康増進と福祉の向上、関係団体と協力して地域医療を推進した。

献血推進活動、他団体との連携交流、日本臨床衛生検査技師会公益委託事業として、がん予防啓発に関する事業やエイズ・STI予防に関する事業などを行った。

献血推進活動については、第41回献血活動推進活動を平成26年2月15日(土)10:00~16:30 難波グリーンガーデンおよびまいどなんば献血ルームで開催し、献血受付164名、献血者140名の協力があった。

他団体との連携交流については、第10回府民健康フォーラムを平成25年11月17日(日)13:30~16:00 サンケイブリーゼプラザ小ホールで「アンチエイジングのためのヘルスアップ講座、~更年期を乗り切ろう~」をテーマに開催し、298名の参加があった。また、平成25年度大臨技・大放技合同フォーラムを、平成26年1月19日(土)14:00~17:00 大阪府医師協同組合会館で「年齢をとったら気になる脳血管の病気と検査」をテーマに開催し、102名の参加があった。

日本臨床衛生検査技師会公益委託事業については、「検査と健康展」を平成25年11月17日(日)13:30~16:00 サンケイブリーゼプラザ小ホール前エントランスにて開催した。また、エイズ、STI予防に関する事業として、HIV予防啓発講演会を平成25年11月30日14:30~16:15 日本医療技術学園で開催し、53名(学生40名、会員12名、一般1名)の参加があった。がん予防啓発に関する事業として第4回がん検診フォーラムを平成26年3月15日(土)14:00~17:00 大阪府医師協同組合会館で、「がん検診、受けましたか?~貴女をがんから守るために~」をテーマとして開催し、63名の参加があった。

会議は、渉外部会を大臨技事務所において7回開催した。

以上活動の報告です。ご審議の程、よろしくごお願い申し上げます。

### ③ 情報組織部

井戸田理事より情報組織とチーム医療の事業報告があった。

1. 他職種合同チーム医療研修会を平成25年9月21日(土)14:00~16:30 薬業年金会館にて「肺がんに関わるチーム医療」をテーマに開催し、38名の参加があった。
2. 第30回技師長会を平成26年2月22日(土)14:00~17:00 関西医科大学附属滝井病院にて、「技師長に今必要とされているもの」をテーマに開催し、80名の参加があった。
3. 定例部会12回を大臨技事務所にて開催した。
4. チーム医療部門においては、
  - ① 糖尿病療養指導部会が、第35回・36回の定例勉強会を平成25年9月11日(水)・平成25年11月13日(水)18:30~20:00 住友病院にて開催し、夫々33名、34名の参加があった。第24回糖尿病療養指導士講演会を平成26年2月23日(日)13:20~17:00 大阪大学中之島センターにて「これで怖くない 症例検討会」をテーマに開催し、66名の参加があった。
  - ② ICT部会が、第1回・第2回ICT定期講習会を夫々平成25年11月1日(金)阪急ターミナルスクエア、平成26年2月28日(金)18:30~20:00 大阪市立大学医学部学舎にて開催し、夫々64名、50名の参加があった。
  - ③ NST・褥瘡部会が、第1回・2回NST・褥瘡部会講演会を平成25年9月28日(土)・平成26年1月25日(土)14:30~16:30 多根総合病院にて開催し、夫々24名、46名の参加があった。
  - ④ 生殖医療部会が、生殖医療技術部門講演会を平成25年3月19日(水)18:45~19:45 大阪鉄道病院にて「不妊治療の診断から治療までをわかりやすく解説」をテーマに開催し、32名の参加があった。
  - ⑤ 内視鏡検査部会が、第12回・第13回・第14回内視鏡検査部会を夫々平成25年11月29日(金)18:30~20:30 大阪産業創造館にて、平成26年1月23日(木)18:30~20:30 大阪産業創造館にて、平成26年3月9日(日)13:00~17:00 大阪労災病院にて開催し、夫々24名、25名、12名の参加があった。

以上、平成25年度情報組織部活動内容の報告を致します。ご審議宜しくごお願い致します。

### ④ 地区事業部

田畑常務理事より地区事業部の報告があった。

平成25年度は、1. 地域の会員相互の交流強化、2. 自由集会および地域オープンセミナーの開催、3. 府民参加型健康啓発事業に関する協力の3事業計画に従い事業活動を行った。

1. 会員相互の交流強化の事業として、

- 1) 会員交流会を平成 25 年 10 月 5 日（土）13：00～16：00 堺とれとれ市にて開催し、大阪湾クルージング、海鮮バーベキュー、マグロの解体ショー、ゲーム等を行い、親睦を深めた。
- 2) 施設連絡者を平成 26 年 3 月 29 日（土）14：30～17：00 大阪産業創造館にて「保険点数改定」、「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成企画」をテーマに開催した。
2. 自由集会および地域オープンセミナー、北・中央・南の 3 地区において開催した。
  - 1) 北地区では、平成 26 年 1 月 25 日（土）15：00～18：00「あなたに救える命があります！」～初期救命処置をマスターする～ ①一歩、踏み出してみませんか？～私でも使えた AED～、②あなたにもできる！救命処置と普及、③心肺蘇生と PUSH プロジェクト、④PUSH 講習につてをテーマに地域オープンセミナーを開催した。
  - 2) 中央地区では、平成 25 年 9 月 28 日（土）18：30～20：00 あべのメディックスにて「放射線領域の画像診断の基礎」①一般撮影の基礎（マンモグラフィーも含む）と症例の解析、②CT 画像診断の基礎と症例の解析、③MRI の画像診断の基礎と症例の解析についてをテーマに地域オープンセミナーを開催した。  
平成 26 年 2 月 1 日（土）14：00～17：00 大阪医療技術学園専門学校にて「マイコプラズマ感染症の最近の診断法」マイコプラズマのイムノクロマト法迅速検査及び、LAMP 法の評価についてをテーマに自由集会を開催した。
  - 3) 南地区では、平成 25 年 12 月 7 日（土）14：30～17：00 阪南中央病院にて、「検査トピックス」として①ISO15189 について、②皮膚再灌流圧測定の有用性、③AICS の検査内容についてをテーマに地域オープンセミナーを開催した。
3. 府民参加型健康啓発事業に関する協力として、吹田、摂津の両市にて行われている健康展への協力を行った。

以上、平成 25 年度地区事業部活動内容の報告を致します。ご審議宜しくお願い致します。

## ⑤ 学術部

高田常務理事より学術部の報告があった。

### I 学術部会関係

1. 学術部会を大臨技事務所において 5 回開催した。
  - 1) 各部門が開催する講習会等の調整を行った。
  - 2) 生涯教育としての学術講演会の準備・調整を行った。
2. 他事業部の事業に協力した。
3. 他団体との学術交流に参加した。
4. 教育施設懇談会を 3 月 27 日（水）大臨技事務所にて開催し、各部長とともに活発な意見交換をした。

### II 講習会

第 9 回大臨技教育セミナーを平成 26 年 3 月 1 日（土）関西医科大学附属滝井病院で、開催し 74 名の参加があった。テーマは、「検査部（室）を発展させるためのデザインを考える--検査部での人材（材）教育と検査効率を向上させるために--」で、各部門が担当し、加えて多くのメーカーが参加し活発な討論を行った。

### III 日臨技学会・近臨支部学会関係

第 53 回日臨技近畿支部医学検査学会を福井県臨床検査技師会の担当で開催した。

メインテーマ：臨床検査が奏でるシンフォニー

日程・会場：平成 25 年 10 月 19 日（土）～20 日（日）福井県福井市 フェニックス・プラザ

司会および座長 10 名を推薦し、演題数 58 題の発表があった。一般演題数も 146 題となった。

### IV 部門・分野関係

10 部門で各種講演会等を 52 回開催し前期と合わせて年 120 回の事業を開催した。

各部門の世話人の工夫により会員のスキルアップの新しい視点の視野に修得に寄与し、十分満足した結果を残せた。

以上、平成 25 年度学術部活動について報告をいたしました。ご審議宜しくお願い致します。

以上の第1号議案「平成25年度事業報告に関する件」は質問、意見もなく挙手多数により承認された。

2) 第2号議案 平成25年度収支決算報告に関する件

荒木常務理事より、平成25年9月2日から平成26年3月31日までの7か月期間進行基準に基づき決算を行っているとの報告があった。

会費収入12,201,000円、事業収入6,757,900円、補助金収入712,000円、雑収入84,861円当期収入合計19,755,761円。支出の部で人件費4,225,400円、会議費353,731円、事務経費1,743,573円、事務所費1,754,844円、学術研究費5,845,491円、広報費1,322,180円、渉外費820,831円、情報組織費1,111,873円、地区事業費522,661円、各種委員会費687,317円、諸経費614,944円で合計は19,002,845円で当期収支差額は752,916円になった。

ご審議の程、よろしくお願い致します。

以上の第2号議案「平成25年度収支決算報告に関する件」は質問、意見もなく挙手多数により承認された。

3) 第3号議案 平成25年度監査報告に関する件

栗本監事より、平成25年9月2日から平成26年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査し、その方法及び結果について次のとおり報告があった。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意志疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決歳書類等を閲覧し、業務および財産の状況を調査し、以下の方法にも基づき当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討した。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）およびその附属明細書ならびに財産目録について検討した。

2 監査の結果

(1) 事情報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認めない。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

ご審議の程、よろしくお願い致します。

以上の第3号議案「平成25年度監査報告に関する件」は挙手多数により承認された。

4) 第4号議案 定款変更に関する件

運天会長より、公益社団法人大阪府臨床検査技師会定款の変更案について説明があった。

現定款第35条について、「第35条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度開始の日の前日までに、会長が作成し、理事会の決議を経て、総会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。」を、「第35条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度開始の日の前日までに、会長が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。」と変更したい。

ご審議をよろしくお願い致します。

以上の第4号議案「定款変更に関する件」は質問、意見もなく挙手多数により承認された。

5) 第5号議案 その他

無し

9. 総会役員解任

堀田議長が、本総会の役員および書記を解任した。

10. 議長挨拶

堀田議長より議長退任の挨拶があった。

11. 閉会の辞

竹浦副会長より、定款 35 条を変更することで年 1 回の定時総会の開催となることと、平成 27 年開催の日臨技近畿支部医学検査学会が大臨技担当であり、実行委員会を 4 月より立ち上げたことを伝え、総会閉会の辞とした。

以上

平成 26 年 5 月 22 日

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 平成 26 年度定時総会において

議	長	岡	本	秀	雄	印
議	長	堀	田	真	希	印
理	事	運	天	政	五郎	印
	同	竹	浦	久	司	印
	同	吉	本	勝	美	印
	同	高	田	厚	照	印
	同	荒	木	年	夫	印
	同	田	畑	泰	弘	印
	同	清	水	隆	之	印
	同	井	戸		篤	印
	同	出	野	憲	由	印
	同	山	田	真	規子	印
	同	宮	野		章	印
	同	酒	井	正	容	印
	同	栗	本	幸	司	印
	同	山	西	八	郎	印
	同	杉	山	昌	晃	印
	同	増	田	詩	織	印
	同	久	保	芽	里	印
	同	後	藤	真	理子	印
監	事	栗	本	誠	一	印
同		柴		芳	浩	印

**平成25年度  
財務諸表**



# I. 特例民法法人最終事業年度（平成25年4月1日から平成25年9月1日まで）

## 1. 貸借対照表

平成25年9月1日現在  
(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	1,022,969	971,688	51,281
預金	16,220,187	20,402,334	△ 4,182,147
前払金	225,375	228,375	△ 3,000
流動資産合計	17,468,531	21,602,397	△ 4,133,866
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
預金	15,000,000	15,000,000	0
基本財産合計	15,000,000	15,000,000	0
(2) その他固定資産			
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	74,984	74,984	0
固定資産合計	15,074,984	15,074,984	0
資産合計	32,543,515	36,677,381	△ 4,133,866
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	11,988,000	15,698,000	△ 3,710,000
預り金	233,240	210,185	23,055
仮受金	320,855	135,091	185,764
流動負債合計	12,542,095	16,043,276	△ 3,501,181
負債合計	12,542,095	16,043,276	△ 3,501,181
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	15,000,000	15,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(15,000,000)	(15,000,000)	( - )
(うち特定資産への充当額)	( - )	( - )	( - )
2. 一般正味財産	5,001,420	5,634,105	△ 632,685
(うち基本財産への充当額)	( - )	( - )	( - )
(うち特定資産への充当額)	( - )	( - )	( - )
正味財産合計	20,001,420	20,634,105	△ 632,685
負債及び正味財産合計	32,543,515	36,677,381	△ 4,133,866

## 2. 損益計算書（正味財産増減計算書）

平成25年4月1日から平成25年 9月1日まで

(単位:円)		(単位:円)	
科目	当年度	科目	当年度
I 一般正味財産増減の部		消耗品費	455,454
1. 経常増減の部		印刷製本費	231,638
(1) 経常収益		賃借料	491,084
基本財産運用益		光熱水料費	36,830
基本財産受取利息	2,675	諸謝金	493,500
受取会費		支払手数料	40,664
会員会費	6,364,000	広報費	19,978
入会金	188,000	雑費	111,773
賛助会員費	1,440,000	経常費用計	16,038,769
事業収益		評価損益等調整前 当期経常増減額	△ 632,685
健康展収益	140,000	基本財産評価損益等	—
学術講演会収益	6,002,500	特定資産評価損益等	—
各種研修会収益	419,500	評価損益等計	—
会誌広告収益	430,000	当期経常増減額	△ 632,685
雑収益		2. 経常外増減の部	
雑収益	419,409	(1) 経常外収益	—
経常収益計	15,406,084	(2) 経常外費用	—
(2) 経常費用		当期経常外増減額	—
事業費		当期一般正味財産増減額	△ 632,685
給料手当	1,912,233	一般正味財産期首残高	5,634,105
福利厚生費	342,459	一般正味財産期末残高	5,001,420
旅費交通費	1,054,975	II 指定正味財産増減の部	
会議費	1,600,797	一般正味財産への振替額	—
通信運搬費	776,751	当期指定正味財産増減額	—
賃借料	736,628	指定正味財産期首残高	15,000,000
光熱水料費	55,246	指定正味財産期末残高	15,000,000
消耗品費	426,288	III 正味財産期末残高	20,001,420
印刷製本費	1,700,765		
会場費	909,966		
広報費	79,912		
諸謝金	2,968,589		
雑費	389,557		
管理費			
給料手当	637,411		
福利厚生費	114,153		
旅費交通費	17,985		
会議費	279,881		
通信運搬費	154,252		

注) 平成25年9月2日付で公益社団法人へ移行したため、  
当事業年度は平成25年4月1日から平成25年9月1日  
までとなっている。  
よって、前年度の比較数値は記載していない。

### 3. 財産目録

平成25年9月1日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
<b>(流動資産)</b>				
現金	手元保管	運転資金として	1,022,969	
預金	郵便振替口座			
	00950-1-1021	運転資金として	483,807	
	00950-9-309659	運転資金として	8,907,035	
	普通預金			
	りそな銀行阿倍野橋支店	運転資金として	397,000	
	りそな銀行新大阪駅前支店	運転資金として	566,315	
	三菱東京UFJ銀行阿倍野橋西支店	運転資金として	4,993,446	
	大阪府医師信用組合本店	運転資金として	860,479	
定期預金	りそな銀行新大阪駅前支店	運転資金として	12,105	
前払金	賃借料(医師協同組合)等	賃借料	225,375	
流動資産合計			17,468,531	
<b>(固定資産)</b>				
基本財産	定期預金	りそな銀行新大阪駅前支店	10,000,000	
			公益目的保有財産として保有しており、使用事業は次のとおりである。 ①公開講座、体験学習等を開催することにより公衆衛生の向上に寄与する事業 ②臨床検査の学術研究及び研修会等を開催することにより医療の品質向上に寄与する事業 ③医療機関間の検査データの標準化、検査精度管理を徹底することにより医療サービス向上を図る事業	
普通預金	三菱東京UFJ銀行阿倍野橋西支店	同上	5,000,000	
その他固定資産	電話加入権	当法人事務所電話加入権	通信手段として保有している。	74,984
固定資産合計			15,074,984	
資産合計			32,543,515	
<b>(流動負債)</b>				
前受金	前受会費	平成25年度9月以降分会費	11,988,000	
預り金	源泉所得税等	源泉所得税等預り金	233,240	
仮受金	仮受会費	会費等	320,855	
流動負債合計			12,542,095	
負債合計			12,542,095	
正味財産			20,001,420	

## Ⅱ. 公益法人事業年度（平成25年9月2日から平成25年3月31日まで）

### 1. 貸借対照表

平成26年3月31日現在  
(単位:円)

科 目	当年度 (平成26年3月31日現在)	前年度 (平成25年9月1日現在)	増減 (注)
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	1,792,316	1,022,969	769,347
預金	20,716,350	16,220,187	4,496,163
前払金	234,900	225,375	9,525
<b>流動資産合計</b>	<b>22,743,566</b>	<b>17,468,531</b>	<b>5,275,035</b>
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
預金	15,000,000	15,000,000	0
<b>基本財産合計</b>	<b>15,000,000</b>	<b>15,000,000</b>	<b>0</b>
(2) その他固定資産			
電話加入権	74,984	74,984	0
<b>その他固定資産合計</b>	<b>74,984</b>	<b>74,984</b>	<b>0</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>15,074,984</b>	<b>15,074,984</b>	<b>0</b>
<b>資産合計</b>	<b>37,818,550</b>	<b>32,543,515</b>	<b>5,275,035</b>
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	210,000	-	210,000
前受金	16,660,500	11,988,000	4,672,500
預り金	156,234	233,240	△ 77,006
仮受金	37,480	320,855	△ 283,375
<b>流動負債合計</b>	<b>17,064,214</b>	<b>12,542,095</b>	<b>4,522,119</b>
<b>負債合計</b>	<b>17,064,214</b>	<b>12,542,095</b>	<b>4,522,119</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	15,000,000	15,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(15,000,000)	(15,000,000)	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( - )	( - )	( - )
2. 一般正味財産	5,754,336	5,001,420	752,916
(うち基本財産への充当額)	( - )	( - )	( - )
(うち特定資産への充当額)	( - )	( - )	( - )
<b>正味財産合計</b>	<b>20,754,336</b>	<b>20,001,420</b>	<b>752,916</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>37,818,550</b>	<b>32,543,515</b>	<b>5,275,035</b>

(注) 平成25年9月2日付で公益社団法人へ移行したため、前事業年度の貸借対照表日は、平成25年9月1日(特例民法法人の最終事業年度)。

## 2. 損益計算書（正味財産増減計算書）

平成25年9月2日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度 (平成25年9月2日～ 平成26年3月31日)	前年度 (平成25年4月1日～ 平成25年9月1日)	増減 (注)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	58	2,675	△ 2,617
受取会費			
会員会費	9,727,000	6,364,000	3,363,000
入会金	324,000	188,000	136,000
賛助会員費	2,150,000	1,440,000	710,000
事業収益			
健康展収益	-	140,000	△ 140,000
学術講演会収益	5,083,000	6,002,500	△ 919,500
各種研修会収益	1,554,900	419,500	1,135,400
会誌広告収益	120,000	430,000	△ 310,000
受取補助金等			
受取日臨技助成金	712,000	-	712,000
雑収益			
雑収益	84,803	419,409	△ 334,606
経常収益計	19,755,761	15,406,084	4,349,677
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	3,083,964	1,912,233	1,171,731
福利厚生費	10,200	342,459	△ 332,259
旅費交通費	1,114,689	1,054,975	59,714
会議費	1,499,926	1,600,797	△ 100,871
通信運搬費	977,766	776,751	201,015
賃借料	1,217,060	736,628	480,432
光熱水費	105,936	55,246	50,690
消耗品費	418,616	426,288	△ 7,672
印刷製本費	1,664,117	1,700,765	△ 36,648
会場費	1,396,960	909,966	486,994
広報費	79,150	79,912	△ 762
諸謝金	4,093,321	2,968,589	1,124,732
雑費	320,967	389,557	△ 68,590
管理費			
給料手当	1,027,988	637,411	390,577
福利厚生費	3,400	114,153	△ 110,753
旅費交通費	24,963	17,985	6,978
会議費	235,383	279,881	△ 44,498
通信運搬費	173,454	154,252	19,202
消耗品費	39,191	455,454	△ 416,263
印刷製本費	560,142	231,638	328,504
賃借料	521,597	491,084	30,513
光熱水料費	45,400	36,830	8,570
諸謝金	223,000	493,500	△ 270,500
支払手数料	37,480	40,664	△ 3,184
広報費	20,830	19,978	852
雑費	107,345	111,773	△ 4,428
経常費用計	19,002,845	16,038,769	2,964,076
評価損益等調整前当期経常増減額	752,916	△ 632,685	1,385,601
基本財産評価損益等	-	-	0
特定資産評価損益等	-	-	0
評価損益等計	-	-	0
当期経常増減額	752,916	△ 632,685	1,385,601
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	-	-	0
(2) 経常外費用	-	-	0
当期経常外増減額	-	-	0
当期一般正味財産増減額	752,916	△ 632,685	1,385,601
一般正味財産期首残高	5,001,420	5,634,105	△ 632,685
一般正味財産期末残高	5,754,336	5,001,420	752,916
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	-	-	0
当期指定正味財産増減額	-	-	0
指定正味財産期首残高	15,000,000	15,000,000	0
指定正味財産期末残高	15,000,000	15,000,000	0
III 正味財産期末残高	20,754,336	20,001,420	752,916

(注) 平成25年9月2日付で公益社団法人へ移行したため、当事業年度は平成25年9月2日から平成26年3月31日までの7ヵ月間、前事業年度は平成25年4月1日から平成25年9月1日の5ヵ月間(特例民法法人の最終事業年度)。

### 3. 財産目録

平成 26 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金 預金	手元保管	運転資金として	1,792,316
		郵便振替口座 00950-1-1***	運転資金として	1,567,676
		00950-9-3*****	運転資金として	9,466,905
		普通預金		
		りそな銀行阿倍野橋支店	運転資金として	516,123
		りそな銀行新大阪駅前支店	運転資金として	565,173
		三菱東京UFJ銀行阿倍野橋西支店	運転資金として	7,487,219
		大阪府医師信用組合本店	運転資金として	1,101,149
	定期預金	りそな銀行新大阪駅前支店	運転資金として	12,105
	前払金	事務所賃借料(医師協同組合)等	賃借料	234,900
流動資産合計				22,743,566
(固定資産)				
基本財産	定期預金	りそな銀行新大阪駅前支店	公益目的保有財産として保有しており、使用事業は次のとおりである。 ①府民に対して健康に関係する体験学習、公開講座等を開催し、府民が健康に関する知識を習得することにより公衆衛生の向上に寄与する事業 ②臨床検査の学術研究及び研修会等を開催することにより医療技術者の資質向上に寄与する事業 ③臨床検査の精度管理・データ標準化を目的とする指導事業	10,000,000
	普通預金	三菱東京UFJ銀行阿倍野橋西支店	同上	5,000,000
その他固定資産	電話加入権	当法人事務所電話加入権	通信手段として保有している。	74,984
固定資産合計				15,074,984
資産合計				37,818,550
(流動負債)				
	未払金	諸謝金	平成25年度後期分会計事務所	210,000
	前受金	前受会費	平成26年度4月以降分会費	16,660,500
	預り金	源泉所得税等	源泉所得税等預り金	156,234
	仮受金	仮受会費	会費等	37,480
流動負債合計				17,064,214
負債合計				17,064,214
正味財産				20,754,336

**社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**平成 25 年度第 1 回（4 月）理事会 議事録**

- ◇ 日 時： 平成 25 年 4 月 11 日（木）午後 7 時 00 分～8 時 00 分
- ◇ 会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、出野、宮野、酒井、栗本、増田、山西、杉山、山田、久保田、後藤、栗本監事、事務（出口）
- ◇ 欠席者： 山中幹事
- ◇ 議 長： 運天

**【 討議内容 】**

**I. 行動報告（3 月分）**

- 3 月 5 日 学術部会
  - 高田、宮野、山西
- 5 日 結核予防会（東京） 結核奨励賞選考委員会  
運天
- 5 日 日本医療学院 卒業式  
竹浦
- 6 日 大阪府主務官庁 公益法人申請打ち合わせ  
運天
- 8 日 平成 24 年度衛生検査所精度管理合同会議  
竹浦、吉本、高田、田畑、清水、井戸田、宮野、酒井、山西、久保田
- 9 日 平成 24 年度第 2 回献血推進活動  
吉本、清水
- 9 日 第 8 回学術講演会  
吉本、宮野、山西
- 9 日 行岡保健衛生学園 卒業式  
運天
- 9 日 第 11 回近畿 SMBG・糖尿病セミナー  
竹浦
- 9 日 第 2 回中央支部地域オープンセミナー  
田畑
- 9 日 第 11 回内視鏡検査部会  
出野
- 13 日 大阪医療技術学園 卒業式  
運天
- 14 日 理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、出野、宮野、酒井、栗本、山西、杉山、増田、久保田、後藤、栗本監事
- 16 日 施設連絡者会  
運天、吉本、高田、荒木、田畑、出野、山田、後藤、久保田
- 18 日 大阪府主務官庁 公益法人申請打ち合わせ  
運天、吉本、荒木
- 18 日 支部長会  
田畑、出野、
- 19 日 渉外部会  
吉本、清水、杉山
- 21 日 地区事業部会  
竹浦、田畑、出野、後藤、栗本
- 21 日 情報組織部会  
竹浦、井戸田、酒井、山西、杉山
- 22 日 総務・会計部会  
吉本、荒木、栗本、山田、久保田

- 22日 日臨技 医療安全対策委員会  
運天
- 23日 日臨技理事会  
運天
- 23日 第8回南大阪睡眠呼吸障害研究会  
吉本
- 27日 常務理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑
- 27日 臨床検査教育機関懇談会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、栗本、山田
- 28日 平成24年度定期総会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、出野、宮野、酒井、栗本、山西、増田、久保田、後藤、栗本監事、山中監事
- 30日 日臨技近畿支部幹事・近臨技理事合同会議  
運天、高田、荒木、清水

## II. 経過報告

### 1. 日臨技

- ・ 医療関連サービス振興会に衛生検査所・地区委員会調査指導委員を推薦した。
- ・ 各種認定試験合格者、一般検査（受験者99名、合格者43名）、心電図（受験者187名、合格者127名）、染色体遺伝子（受験者9名、合格者5名）に認定証を送付した。
- ・ 日臨技主催研修会の講師料を外部講師3万円以下、内部講師1万円以下とし、講義時間により0.5倍～1.5倍に増減することとした。
- ・ 関西支部から近畿支部に名称変更する。平成24年度会員数は近畿支部のみ前年度比減となった。
- ・ H25年度委員会の再編成  
運天：渉外、医療安全  
小澤：学術、出版  
中町：総務、国際交流、学会運営、支部長連絡会議
- ・ 総会委任状回収委託費を都道府県技師会に支払うこととした。
- ・ 2016年度IFBLS学会開催地を兵庫県に決定した。学会長は宮島氏、実行委員長は小松氏とする。
- ・ 精度保証認証施設として364施設を承認した。

### 2. 近臨支部

- ・ 平成25年度研修会予定：微生物2回（奈良県、京都府）、病理・細胞（奈良県）、臨床化学（福井県）、一般（大阪府）、血液（和歌山県）、生理（京都府）
- ・ 第53回近畿支部医学検査学会（福井県）の学会スケジュールと予算案の提示があり承認された。
- ・ 第52回関西支部医学検査学会（和歌山県）及び輸血研修会のマイナス決算149万円の内、125万円を日臨技が補填し、残りの24万円を近臨技が補填することとした。
- ・ 近畿地区3団体協議会は、今後継続的に友好関係を維持するために定期的な会議の開催をして行くこととし、世話人は滋賀医大吉田技師長にお願いした。参加メンバーは各府県の幹事及び府県会長（幹事が会長でない場合）とする。
- ・ 近畿OB会運営を再度見直し、名簿の作成や入会意思の確認などをして行くこととする。
- ・ 支部研修会の非会員の参加費は原則会員の2倍とする。
- ・ 支部研修会への近臨技からの補助は1研修会あたり5万円とする。

### 3. 事務局

〈総務部〉3月22日（金）に部会を開催した。

- ・ 平成24年度第2回定期総会について検討した。
- ・ 平成25年度第1回定期総会について検討した。
- ・ 平成25年度大臨技会員証の発行について検討した。
- ・ 平成25年度大臨技会報の発行について検討した。
- ・ 大臨技会員証および大臨技ニュース制作業者について検討した。
- ・ CMS化対応予算案について検討した。
- ・ レンタルサーバーについて検討した。
- ・ ホームページの会員専用サイトについて検討した。



- ・ メーカーからの HP 相互リンク依頼について検討した。
- ・ 会費の返金について検討した。
- ・ 大臨技ニュース 3 月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉3月22日（金）に部会を開催した。

- ・ 2 月度収支決算書を作成した。
- ・ 3 月分事務員給与及び事業費を送金した。

〈渉外部〉3月19日（火）に部会を開催した。

- ・ 平成 24 年度第 2 回献血推進活動の報告を行った。献血受付数 190 名、献血者数 165 名。
- ・ 看護の日委員会の報告を行った。
- ・ 平成 25 年度事業計画について討議した。

#### 4. 事業局

〈情報組織部〉3月21日（木）に部会を開催した。

- ・ 技師長会の反省点について検討した。（参加者 46 名）
- ・ 新入会員研修会のテーマについて討議した。

〈地区事業部〉3月21日（木）に部会を開催した。

- ・ 施設連絡者会（3月16日（土）開催）について反省会を行った。  
参加人数：57 名（内訳：正会員 50 名、非会員 2 名、賛助会員 5 名）  
Web アンケート協力施設は 105 施設であった（回収率 25%）。
- ・ マタニティカーニバル 2013（開催日：平成 25 年 7 月 6 日（土）～7 日（日）、場所：大阪南港 ATC ホール）の内容について検討した。

〈学術部〉3月5日（火）に部会を開催した。

- ・ 第 8 回学術部講演会の最終打合せを行った。
- ・ 平成 25 年度の予算ならびに事業について検討した。

### III. 報告事項

#### 1. 日臨技理事会報告について（運天会長）

- 1) 4 月 1 日から関西支部から近畿支部に名称が変更になる。
- 2) 総会委任状回収委託費について  
平成 25 年度定時総会の委任状提出依頼は日臨技から各会員に直接発送されるが、回収は各技師会で回収することになる。回収委託費が日臨技より都道府県技師会に支払われる。回収方法と委託費については確定していないので、日臨技執行理事会で検討する。
- 3) 2016 年度 IFBLS 学会開催は兵庫県に決定した。日臨技近畿支部学会も同時に開催する。

#### 2. 日臨技支部事業運用等について（清水理事）

- ・ 平成 25 年度支部事業運用について、支部会予算 25 万円が無くなり交通費が実費支給となった。支部事業運用規程が完成したら改めて報告する。
- ・ 近畿支部でのアンケート調査に関する取り決めが決定した。
- ・ 4 月 1 日からの名称変更に伴い、学会名も関西支部医学検査学会から近畿支部医学検査学会に変更となった。
- ・ 平成 25 年度日臨技助成金は前年度とほぼ同等となる。
- ・ 支部研修会への近臨技からの補助は 1 研修会あたり 5 万円とする。

#### 3. その他

- 1) 平成 25 年度大臨技会員証について（吉本副会長）  
封書形式で、4 月 22 日（月）に制作業者より投函（発送）予定である。
- 2) 子宮がん検診啓発活動について（清水理事）  
平成 25 年 4 月 27 日（土）に心斎橋大丸前にて開催予定で、子宮がん検診の呼びかけやリーフレット配布を行う。
- 3) 平成 25 年度大臨技会報について（栗本理事）  
今年度も web 形式での発行とする。
- 4) 学術部参加費について（高田理事）  
事業費軽減の為、世話人からも参加費を徴収することとした。また、参加費の値上も考慮している。
- 5) 公益法人移行申請の進捗状況について（運天会長）

法務課からの回答待ちである。

#### IV. 議 題

1. 平成 25 年度 第 1 回定期総会（平成 24 年度 決算総会）について（吉本副会長）  
タイムスケジュール案に沿って説明があった。
  - ・日時：平成 25 年 5 月 23 日（木）19 時～20 時 30 分
  - ・会場：社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所
  - ・議長選出：第 1 議長：交渉中、第 2 議長：松倉 嘉士氏（㈱大阪血清微生物研究所）
  - ・資格審査委員兼議事運営委員任命：  
荒木常務理事（委員長）、田畑常務理事  
会員 3 名（地区事業部より 3 名）：①武岡 真由美氏（松下記念病院）  
②和田 恭典氏（大阪赤十字病院）  
③下本 知子氏（小阪産病院）
  - ・議案審議：1) 第 1 号議案 平成 24 年度各部事業報告に関する件：各部部長  
2) 第 2 号議案 平成 24 年度決算に関する件：荒木常務理事  
会計監査報告：栗本監事  
3) 第 3 号議案 その他
  - ・議事録署名人選任（地区事業部より 2 名）：①高田 裕子氏（明生病院）  
②喜舎場 智之氏（阪南中央病院）
2. 組織運営規程について（運天会長）
  - ・修正案について説明があった。次回の理事会で決定する。
3. 学術部世話人参加費について（荒木常務理事）
  - ・平成 25 年度については、前年度と同様とする。
4. 「平成 25 年度 第 49 回小島三郎記念文化賞」候補者の推薦について（吉本副会長）
  - ・候補者がいれば 4 月末日までに吉本副会長に連絡する。
5. その他
  - 1) 学生会員について（竹浦副会長）  
東京都臨床検査技師会が平成 25 年度から新たに学生会員制度を創設することに伴い、大臨技でも次年度を目途に学生会員制度を創設することについて検討した。
    - ・教育施設懇話会時に、各施設担当者からは良い評価をもらった。
    - ・具体的内容については総務・会計部会で検討することとした。
  - 2) 後援依頼等について
    - ・日本未病システム学会より第 6 回近畿地方会（7 月 27 日（土）開催）の後援依頼があり承認された。（吉本副会長）
    - ・第 8 回 日本臨床検査学教育学会学術大会（平成 25 年 8 月 26 日（月）～28 日（水）開催）からの寄附依頼に対し、大臨技から 10,000 円を寄附することとした。（運天会長）

以上

**社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**平成 25 年度第 2 回（5 月）理事会 議事録**

- ◇ 日 時： 平成 25 年 5 月 9 日（木）午後 7 時 00 分～8 時 15 分
- ◇ 会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、山田、宮野、酒井、栗本、山西、杉山、増田、久保田、後藤、栗本監事、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者： 出野、山中監事
- ◇ 議 長： 運天

**【 討議内容 】**

**I. 行動報告（4 月分）**

- 4 月 2 日 医療関連実地調査  
荒木
- 3 日 日本医療学院専門学校 入学式  
運天
- 7 日 日本臨床検査医学会 EBLM 委員会  
山西
- 9 日 学術部会  
竹浦、高田、宮野、山西
- 11 日 理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、出野、宮野、酒井、栗本、増田、山西、杉山、山田、久保田、後藤、栗本監事
- 12 日 米坂氏同行  
竹浦
- 13 日 日臨技連盟常任委員会  
運天
- 15 日 宝塚大学推進基盤センター長と面談  
運天
- 16 日 医療関連実地調査  
荒木
- 16 日 渉外部会  
吉本、清水、増田、杉山
- 17 日 総務・会計部会  
吉本、荒木、栗本、山田、久保田
- 18 日 情報組織部会  
竹浦、井戸田、酒井、杉山、山西
- 18 日 地区事業部会  
竹浦、田畑、栗本、後藤
- 24 日 会計監査  
荒木、栗本幹事、山中幹事
- 24 日 常務理事会  
運天、竹浦、吉本、荒木、田畑
- 24 日 近畿支部学会準備委員会  
運天、竹浦、吉本、荒木、田畑、清水
- 26 日 一般検査部門 基礎の基礎講習会  
宮野
- 27 日 子宮頸がん啓発活動  
吉本、清水
- 28 日 奈良臨技 統計セミナー打ち合わせ  
山西

**II. 経過報告**

## 1. 日臨技

- ・ 4月13日に平成25年度日臨技臨床検査データ標準化事業全国代表者会議が開催され、平成24年度標準化事業報告と質疑応答および平成25年度事業計画の説明があった。
- ・ 平成25年度定時総会の議案および資料を作成した。

## 2. 近畿支部学会準備委員会

4月24日(水)に第1回委員会を開催した。

- ・ 開催日程について検討した。
- ・ 会場について検討した。
- ・ 概算費用について検討した。

## 3. 事務局

〈総務部〉4月17日(水)に部会を開催した。

- ・ 平成25年度第1回定期総会について検討した。
- ・ 平成25年度大臨技会員証の発行について検討した。
- ・ 大臨技学生会員について検討した。
- ・ CMS化対応について検討した。
- ・ レンタルサーバーについて検討した。
- ・ 大臨技ニュース事務局便りについて検討した。
- ・ 大臨技ニュース4月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉4月17日(水)に部会を開催した。

- ・ 25年度事業費の送金等を行った。
- ・ 24年度決算報告の会計監査を行った。
- ・ 2月度収支計算書を作成した。
- ・ 事務員4月分給与及び事業費を送金した。

〈渉外部〉4月16日(火)に部会を開催した。

- ・ 子宮頸がん検診啓発活動について説明した。
- ・ 看護の日の活動について説明した。
- ・ 手話講演会について討議した。
- ・ 平成25年度事業計画について討議した。

## 4. 事業局

〈情報組織部〉4月18日(木)に部会を開催した。

- ・ 新入会員研修会(8/3開催予定)の内容について検討した。
- ・ 多職種合同研修会(9/21開催予定)の会場選定について検討した。

〈地区事業部〉4月18日(木)に部会を開催した。

- ・ マタニティカーニバル2013(平成25年7月6日(土)~7日(日)、場所:大阪南港ATCホール)の内容について検討し、大臨技ニュース5月号にボランティア募集チラシを同封することとした。

〈学部部〉4月9日(火)に部会を開催した。

- ・ 世話人参加費について報告した。
- ・ 日臨技事業登録について説明した。
- ・ 会計について説明した。

## III 他、報告

### 1. 日臨技総会について(運天会長)

- ・ 大臨技から日臨技総会に出席する役員は、運天会長、竹浦副会長、吉本副会長、荒木常務理事、清水理事の5名である。

### 2. 日臨技総会「議決権行使書(兼出席票)」の回収について(吉本副会長)

- ・ 日臨技より定時総会成立に向け各都道府県に対し「議決権行使書(兼出席票)」の回収依頼があった。これを受け、4月30日に大阪府下の日臨技会員に対し文書等により下記依頼をした。
- ・ 日臨技会員が10名以上いる施設の施設連絡責任者宛にレターパックを送付し、「議決権行使書(兼出席票)」を回収後、5月19日までに大臨技事務所への返送を依頼した。
- ・ 日臨技会員が10名未満の施設の会員および自宅会員については、直接、日臨技へ5月24日までに送付するよう依頼した。

- ・ 大臨技ホームページに「議決権行使書（兼出席票）」の記入および提出方法を掲載した。
3. 第1回「平成27年度日臨技近畿支部医学検査学会」準備委員会について（清水理事）
    - ・ 平成25年4月24日（水）に標記委員会を開催した。
    - ・ 出席者：運天、竹浦、吉本、荒木、田畑、清水
    - ・ 当学会は、支部事業運用に基づき、提出書類および決算書類を作成する。
    - ・ 開催日程は、平成27年10月17日（土）12：00から10月18日（日）17：00まで、開催場所は大阪国際交流センターで、概算費用は、1,000万円（人件費含む）である。
  4. 大臨技学生会員について（栗本理事）
    - 1) 総務・会計部会での対応案
      - ・ 大阪府下の教育施設4校の学生数は、現在802名である。
      - ・ 募集方法については、教育施設側で加入者名簿を作成し大臨技に提出してもらい管理する。
      - ・ 年会費は500円程度とする。
      - ・ 会員証については、大臨技会員証の発行もしくは学生証の利用を考慮している。
      - ・ 学生会員へのメリットとして学生向け研修会等を開催する。
      - ・ 各教育施設の意見を聞く。
    - 2) 理事会での意見
      - ・ 学生向け研修会については、内容等を考慮すると開催が困難である。
      - ・ 先輩技師との交流を目的とした催しのほうが学生にとってはメリットがある。
      - ・ 多くの学生会員が研修会等に参加した場合、収容可能な会場の確保が困難である。
      - ・ 初年度は大阪府内の教育施設4校の学生を対象とする。
      - ・ 定款内の会員種別に学生会員を追加する必要がある。
      - ・ 来年度からの対応を目標とする。
  5. 「平成25年度第49回小島三郎記念文化賞」候補者の推薦について（吉本副会長）
 

標記賞について該当者が無かったため、推薦を見送ることとした。
  6. その他
    - ・ 4月15日の国会予算委員会において精度保証とデータ標準化が審議された。
    - ・ 4月20日の総理大臣主催観桜会に日臨技宮島会長が招待された。

#### IV. 議 題

1. 平成25年度第1回定期総会について（吉本副会長）
  - ・ タイムスケジュールに沿って説明があった。
  - ・ 本日までの会員からの委任状数は、2,122票である。
  - ・ 各部会の決算書については、問題はなかった。
2. 組織運営規程について（運天会長）
 

4月の理事会で提案した新・組織運営規程案について、最終検討し承認された。
3. その他
 

平成25年度日臨技定時総会の第3号議案「役員報酬等及び費用に関する規定の改正」について、検討および情報の共有をした。当理事会として総会に出席できない会員に対して書面表決を推奨することとした。

以上

**社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**平成 25 年度 第 3 回 (6 月) 理事会 議事録**

- ◇ 日 時 : 平成 25 年 6 月 13 日 (木) 午後 7 時 00 分～8 時 00 分
- ◇ 会 場 : 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者 : 運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、出野、宮野、酒井、栗本、清水、増田、山西、杉山、山田、久保田、後藤、栗本監事、事務 (出口)
- ◇ 欠席者 : 井戸田、山中幹事
- ◇ 議 長 : 運天

**【 討議内容 】**

**I. 行動報告 (5 月分)**

- 5 月 9 日 憲法記念日知事賞授賞式  
高田、清水
- 9 日 理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、山田、宮野、酒井、栗本、山西、杉山、増田、久保田、後藤、栗本監事
- 10 日 データ標準化委員会  
竹浦、井戸田、杉山、増田、山西
- 11 日 看護の日  
運天、吉本、高田、杉山、後藤
- 13 日 大阪府庁において公益法人移行の相談  
運天
- 14 日 学術部会  
竹浦、高田、宮野、山西
- 15 日 総務・会計部会  
吉本、荒木、栗本、山田
- 15 日 一般検査部門基礎講習会  
山西
- 16 日 情報組織部会  
井戸田、酒井、杉山、山西
- 16 日 地区事業部会  
田畑、後藤
- 17 日 日臨技理事会  
運天
- 17 日 日韓交流会 (香川県)  
運天
- 18 日 日臨技医療安全委員会  
運天
- 18 日 第 62 回日本医学検査学会  
運天、竹浦、井戸田、杉山、山西、久保田、出野
- 19 日 第 62 回日本医学検査学会  
運天、竹浦、井戸田、杉山、山西、久保田、出野
- 19 日 日臨技連盟常任執行委員会  
運天
- 21 日 渉外部会  
吉本、清水、杉山、増田
- 22 日 常務理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑
- 22 日 近畿支部学会準備委員会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水
- 23 日 平成 25 年度第 1 回定期総会

- 運天、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、宮野、酒井、栗本、増田、山西、杉山、山田、出野、久保田、後藤、栗本監事、山中幹事
- 24日 日臨技連盟執行委員会  
運天、竹浦
- 24日 日臨技総会運営打ち合わせ会  
吉本
- 25日 日臨技平成25年度定時総会  
運天、竹浦、吉本、荒木、清水
- 25日 北支部自由集会  
田畑、出野
- 27日 京都府臨床検査技師会役員との面談  
運天

## II. 経過報告

1. 日臨技関係
  - 1) 理事会（5月17日開催）決定事項
    - ①認定心電検査技師制度について  
日本心電学会からの通知は無効とし、従来どおり日臨技認定センターで試験・更新を行う。
    - ②厚労省へ眼圧検査業務拡大の要望書を提出する。
    - ③事務局長として6月1日から篠崎隆男氏を採用する。
    - ④精度管理のデータサーバを新規導入し、現在使用しているデータベースサーバは都道府県会員管理用として有効利用する。
  - 2) 平成25年度定時総会を開催（5月25日）  
平成24年度事業報告、平成24年度決算報告、役員報酬・費用に関する規程の改正は承認された。
2. 近畿支部幹事会  
特になし
3. 近畿支部学会準備委員会
  - ・5月22日に開催した。
  - ・準備計画について検討した。
  - ・3団体同時開催について検討した。
  - ・シンポジウム等打ち合わせ会議について検討した。
4. 事務局
  - 〈総務部〉5月15日（水）に部会を開催した。
    - ・平成25年度第1回定期総会について検討した。
    - ・大臨技学生会員について検討した。
    - ・CMS化レンタルサーバーについて検討した。
    - ・大臨技会報2013年度版の編集について検討した。
    - ・大臨技ニュース5月号を発行した。
    - ・大臨技ホームページを更新した。
  - 〈会計部〉5月15日（水）に部会を開催した。
    - ・4月度収支計算書を作成し、詳細の確認を行った。
    - ・5月分事務員給与及び事業費を送金した。
  - 〈渉外部〉5月21日（火）に部会を開催した。
    - ・子宮頸がん検診啓発活動について報告を行った。
    - ・看護の日の活動について報告を行った。
    - ・手話講演会について討議した。
    - ・第1回大臨技・大放技合同フォーラム委員会について討議した。
    - ・がん検診フォーラムについて討議した。
    - ・平成25年度事業計画について討議した。
5. 事業局
  - 〈情報組織部〉5月16日（木）に部会を開催した。
    - ・新入会員研修会（8月3日開催予定）の内容について検討した。

〈地区事業部〉5月16日（水）に部会を開催した。

- ・ マタニティカーニバル 2013（平成 25 年 7 月 6 日（土）～7 日（日）、大阪南港 ATC ホールにて開催）の内容について検討した。
  - ・ ポロシャツは昨年分を使用し、不足分のみ購入する。
  - ・ 集合時間：9 時（予定）
  - ・ コンテンツ：脳年齢、骨密度、内臓脂肪、4D エコー

〈学術部〉5月14日（火）に部会を開催した。

- ・ 日臨技総会「議決権行使書（兼出席票）」の回収について説明した。
- ・ 平成 27 年度日臨技近畿支部医学検査学会の準備状況を説明し意見を求めた。
- ・ 大臨技学生会員について検討した。

### III. 報告事項

#### 1. 日臨技 平成 25 年度定時総会について（運天会長）

- ・ 平成 25 年 5 月 25 日（土）午前 10 時から正午まで大森東急イン 5 階フォレストルームで開催された。
- ・ 総会出席議決権数 26,369（出席 100、書面表決 23,490、委任 2,779）で、総会構成会員数 48,905 の過半数を超え総会は成立し、第 1 号議案、第 2 号議案および第 3 号議案は承認された。
- ・ 第 3 号議案の役員報酬の改定については 4,310 の反対票があった。

#### 2. 認定心電検査技師制度について（運天会長）

- ・ NPO 法人日本心電学会からの通知は無効とし、今後も日臨技認定センターにて試験および更新手続を行うこととなった。

#### 3. 「平成 24 年度第 1 回（4 月）理事会議事録」の差替えについて（荒木常務理事）

- ・ 標記議事録の議題「7.その他」に、下記の一文を追記した。  
「6）平成 24 年度部会事業費の前払い支出により基本財産 500 万円取崩しを審議し、理事会にて承認された。」

#### 4. 第 2 回「平成 27 年度日臨技近畿支部医学検査学会」準備委員会について（清水理事）

- ・ 5 月 22 日(水)に標記委員会を開催した。
- ・ 平成 25 年 6 月から平成 27 年 7 月にかけて別紙計画案に沿い準備を進めて行く。
- ・ 日本臨床検査医学会近畿支部ならびに日本衛生検査所協会近畿支部との同時開催については、3 団体打ち合わせ会議での動向を踏まえ考慮する。
- ・ シンポジウム等打ち合わせ会議については、予定どおり平成 26 年近畿支部学会（兵庫）時に開催する。
- ・ チーム医療実践セミナーについては、平成 25 年度近畿支部学会（福井）までは開催されるが、当学会での開催は未定である。

#### 5. 平成 25 年度公衆衛生事業功労者表彰について（吉本副会長）

- ・ 大阪府に川井和久氏（茨木保健所）を推薦することとした。

#### 6. 公益法人認定の進捗状況について（運天会長）

- ・ 5 月 17 日に第 2 回審議委員会が開催され、6 月 28 日には第 3 回審議委員会が開催される予定である。

#### 7. その他

##### 1) 府民健康フォーラムについて（増田理事）

5 月 24 日に、3 団体（当会、大阪府薬剤師会、大阪府栄養士会）打ち合わせ会議があり下記概要が決定した。

- ・ 開催日：平成 25 年 11 月 17 日（日）
- ・ テーマ：「アンチエイジングのためのヘルスアップ講座～更年期をのりきろう」（案）
- ・ 会場：ブリーゼプラザ小ホール（梅田）

##### 2) 会計事務所の契約について（荒木常務理事）

公益法人移行に伴い会計事務所の契約見直しを検討中である。

### IV. 議 題

#### 1. 大阪府・大阪市予算に対する要望事項について（運天会長）

- ・ 7 月 25 日（木）に第 1 回大阪府地域医療推進協議会が開催される。当協議会で審議される大阪府および大阪市に対する平成 26 年度予算編成への新規要望事項について検討したが、今回は要



望なしとした。

2. 大放技・大臨技合同フォーラムについて（増田理事）
  - ・6月4日（火）大放技事務所にて、平成25年度大放技・大臨技合同フォーラム打ち合わせ会議があり、下記のとおり概要が決まった。
    - 開催日：平成26年1月18日（土）
    - テーマ：「歳をとったら気になる病気と検査」
    - 内容：教育講演（大臨技）40分、教育講演（大放技）40分、特別講演60分
  - ・大臨技側の教育講演内容として関節リウマチ関連等が提案されたが、学術部で検討することとした。また、特別講演のテーマおよび演者については、役員からの推薦を依頼した。
3. その他
  - 1) 平成25年度事業の追加について（高田常務理事）

平成25年度の追加事業として学術部より、「一般検査セミナー」（平成25年9月28日開催）の事業計画書が提出された。審議の結果、年度途中での追加であるが、追加予算が発生しないため承認された。
  - 2) 大阪府医師協同組合からの依頼について（吉本副会長）

大阪府医師協同組合購買部より、当会会員に対し提携洋服企業の会員特典案内チラシの配布依頼があった。審議の結果、研修会時に希望者に自由に持ち帰ってもらうこととした。

以上

**社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**平成 25 年度第 4 回（7 月）理事会 議事録**

- ◇ 日 時： 平成 25 年 7 月 11 日（木）午後 7 時 00 分～8 時 15 分
- ◇ 会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、山田、酒井、栗本、山西、杉山、  
増田、後藤、栗本監事、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者： 出野、宮野、久保田、山中監
- ◇ 議 長： 運天

**【 討議内容 】**

**I. 行動報告（6 月分）**

- 6 月 1 日 法人決算打ち合わせ  
荒木
- 2 日 岡山県臨床検査技師会 岡田会長面談  
運天
- 4 日 大阪府主務官庁 公益法人申請の打ち合わせ  
運天
- 4 日 大放技・大臨技合同フォーラム委員会  
運天、吉本、清水、増田
- 5 日 米坂ともあき君を励ます会に出席  
運天
- 8 日 奈臨技 生涯教育研修会  
山西
- 9 日 奈臨技 生涯教育研修会  
山西
- 10 日 日衛協近畿支部幹事会で挨拶  
運天
- 11 日 大臨技事務所で事務処理  
運天
- 11 日 学術部会  
竹浦、高田、宮野、山西
- 13 日 理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、山田、出野、宮野、  
酒井、栗本、増田、山西、杉山、久保田、後藤、栗本監事
- 14 日 大阪市衛生検査所精度管理専門委員会  
吉本、宮野、山西、久保田
- 15 日 竹本直一衆議院議員と面談  
運天
- 16 日 岐阜県臨床検査技師会総会  
運天
- 18 日 近畿地区連絡会  
運天
- 18 日 米坂氏決起集会  
竹浦
- 18 日 渉外部会  
吉本、清水、増田、杉山
- 19 日 総務・会計部会  
吉本、荒木、栗本、山田、久保田
- 19 日 大阪府議会自民党幹事長 花谷充愉氏と面談  
運天
- 20 日 情報組織部会

- 竹浦、井戸田、酒井、山西、杉山
- 20日 地区事業部会  
竹浦、田畑、出野、後藤、栗本
- 22日 医療関連サービス振興会調査指導員研修会  
田畑
- 23日 大阪府細胞検査士会  
清水
- 25日 常務理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木
- 25日 近畿支部学会準備委員会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、清水

## II. 経過報告

### 1. 日臨技

- ・ 平成 25 年度全国検査と健康展の実施について  
健康診断の重要性、臨床検査の正しい知識と普及・啓発を行うため、一般市民を対象に 11 月に「全国検査と健康展」の事業を実施する。
- ・ 平成 25 年度定時総会議決権行使書回収委託に対し、大阪府から回収数は 1,491 枚であった。
- ・ 7 月 27 日（土）に第 2 回理事会を開催する。  
近畿支部幹事会
- ・ 7 月 20 日（土）14：00～16：00 に近畿支部・近臨技会議を開催する。
- ・ 7 月 20 日（土）16：00 から近畿臨床検査関連合同学会連絡協議会を開催する。

### 2. 事務局

〈総務部〉6 月 19 日（水）に部会を開催した。

- ・ 大臨技学生会員について検討した。
- ・ CMS 化レンタルサーバーについて検討した。
- ・ 大臨技会報 2013 年度版について検討した。
- ・ 賛助会員への対応について検討した。
- ・ 大臨技ニュース 6 号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉6 月 19 日（水）に部会を開催した。

- ・ 5 月度収支決算書を作成した。
- ・ 事務員 6 月分給与および夏季賞与を送金した。

〈渉外部〉6 月 18 日（火）に部会を開催した。

- ・ 第 1 回大臨技・大放技合同フォーラム委員会について報告を行った。
- ・ 府民フォーラムについて報告を行った。
- ・ 手話講演会（7 月 13 日（土）、日本医療学院専門学校にて開催）について討議した。
- ・ 献血推進活動（8 月 17 日（土）、難波グリーンガーデンにて開催）について説明を行った。

### 3. 事業局

〈情報組織部〉6 月 20 日（木）に部会を開催した。

- ・ 新入会員研修会広報について検討した。
- ・ 多職種合同研修会内容について検討した。

〈地区事業部〉6 月 20 日（木）に部会を開催した。

- ・ マタニティカーニバル 2013（平成 25 年 7 月 6 日（土）～7 日（日）、場所：大阪南港 ATC ホール）  
について最終打合せを行った。
  - ・ ボランティアスタッフは延べ 76 名の予定。
  - ・ 集合時間は 9 時の予定で、会場へ入る際には体験コーナースタッフと伝える。
  - ・ コンテンツは脳年齢、骨密度、内臓脂肪、4D エコー。

〈学術部〉6 月 11 日（火）に部会を開催した。

- ・ 次回学術部講演会について検討した。
- ・ 第 8 回大臨技教育セミナーの打合せを行った。
- ・ 学術部部会について検討した結果、2 ヶ月に 1 回・第 4 火曜日に開催することとした。

(次回は 8 月 27 日(火)開催予定。)

### III 他、報告

1. 「平成 25 年度日臨技近畿支部学会」一般演題・座長候補者推薦依頼について（高田常務理事）
  - ・ 標記学会事務局（福井県技師会）より大臨技に対し、一般演題の座長候補者推薦依頼があり学術部で対応中であり、役員への依頼も考慮している。
2. 全国検査と健康展について(清水理事)
  - ・ 日臨技が平成 25 年度より 11 月を「全国検査と健康展開催月間」とし、期間内に全国 47 都道府県において「全国検査と健康展」を一斉に実施することを受け、大臨技でも 11 月 17 日(日)に実施要領に基づく「検査と健康展」の開催を計画中である。
3. 平成 25 年度日臨技公益事業について（清水理事）
  - ・ 平成 25 年度日臨技公益事業として、がん予防啓発事業および青少年への STI 予防啓発教育事業を実施する。
4. 山口県の病院事務部から大臨技への問い合わせについて（運天会長）
  - ・ 山口県の病院事務部から大臨技に対し聴力検査に関する問い合わせがあり対応した。
5. 第 3 回「平成 27 年度日臨技近畿支部医学検査学会」準備委員会について（清水理事）
  - ・ 6 月 25 日に第 3 回標記委員会を開催し、学会日程および運営、各会場使用案等について検討した。
  - ・ 発表会場として 8 会場および総合受付・展示会場等を考慮している。
  - ・ 次回の委員会より酒井理事が参加する。
6. 平成 25 年度第 1 回大阪府地域医療推進協議会について（吉本副会長）
  - ・ 7 月 25 日に平成 25 年度第 1 回大阪府地域医療推進協議会が開催予定で、当会より運天会長、竹浦・吉本両副会長、荒木常務理事の 4 名が参加する。
7. 日臨技平成 25 年度定期総会議決権行使書回収委託金について（吉本副会長）
  - ・ 日臨技平成 25 年度定時総会議決権行使書回収委託に対し、大臨技からの回収数は 1,491 枚あり、日臨技より回収委託金 74,550 円が振り込まれた。
8. その他
  - 1) データ標準化について（竹浦副会長）
    - ・ データ標準化プロジェクトチーム会議を 7 月 10 日に開催した。
    - ・ HbA1c および CBC 検査用試料について検討した。
    - ・ サーベイ項目は昨年と同様とする。
    - ・ 参加費は本年度より 3,000 円とし、ウェットケミストリーおよびドライケミストリー両測定法での参加費は 5,000 円とする。
    - ・ 募集期間は、8 月 1 日より 8 月 31 日までとし、9 月 8 日(日)に試料を作製後、各施設に配布する。
    - ・ 大臨技ニュース 8 月号に参加案内を掲載し、案内チラシおよび参加費振込用紙を同封する。またメーリングリストでも広報することとした。
  - 2) 献血推進活動について（清水理事）
    - ・ 8 月 17 日(土) 10:00~16:00 難波グリーンガーデンにて開催される平成 25 年度第 1 回献血推進活動への協力を要請した。

### IV. 議 題

1. 大臨技学生会員について（吉本副会長）
  - ・ 大臨技学生会員への対応について、資料に基づき経緯と概要の説明があった。
  - ・ 学生会員の制定について討議した結果、学生は会員扱いとはせずに会員に準じた扱いとすることとし、名称についての変更案を総務・会計部会で検討することとした。
2. 共催に関する申請書(第 24 回糖尿病講演会 20140223)について（井戸田理事）
  - ・ 第 24 回糖尿病講演会（平成 26 年 2 月 23 日開催）にて共催申請があり承認された。
3. 近畿臨床検査関連 合同学会連絡協議会について（運天会長）
  - ・ 7 月 20 日（土）大臨技事務所にて日本臨床検査医学会近畿支部、日本衛生検査所協会近畿支部、近畿臨床検査技師会および日臨技近畿支部合同で近畿合同学会連絡協議会を開催する。
  - ・ 当協議会における当会からの要望事項として、学会参加費の統一化および使用会場について当会からの案を提示することとした。
4. その他

- ・ 大臨技顧問会計事務所の見直しについて承認された。
- ・ 日本医療マネジメント学会大阪支部第7回学術集会（平成26年2月15日開催）の後援名義依頼があり承認された。
- ・ 大阪府医師会からモニター推薦依頼があり吉本副会長を推薦した。

以上

**社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**平成 25 年度第 5 回（8 月）理事会 議事録**

- ◇ 日 時： 平成 25 年 8 月 8 日（木）午後 7 時 00 分～8 時 20 分
- ◇ 会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 運天、吉本、竹浦、高田、荒木、田畑、出野、宮野、酒井、栗本、清水、増田、井戸田、杉山、山田、栗本監事、事務（出口）
- ◇ 欠席者： 山西、久保田、後藤、山中幹事
- ◇ 議 長： 運天

**【 討議内容 】**

**I. 行動報告（7 月分）**

- 7 月 1 日 中央支部会  
田畑
- 2 日 大放技・大臨技合同フォーラム打ち合わせ  
運天、吉本、清水、増田
- 4 日 支部長会  
竹浦、田畑、出野、後藤
- 5 日 マタニティーカーニバル前日設営  
田畑、栗本
- 6 日 マタニティーカーニバル 2013  
田畑、出野、後藤、栗本
- 6 日 大阪府細胞検査士会  
清水
- 7 日 マタニティーカーニバル 2013  
田畑、出野、後藤、栗本、山田
- 8 日 津野会計事務所所長と面談  
運天、荒木
- 10 日 データ標準化 P チーム会議  
竹浦、山西
- 11 日 理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、山田、酒井、栗本、山西、杉山、増田、後藤、栗本監事
- 12 日 杉ひさたけ事務所訪問  
竹浦
- 13 日 平成 25 年度手話講演会  
吉本、清水
- 13 日 八仙会研修会  
運天
- 16 日 渉外部会  
吉本、清水、増田、杉山
- 17 日 総務・会計部会  
吉本、栗本、荒木、山田、久保田、
- 18 日 情報組織部会  
竹浦、井戸田、酒井、山西、杉山
- 20 日 大臨技教育セミナー  
運天、竹浦、吉本、高田、宮野、山田
- 20 日 近畿支部幹事会  
運天、清水、荒木
- 20 日 近畿臨床検査関連合同学会連絡協議会  
運天、清水、荒木
- 20 日 第 31 回南支部自由集会  
田畑、出野、杉山、後藤

- 22日 堺市衛生検査所精度管理専門委員会  
田畑、酒井
- 23日 大阪府主務官庁に大臨技決算報告  
運天、竹浦、吉本
- 24日 常務理事会  
運天、竹浦、吉本、荒木、高田、田畑
- 24日 第4回日臨技近畿支部学会準備委員会  
運天、竹浦、吉本、荒木、高田、田畑、清水、酒井
- 25日 大阪府地域医療推進協議会  
運天、竹浦、吉本、荒木
- 25日 大阪市衛生検査所立入調査  
山西
- 27日 日臨技医療安全対策委員会  
運天
- 27日 日臨技渉外部会  
運天
- 27日 日臨技理事会  
運天
- 28日 糖尿病療養指導講演会  
運天
- 28日 地区事業部会  
田畑、出野、後藤、栗本

## II. 経過報告

### 1. 日臨技関係

#### 1) 第62回日本医学検査学会について

- ・ 有料参加者数：3,093名（正会員：2,631名、賛助会員：408名、学生：108名、非会員：54名）

#### 2) 平成25年度精度保証施設認証制度について

- ・ 都道府県技師会申請受付：9月20日～11月20日（審査期間：11月21日～12月6日）
- ・ 日臨技申請受付期間：12月2日～12月13日
- ・ 承認通知：平成26年2月10日
- ・ 認定証発送：平成26年3月下旬

#### 3) 厚労省医事課に眼圧測定の要望書を提出した。

〈近畿臨床検査合同連絡協議会〉

- #### 1) 近畿検査医学会から佐守・高橋・小柴・田窪・日野・一山・岡部・河野先生、日衛協近畿支部から広田・山口先生を交えて連絡協議会を開催した。合同開催に関して日臨技としての見解を確認する事とした。

〈近畿支部学会準備委員会〉7月24日（水）に第4回委員会を開催した。

#### 1) 学会会場運営案について検討した。

- 会場レイアウト、会場設営時間、会場備品、展示会場、演題受付方法、運営委員、3団体同時開催などについて検討した。

### 2. 事務局

〈総務部〉7月17日（水）に部会を開催した。

- ・ 大臨技学生会員（仮称）制度原案について検討した。
- ・ 大臨技会報2013年度版の編集について検討した。
- ・ 賛助会員の申込状況を確認した。
- ・ 大臨技ニュース7月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉7月17日（水）に部会を開催した。

- ・ 6月度収支計算書を作成した。
- ・ 7月分事務員給与を送金した。

〈渉外部〉7月16日（火）に部会を開催した。

- ・ 第2回大臨技・大放技合同フォーラム委員会について報告を行った。
- ・ 府民健康フォーラムについて報告を行った。
- ・ 手話講演会（7月13日（土）、日本医療学院専門学校にて開催）について報告を行った。
- ・ 献血推進活動（8月17日（土）、難波グリーンガーデンにて開催）について説明を行った。
- ・ 日臨技公益委託事業について説明を行った。
- ・ 全国検査と健康展について説明を行った。

### 3. 事業局

〈情報組織部〉7月18日（木）に部会を開催した。

- ・ 新入会員研修会（8月3日（土）開催）の最終打合せを行った。
- ・ 多職種合同研修会（9月21日（土）開催）のテーマと講師を決定した。

〈地区事業部〉7月28日（日）に部会を開催した。

- ・ マタニティカーニバル2013（平成25年7月6日（土）～7日（日）、大阪南港ATCホールにて開催）について反省会を行った。
- ・ 来場者数：21,804名
- ・ 来年はインテックス大阪にて6月末に開催予定。

〈学部〉部会開催なし

## III. 報告事項

### 1. 大臨技登録学生（仮称）について（栗本理事）

- ・ 大臨技学生会員（仮称）への対応について状況を報告した。
- ・ 学生会員に代わる名称変更を検討している。

### 2. 日臨技近畿支部幹事会について（清水理事）

- ・ 認定心電検査技師制度において、日臨技としては心電学会との関係改善のため対応中である。
- ・ 第53回近畿支部学会（福井）は、衛生検査所協会近畿支部、検査医学会近畿支部学術集会との同時開催とする。また、演題募集が少ないため、申し込みを8月10日、抄録締め切りを8月15日に延長する。
- ・ 第54回近畿支部学会（兵庫）は、平成26年9月20・21日神戸国際会議場周辺で開催予定。経費削減のためポケット版プログラムの発行を中止し抄録集も電子媒体で検討中である。会員に対してはHPや案内を十分に徹底する。シンポジウムの打ち合わせを12月7日に神戸にて行う。
- ・ 決議事項として、近畿支部学会は引き続き、衛生検査所協会近畿支部と検査医学会近畿支部との同時開催とする。

### 3. 近畿臨床検査関連合同学会 連絡協議会について（運天会長）

- ・ 衛生検査所協会近畿支部と検査医学会近畿支部との近畿支部学会の運営について検討した。日臨技の要望は、会計は各々独立させ、抄録集の内容等については合同で作成しても問題ないとのことである。

### 4. 大阪府主務官庁への決算報告について（運天会長）

- ・ 7月23日（火）に、竹浦・吉本両副会長とともに大阪府主務官庁へ出向き平成24年度決算報告を提出した。

### 5. 平成25年度日臨技近畿支部医学検査学会へのバーコードリーダー貸出について（吉本副会長）

- ・ 第53回近畿支部学会（福井）における参加者受付に使用するため、当会に同学会事務局よりバーコードリーダー貸出依頼があったが、当会には2台の在庫のみであるため貸出不可。日臨技に貸出しを要請した。

### 6. 大阪病院学会の座長選出について（高田常務理事）

- ・ 本年の大阪病院学会の座長として、下記3名を選出した。  
石田 繁則氏（大阪市立大学医学部附属病院）、山崎 功次氏（馬場記念病院）、  
後藤 真理子氏（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター）

### 7. 大臨技ホームページへの演題募集掲載申請について（吉本副会長）

- ・ 第21回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会事務局より、大臨技ホームページへの演題募集掲載依頼があり、大臨技ホームページに掲載した。

### 8. 第4回「平成27年度日臨技近畿支部医学検査学会」準備委員会について（清水理事）

- ・ 会場レイアウト、会場設営時間、会場備品、展示会場、演題受付方法、運営委員、3団体同時開催などの学会会場運営案について説明があった。

### 9. その他



- 1) 次回理事会時に、津野会計事務所の所長が挨拶に来られる。
- 2) 日臨技で第1回認定制度協議会が開催され、認定制度の見直しについて検討した。
- 3) 宝塚大学に新たに臨床検査学科が開設されることに伴い、8月15日(木)に学科長が挨拶に来られる。
- 4) 東洋羽毛関西販売(株)より連絡があり、当会賛助会員への加入と学会展示会への参加を希望した。
- 5) 第4回アジア医学検査学会への申込について説明があった。
- 6) 8月17日(土)に開催される献血ボランティアへの参加協力要請があった。

#### IV. 議 題

1. 1) 公益法人移行の進捗状況について(運天会長)
  - ・7月26日(金)に第3回目公益認定委員会が開催され、当会の公益申請が認定された。
  - ・8月末日で特例民法法人の決算をする。
  - ・公益法人新役員の任期は、平成25年11月1日～平成27年3月31日までとなる。
  - ・移行後に作成しなければならない書類等について説明があった。(吉本副会長)
- 2) 平成25年度第1回定時総会について(吉本副会長)
  - ・10月24日(木)に、公益法人移行に伴い平成25年度第1回定時総会を開催する。  
議案として特例民法法人決算報告。公益法人移行後の事業計画、予算、新役員に関して審議する。
2. 新規会計事務所の契約について(荒木常務理事)
  - ・業務契約書について説明があり、承認された。
3. 大阪府医師会からの大臨技ニュース掲載依頼について(吉本副会長)
  - ・大阪府医師会から、「平成25年度(通算第41回)大阪府医師会臨床検査精度管理調査」案内の大臨技ニュースへの掲載依頼があり、承認された。
4. その他
  - 1) 8月24日(土)に、大臨技役員を経験した理事とのOB会が開催される。(運天会長)
    - ・現役員からは、運天会長、竹浦副会長、吉本副会長、田畑常務理事が公務として出席することが承認された。
  - 2) BCP改良法の試薬間差検討について(竹浦副会長)
    - ・BCP改良法の試薬間差について、各試薬メーカー側に協力を要請する旨の依頼状を標準化プロジェクトチームから出すこととした。

以上

**公益社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**平成 25 年度第 1 回（9 月）理事会 議事録**

- ◇ 日 時： 平成 25 年 9 月 12 日（木）午後 7 時 00 分～8 時 45 分
- ◇ 会 場： 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、井戸田、出野、山田、宮野、酒井、栗本、山西、杉山、増田、久保田、栗本監事、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者： 清水、後藤、山中監事
- ◇ 議 長： 運天

**【 討議内容 】**

**I. 行動報告（8 月分）**

- 8 月 2 日 日本羽毛(株) 久保氏と面談  
運天
- 3 日 新入会員研修会  
運天、竹浦、高田、井戸田、酒井、山西、杉山
- 6 日 日本看護学教育学会（仙台）  
山西
- 7 日 日本看護学教育学会（仙台）  
山西
- 7 日 日臨技連盟 2 役会議（選挙対策総括）  
運天
- 7 日 豊中市衛生検査所精度管理専門委員会  
竹浦、高田、清水
- 8 日 理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、栗本、山田、井戸田、宮野、酒井、出野、増田、杉山、栗本監事
- 8 日 日本看護学教育学会（仙台）  
山西
- 8 日 医療関連実地調査  
荒木
- 9 日 公益認定打ち合わせ  
運天、荒木
- 9 日 医療関連サービスマーク制度調査指導  
田畑
- 10 日 中四国検査技術連合会合同研修会（岡山）  
山西
- 11 日 中四国検査技術連合会合同研修会（岡山）  
山西
- 14 日 医療関連実地調査  
荒木
- 15 日 宝塚大学臨床検査学科新設の打ち合わせ  
運天
- 15 日 情報組織部会  
井戸田、酒井、杉山
- 17 日 献血推進活動  
竹浦、吉本、清水、宮野、杉山
- 17 日 公益認定の資料作成の打ち合わせ  
運天
- 20 日 渉外部会  
吉本、清水、増田
- 21 日 総務・会計部会  
運天、吉本、荒木、栗本、山田、久保田

- 22日 地区事業部会  
田畑、出野、後藤、栗本
- 24日 大臨技役員OB会  
運天、竹浦、吉本、田畑
- 24日 日臨技近畿支部病理部門研修会  
清水
- 26日 日本臨床検査学教育学会（大阪大学）  
山西
- 27日 学術部会  
竹浦、高田、宮野
- 27日 日本臨床検査学教育学会（大阪大学）  
山西
- 28日 日本臨床検査学教育学会（大阪大学）  
山西
- 28日 常務理事会  
運天、竹浦、吉本、荒木、高田、田畑
- 28日 第5回日臨技近畿支部学会準備委員会  
運天、竹浦、吉本、荒木、高田、田畑、酒井

## II. 経過報告

### 1. 日臨技

- ・ 9月6日に日臨技連盟常任執行委員会が開催される。  
今後の組織強化に向けて日臨技と連盟のあり方及び先の参議院選挙の総括をする。
- ・ 9月28日に日臨技理事会が開催される。
- ・ 7月27日に渉外委員会が開催され、その後総務委員会との合同会議を行った。  
日臨技では検討案件が多く効率を良くするため渉外委員会と総務委員会の合同会議をすることになった。  
近畿支部学会準備委員会  
8月28日に第5回委員会が開催された。（詳細は、「Ⅲ他、報告」）

### 2. 事務局

- 〈総務部〉8月21日（水）に部会を開催した。
  - ・ 公益社団法人移行に伴う対応について検討した。
  - ・ 大臨技登録会員(仮称)制度原案について検討した。
  - ・ 大臨技会報2013年度版の編集について検討した。
  - ・ 大臨技ニュース8月号を発行した。
  - ・ 大臨技ホームページを更新した。
- 〈会計部〉8月21日（水）に部会を開催した。
  - ・ 7月度収支決算書を作成した。
  - ・ 事務員8月分給与を送金した。
- 〈渉外部〉8月20日（火）に部会を開催した。
  - ・ 公益法人移行に伴う決算について検討した。
  - ・ 献血推進活動（8月17日(土)、難波グリーンガーデンにて開催）について報告を行った。  
受付159名（献血車66名、献血ルーム93名）、採血134名（献血車50名、献血ルーム84名）
  - ・ 府民健康フォーラム（11月17日(日)13:00～17:00、プリーゼタワー7階）について検討した。
  - ・ 日臨技公益委託事業について検討した。
    - ① 全国検査と健康展：11月17日(日)13:00～17:00、プリーゼタワー7階等
    - ② HIV予防啓発講演会：11月30日(土)15:00～17:00、日本医療学院専門学校
    - ③ がん検診フォーラム：平成26年3月（予定）

### 3. 事業局

- 〈情報組織部〉8月15日（木）に部会を開催した。
  - ・ 新入会員研修会(8月3日(土))の反省を行った。

参加者 50 名（新人 34 名、関係者 16 名）

- ・ 多職種合同研修会(9月21日(土))の打合せを行った。
- ・ 技師長会の内容について検討した。

〈地区事業部〉8月22日(木)に部会を開催した。

- ・ 会員交流会について検討した。  
日時：平成25年10月5日(土)13:30～受付  
場所：堺とれとれ市（湊駅より送迎を行う）  
参加費：2,0000円（飲み物1本付き、追加は自費）

〈学術部〉8月27日(火)に部会を開催した。

- ・ 公益法人移行に伴う予算・決算等について検討した。

### III 他、報告

#### 1. 公益法人移行後対策の進捗状況について（運天会長）

- ・ 9月2日に移行登記が完了した。
- ・ 国税・府税・市町村税の所管窓口へ法人設立等申告書等の提出および税の申告・納付を行う。
- ・ 計算書類等は第1回定時総会承認後、行政庁に提出する。
- ・ 公文書番号を平成25年9月2日付より「25 公社大臨技発〇号」とした。

#### 2. 大臨技役員 OB 会について（運天会長）

8月24日(土)セントレジスホテル大阪にて第1回大臨技役員 OB 会が開催され、当会より運天、竹浦、吉本、田畑が公務として出席した。

#### 3. 新規賛助会員について（吉本副会長）

東洋羽毛関西販売株式会社が新規会員となった。

#### 4. 第10回ヘルシー・ソサエティ賞候補者推薦について（吉本副会長）

大阪府より当会に対し標記賞の候補者推薦案内があったが、検討の結果、対象者無しと回答した。

#### 5. 第5回「平成27年度日臨技近畿支部医学検査学会」準備委員会について（酒井理事）

- ・ 学会予算案を再提出することとした。
- ・ 3団体同時開催については、会計は各々独立させ抄録集の内容等は合同作成の方向で検討することとした。
- ・ 会場運営委託会社の選定については、3社からの見積もり提出後、検討する。

#### 6. 公明党大阪府本部「政策要望懇談会」について（運天会長）

9月20日に開催される公明党大阪府本部「政策要望懇談会」に出席し、日臨技からの要望であるチーム医療推進に関連した「臨床検査技師業務として検体採取業務を新たに追加する」要望書を提出する。

#### 7. 他団体役員就任状況調書について（運天会長）

他団体役員就任状況調書を10月理事会時に提出することとする。

#### 8. その他

- ・ 認定心電検査技師制度について日臨技と日本心電学会との方向性に関し錯綜している状況であるが、日臨技としては、従来通りに日臨技認定センターで認定試験ならびに資格更新を実施することとした。
- ・ 平成25年度日臨技近畿支部医学検査学会（10月19日・20日、福井県にて開催）のポケット版プログラムが完成し、大臨技ニュース10月号に同封し発送される。

### IV. 議 題

#### 1. 特例民法法人最終事業年度 決算報告について（荒木常務理事）

平成25年4月1日から平成25年9月1日までの決算について資料に基づき報告があり承認された。

- ・ 経常増減額はマイナス632,685円であった。
- ・ 公益事業比率は62%であった。
- ・ 貸借対照表・損益計算書・財産目録を、第1回定時総会用資料として大臨技ニュース10月号に掲載する。

#### 2. 特例民法法人最終事業年度 事業報告について（各部部长）

平成25年度4月1日から平成25年9月1日までの事業報告が各部部长よりあり承認された。

#### 3. 特例民法法人最終事業年度 監事監査報告について（栗本監事）

- 平成 25 年度 9 月 10 日大臨技事務所において監査を実施した結果、平成 25 年度 4 月 1 日から平成 25 年 9 月 1 日まで適正な会務遂行ならびに適正な会計が行われたことを認めたとの報告がされた。
4. 公益法人移行後 事業計画について（竹浦副会長、吉本副会長）  
平成 25 年度 9 月 2 日から平成 26 年 3 月 31 日までの事務局ならびに事業局の事業計画について、資料に基づき報告があり承認された。
  5. 公益法人移行後 予算案について（荒木常務理事）  
平成 25 年度 9 月 2 日から平成 26 年 3 月 31 日までの予算案について、資料に基づき報告があり承認された。
  6. 公益法人移行後 新役員について（運天会長）  
平成 25 年度第 1 回定時総会において承認後、新役員が決定することとなる。
  7. 平成 25 年度第 1 回定時総会について（吉本副会長）  
タイムスケジュール案に沿って説明があった。  
議案審議は、特例民法法人事業・決算報告、公益移行後事業計画・予算、新役員に関してとする。
    - ・ 日時：平成 25 年 10 月 24 日(木) 19:00~20:30
    - ・ 会場：公益社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
    - ・ 第 1 議長として上遠野明氏（南大阪病院）、第 2 議長として安江智美氏（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター）を候補者とした。
    - ・ 資格審査委員兼運営委員に、役員より田畑常務理事（委員長）、高田常務理事、会員より武岡真由美氏、（松下記念病院）、和田恭典氏（赤十字病院）、下本知子氏（小阪産病院）を予定している。
    - ・ 会長挨拶に、公益法人移行経緯、総括、新定款への変更報告を含める。
    - ・ 議事録署名人として、高田裕子氏（明正病院）、喜舎場智之氏（阪南中央病院）を候補者とした。
    - ・ 今後は、議長にも印鑑証明書の提出を依頼する。
    - ・ 議長候補者 2 名に 10 月理事会への出席を依頼する。
  8. 大臨技登録学生（仮称）について（栗本理事）  
名称として、総務・会計部会の提案の「大臨技登録学生（略称：OES）」が承認された。
  9. 審査委員会について（運天会長）
    - ・ 公益社団法人への移行に伴い、現組織運営規程（第 8 条）に基づく審査委員会を廃止することについて承認された。
    - ・ 新規組織運営規程の作成については、総務・会計部会で検討することとした。
  10. 公益社団法人移行に伴う式典について（吉本副会長）  
公益社団法人移行に伴う祝賀会を下記のとおり行うこととする。
    - ・ 日 時：平成 25 年 12 月 8 日(日) 13:00~15:00
    - ・ 場 所：新大阪ワシントンホテル
    - ・ 参加者：大臨技関係者（現役員、各部世話人、大臨技役員 OB、賛助会員、計約 480 名）
    - ・ 参加費：総務・会計部会で採算を考慮し決定する。
  11. その他
    - 1) 事務所コピー機の入れ替えについて（荒木常務理事）  
現コピー機が耐用年数の 6 年が経過し、メモリー容量不足等に伴う不具合に対処するため入れ替えが提案され、承認された。  
新規コピー機は、常用はモノクロコピーのみで使用し、カラーコピーについては事務所管理によるパスワード設定により対応可能である。

以上

**公益社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**平成 25 年度第 2 回（10 月）理事会 議事録**

- ◇ 日 時： 平成 25 年 10 月 10 日（木）午後 7 時 00 分～8 時 00 分
- ◇ 会 場： 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、出野、山田、宮野、酒井、栗本、山西、杉山、後藤、栗本監事、事務（出口）
- ◇ 欠席者： 増田、久保田、山中幹事
- ◇ 議 長： 運天

**【 討議内容 】**

**I. 行動報告（9 月分）**

- 9 月 2 日 大臨技理事お見舞い  
運天、荒木
- 9 月 6 日 日臨技連盟 常任執行委員会  
運天
- 9 月 8 日 標準化サーベイサンプル調整  
竹浦、山西、杉山
- 9 月 12 日 理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、井戸田、出野、山田、宮野、酒井、栗本、山西、杉山、増田、久保田、栗本監事
- 9 月 17 日 渉外部会  
吉本、増田、杉山
- 9 月 18 日 総務・会計部会  
吉本、荒木、栗本、山田、久保田
- 9 月 19 日 情報組織部会  
竹浦、井戸田、酒井、山西、杉山
- 9 月 19 日 地区事業部会  
田畑、出野、後藤
- 9 月 20 日 公明党「政策要望懇談会」  
運天
- 9 月 21 日 多職種合同チーム医療研修会  
竹浦、井戸田、酒井、山西、杉山
- 9 月 22 日 日本薬剤師会学術大会  
運天
- 9 月 25 日 常務理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑
- 9 月 25 日 第 6 回日臨技近畿支部学会準備委員会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水
- 9 月 28 日 日臨技理事会  
運天
- 9 月 28 日 第 3 回中央支部地域オープンセミナー  
田畑
- 9 月 28 日 NST・褥瘡部会講演会  
杉山
- 9 月 28 日 多職種公開講座 一般検査部門 定期講習会  
清水

**II. 経過報告**

1. 日臨技関係

- ・青山法律事務所と法律顧問契約を締結した。顧問料は月 52,500 円。
- ・検査説明・相談できる臨床検査技師育成企画担当者講習会を 12 月 6 日(金)～8 日(日)に開催予定している。

- ・9月28日(土)に日臨技理事会が開催された。
- ・10月19日(土)・20日(日)に近畿支部学会(福井県)が開催される。
- ・日臨技職員の就業規則および給与規則を改定する。

## 2. 事務局

〈総務部〉9月18日(水)に部会を開催した。

- ・平成25年度第1回定時総会について検討した。
- ・大臨技登録学生の名称および今後の方針について検討した。
- ・大臨技会報2013年度版の編集について検討した。
- ・大阪府臨床検査技師会公益社団法人設立記念祝賀会について検討した。
- ・大臨技ニュース9月号を発行した。
- ・大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉9月18日(水)に部会を開催した。

- ・8月度収支計算書を作成した。
- ・9月分事務員給与を送金した。
- ・郵便局口座の名義変更を行った。

〈渉外部〉9月17日(火)に部会を開催した。

- ・特例民法法人最終事業年度事業および決算について報告を行った。
- ・公益法人移行に伴う事業および予算について検討した。
- ・府民健康フォーラム(11月17日開催)について検討した。
- ・日臨技公益委託事業について検討した。
  - ① 全国検査と健康展：(11月17日)13:00~17:00、ブリーゼタワー7階他
  - ② HIV予防啓発講演会：11月30日(土)15:00~17:00、日本医療学院専門学校
  - ③ がん検診フォーラム：平成26年3月の土曜日(予定)、場所未定

## 3. 事業局

〈情報組織部〉9月19日(木)に部会を開催した。

- ・多職種合同チーム医療研修会の進行打ち合わせと配布資料の作成を行った。
- ・技師長会の内容について検討した。
- ・9月21日(土)薬業年金会館にて他職種合同チーム医療研修会を開催した。  
参加者は、38名(内他職種6名)であった。

〈地区事業部〉9月19日(木)に部会を開催した。

- ・会員交流会(平成25年10月5日(土)13:30~受付、堺とれとれ市)について、役割分担等の最終打合せを行った。
- ・施設連絡者会の日程・場所・内容等について話し合った。

〈学術部〉部会開催なし

## III. 報告事項

### 3. 新コピー機のリース契約について(荒木常務理事)

- ・新規コピー機をリース契約によりを導入した。
- ・前機種より月額253円コストダウンとなる。

### 4. 公益法人移行案内状について(吉本副会長)

- ・先週、案内状を各関連団体等に発送した。
- ・今後、役員名も記載した案内状を送付する予定である。

### 3. 世話人委嘱状について(吉本副会長)

- ・公益社団法人移行に伴い、平成25年度分の世話人委嘱状を改めて発行する。委嘱状が必要な世話人を対象に11月初旬に送付する予定である。

### 4. 第6回「平成27年度日臨技近畿支部医学検査学会」準備委員会について(清水理事)

- ・9月25日(水)に準備委員会を開催し、学会予算案、会場設営時間、学会運営、展示発表会および3団体同時開催について検討した。
- ・学会予算については、1,400万円以内で検討している。

### 5. その他

#### 1) 講師費受取書について(荒木常務理事)

会計事務所より照合作業に必要であるため、講師費受取書(原本)の送付依頼があった。これを受け2ヵ月毎に締めて、送付することとした。

- 2) 日臨技精度保証施設認証制度の審査について（竹浦副会長）  
 日臨技より、日臨技精度保証施設認証制度に伴う審査依頼があったため、10月30日（水）に会議を開催し、大臨技での審査に向け早めの申請をしてもらうよう対策を立てる。  
 審査日程は、以下のとおり。
- ・都道府県申請受付期間：平成25年9月20日（金）～11月20日（水）必着
  - ・都道府県審査期間：平成25年11月21日（木）～12月6日（金）
  - ・日臨技申請受付期間：平成25年12月2日（月）～12月13日（金）
  - ・精度保証認証委員会（第1次審査）：平成25年12月21日（土）・22日（日）
  - ・精度保証認証委員会（最終審査）：平成26年1月26日（日）
  - ・理事会（または執行理事会議）審議、承認：平成26年2月上旬
  - ・承認通知、認証料請求書発送：平成26年2月上旬～2月中旬
  - ・認証書発送：平成26年3月下旬予定
- 3) 公明党大阪府本部政策要望懇談会における要望事項提出について（運天会長）  
 9月20日に開催された公明党大阪府本部政策要望懇談会に出席し、「臨床検査技師の業務として、鼻腔、咽頭などからの微生物検査等の検体採取の承認」を要望事項として提出した。  
 9月26日に開催された厚生労働省のチーム医療推進方策検討ワーキンググループにおいても、日臨技からの要望事項である「鼻腔、咽頭などからの微生物検査等の検体採取」について、臨床検査技師の業務として拡大していくことが了承され、上部のチーム医療推進会議へ報告されることとなった。
- 4) 医療安全管理者研修会について（運天会長）  
 日臨技主催の平成25年度医療安全管理者研修会が、11月10日（日）9:30～16:00の日程で開催される。当研修会は、施設において医療安全管理者として認定を得られることを目的とした研修会である。
- 5) Web版2013年大臨技会報（通巻第199号）をホームページにアップした。（栗本理事）
- 6) 11月17日開催の府民健康フォーラム会場内に、臨床検査相談コーナーを設置することを大臨技ニュース11月号に掲載して広報する。（山田理事）
- 7) 郵便振込の加入者名を「公益社団法人 大阪府臨床検査技師会」に変更した。（荒木常務理事）

#### IV. 議 題

5. 平成25年度第1回定時総会について（吉本副会長・荒木常務理事）
- ・議長候補者に当総会のスケジュール等について説明を行った。
  - ・大臨技役員OB数名が出席する予定である。
  - ・決算および予算についての説明資料を1枚にまとめた。
6. 「大阪府臨床検査技師会 公益社団法人設立記念祝賀会」について（吉本副会長）
- ・開催日時：12月8日（日）13:00～15:00
  - ・開催場所：新大阪ワシントンホテルプラザ
  - ・参加対象者：約480名（役員20名、世話人250名、大臨技役員OB60名、賛助会員72社（1社2名まで））
  - ・参加費：会費制とする
  - ・開催案内状を10月下旬に参加対象者全員へ送付する。
7. 「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成企画担当者講習会」について（運天会長）
- ・日臨技より、チーム医療推進の観点から、検査説明・相談ができる臨床検査技師を育成するための企画担当者を育成する目的で標記講習会を開催するにあたり、各都道府県技師会へ受講者（1名）の推薦依頼があった。
  - ・受講者は、都道府県で開催する講習会を3年間企画担当することが条件となる。
  - ・当会からの受講者の選出は、地区事業部に一任することとなった。

以上



**公益社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**平成 25 年度第 3 回（10 月）理事会 議事録**

- ◇ 日 時 : 平成 25 年 10 月 24 日（木）午後 8 時 00 分～8 時 30 分
- ◇ 場 所 : 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所
- ◇ 出席理事氏名 : 運天政五郎、竹浦久司、吉本勝美、高田厚照、荒木年夫、田畑泰弘、清水隆之、井戸田篤、出野憲由、山田真規子、宮野章、酒井正容、栗本幸司、山西八郎、杉山昌晃、増田詩織、久保田芽里、後藤真理子
- ◇ 出席監事氏名 : 栗本誠一、山中俊郎

1 議長選任の経過

午後 8 時 00 分吉本副会長より開会を宣し、本日の理事会は定款上の出席者数を満たしているため議決が有効に成立する旨を告げ、議長の選任方法を諮ったところ、満場一致をもって運天政五郎氏が議長に選任された。

2 議事の経過要領とその結果

第 1 号議案 代表理事選任の件

議長は、代表理事の選任について、その改選方法を諮ったところ、満場一致をもって、次の者が代表理事に選任された。

代表理事 運天 政五郎  
 住所 大阪府柏原市大泉 1 丁目 2 番 5 号

以上をもって、当理事会における全議案の審議を終了したので午後 8 時 30 分議長は閉会を宣し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び出席理事及び監事全員が次に記名押印する。

平成 25 年 10 月 24 日

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会理事会において

議	長	運	天	政	五	郎	印
理	事	竹	浦	久	司	印	印
	同	吉	本	勝	美	印	印
	同	高	田	厚	照	印	印
	同	荒	木	年	夫	印	印
	同	田	畑	泰	弘	印	印
	同	清	水	隆	之	印	印
	同	井	戸	田	篤	印	印
	同	出	野	憲	由	印	印
	同	山	田	真	規	子	印
	同	宮	野	章	印	印	印
	同	酒	井	正	容	印	印
	同	栗	本	幸	司	印	印
	同	山	西	八	郎	印	印
	同	杉	山	昌	晃	印	印
	同	増	田	詩	織	印	印
	同	久	保	田	芽	里	印
	同	後	藤	真	理	子	印
監	事	栗	本	誠	一	印	印
	同	山	中	俊	郎	印	印

**公益社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**平成 25 年度第 4 回（11 月）理事会 議事録**

- ◇ 日 時： 平成 25 年 11 月 14 日（木）午後 7 時 00 分～8 時 25 分
- ◇ 会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、出野、山田、宮野、酒井、栗本、山西、杉山、増田、久保田、後藤、栗本監事、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者： 山中監事
- ◇ 議 長： 運天

**【 討議内容 】**

**I. 行動報告（10 月分）**

- 10 月 1 日 第 4 回アジア医学検査学会(AAMLS)  
山西
- 2 日 第 4 回アジア医学検査学会(AAMLS)  
山西
- 3 日 第 4 回アジア医学検査学会(AAMLS)  
山西
- 4 日 第 4 回アジア医学検査学会(AAMLS)  
山西
- 5 日 第 4 回アジア医学検査学会(AAMLS)  
山西
- 5 日 会員交流会  
田畑、出野、後藤、栗本
- 10 日 大阪市衛生検査所精度管理調査  
吉本
- 10 日 理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、出野、山田、宮野、酒井、栗本、山西、杉山、後藤、栗本監事
- 15 日 堺市衛生検査所精度管理調査  
田畑
- 15 日 渉外部会  
吉本、清水、増田、杉山
- 16 日 総務・会計部会  
吉本、荒木、栗本、山田、久保田
- 17 日 堺市衛生検査所精度管理調査  
酒井
- 17 日 情報組織部会  
竹浦、井戸田、酒井、杉山
- 17 日 地区事業部会  
竹浦、田畑、出野、栗本
- 18 日 大阪市衛生検査所精度管理調査  
久保田
- 19 日 平成 25 年度日臨技近畿支部医学検査学会  
運天、竹浦、高田、荒木、清水、井戸田、酒井、山西、杉山
- 19 日 近畿支部・近臨技合同会議  
運天、清水、荒木、高田
- 20 日 平成 25 年度日臨技近畿支部医学検査学会  
運天、竹浦、高田、荒木、清水、井戸田、酒井、山西、杉山
- 21 日 堺市衛生検査所精度管理調査  
酒井
- 22 日 学術部会  
竹浦、高田、宮野、山西

- 23日 堺市衛生検査所精度管理調査  
田畑
- 23日 大阪市衛生検査所精度管理調査  
山西
- 23日 常務理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑
- 23日 日臨技近畿支部医学検査学会 準備委員会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、酒井
- 24日 大阪府医師会医療モニター懇談会  
吉本
- 24日 平成25年度第1回定時総会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、栗本、出野、  
山田、宮野、酒井、山西、杉山、増田、後藤、栗本監事
- 26日 血液検査部門 血液形態特別講演会  
山西
- 26日 免疫血清検査部門 特別講演会  
清水
- 30日 標準化プロジェクト会議  
竹浦
- 31日 日本医学検査医学会 EBLM 研修会  
山西

## II. 経過報告

### 1. 日臨技

- 1) 日臨技は臨床検査技師の業務拡大および認知度のアップを目指す。
  - ・ 検査説明・相談できる臨床検査技師育成指導者の講習会を12月6日～8日の3日間開催する。
  - ・ 臨床検査技師の認知度アップのため季刊誌「ピペット」を発刊する。
  - ・ 消化器内視鏡業務への参入を検討する。
- 2) 平成26年スケジュール
  - ・ 1月24日に第4回理事会、情勢報告会、賀詞交換会を開催する。
  - ・ 1月25日に全国支部幹事会を開催する。
  - ・ 5月24日に平成26年度定時総会開催する。

### 2. 支部学会準備委員会

- ・ 10月23日(水)に第7回委員会を開催した。
- ・ 第53回日臨技近畿支部医学検査学会(福井)の調査報告を行った。(詳細は、「皿他、報告」参照)

### 3. 事務局

〈総務部〉10月16日(水)に部会を開催した。

- ・ 平成25年度第1回定時総会について検討した。
- ・ 大臨技登録学生の今後の方針について検討した。
- ・ 大臨技会報2013年度版の編集について検討した。
- ・ 公益社団法人設立記念祝賀会について検討した。
- ・ 世話人委嘱状について検討した。
- ・ 郵送費について検討した。
- ・ 大臨技ニュース10月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉10月16日(水)に部会を開催した。

- ・ 9月度収支計算書を作成した。
- ・ 事務員10月分給与を送金した。

〈渉外部〉10月15日(火)に部会を開催した。

- ・ 府民フォーラム(11月17日(日)13:00～17:00、プリーゼタワー7階)について検討した。
- ・ 日臨技公益委託事業について検討した。
  - ① 全国検査と健康展: 11月17日(日)13:00～17:00、プリーゼタワー7階他
  - ② HIV予防啓発講演会: 11月30日(土)15:00～17:00、日本医療学院専門学校

③ がん検診フォーラム：平成 26 年 3 月の土曜日（予定）、場所未定

- ・ 大放技・大臨技合同フォーラム委員会（11 月 6 日）について討議した。

#### 4. 事業局

〈情報組織部〉10 月 17 日（木）に部会を開催した。

- ・ 多職種合同チーム医療研修会についての反省点を検証した。
- ・ 技師長会（平成 26 年 2 月 22 日開催予定）の内容と講師等について検討した。

〈地区事業部〉10 月 17 日（木）に部会を開催した。

- ・ 会員交流会（平成 25 年 10 月 5 日（土）、堺とれとれ市）について反省会を行った。

参加者：大人 35 名、小児 4 名

- ・ 施設連絡者会（平成 26 年 3 月 29 日（土）、大阪産業創造館にて開催予定）について検討し、内容を、保険点数+α（案）、検査説明・相談ができる臨床検査技師育成企画に関する件とした。

〈学術部〉10 月 22 日（火）に部会を開催した。

- ・ 第 9 回学術部講演会について検討した。  
開催日時・場所（予定）：平成 26 年 3 月 1 日（土）、関西医大滝井病院南館臨床講堂  
内容（予定）：検査室の工夫や無駄をなくすこと、スキルアップ等
- ・ 12 月末までに次年度の予算書等を提出するように伝えた。

### III 他、報告

#### 1. 第 9 回府民健康フォーラムについて（増田理事）

11 月 17 日（日）に開催される第 9 回府民健康フォーラムについて、定員 330 名のところ 10 月末で 360 名の申込があり参加制限をしている。役員は立見となるが、当日、日臨技公益委託事業の「全国検査と健康展」も同一場所での開催となるため役員の参加を要請した。

#### 2. 平成 25 年度大放技・大臨技合同フォーラムについて（増田理事）

平成 26 年 1 月 18 日（土）に開催される大放技・大臨技合同フォーラムについて、例年、一般の参加者が少ないため、身近な方々へ誘いの声掛けと案内をお願いした。

#### 3. 全国検査と健康展について（清水理事）

11 月 17 日（日）に全国検査と健康展を開催する。11 時よりポスターおよびパネル展示、日臨技季刊誌「ピペット」、リーフレット等の配布を行い、13 時 15 分から検査相談コーナーを設け、杉山理事が検査相談を担当する。

#### 4. 第 7 回「平成 27 年度日臨技近畿支部医学検査学会」準備委員会について（清水理事）

平成 25 年 10 月 19 日～20 日に開催された「第 53 回日臨技近畿支部医学検査学会（福井）」の調査報告を行った。

- ・ 有料入場者数 609 名（学生、賛助企業関係者等を含めた入場者数 929 名）  
大阪開催においては、有料入場者数 1,000 名を目標としたい。
- ・ 参加費について、会員および賛助会員 5,000 円、非会員 7,000 円、学生は無料であった。
- ・ 案内について、会場内案内が少なかった。
- ・ 受付について、会員受付 5 カ所（1 カ所 2 名で担当）、その他、学生・賛助会員受付、日衛協受付、検査医学会受付、チーム医療受付があった。
- ・ 演者受付について、PC 受付（7 台）→PC でデータ確認→バーコード発行→演者がバーコードを持参し発表会場前受付に渡す→会場担当者がバーコードを読み取る→発表データ表示の順で行われた。
- ・ 開始時間について、ランチョンセミナー開催のため初日は 11 時から開始された。

#### 5. 大臨技事務所からの郵送費について（吉本副会長）

大臨技事務所からの送付物（大臨技ニュース等）の郵送委託先について、郵送費用が年間 5～6 万円安くなるため、ヤマト運輸から郵便局の郵メールに変更した。

#### 6. ラジオでの臨床検査技師についての広報について（栗本理事）

臨床検査技師の認知度アップのため、栗本理事がラジオ関西の番組（11 月 9 日（土）、8：00～8：30「寺谷一紀のまいど！まいど」）に出演して臨床検査技師の仕事を広報し、リスナーからも反響があった。

#### 7. 臨床検査技師の業務拡大、認知度アップについて（運天会長）

日臨技では、内視鏡検査業務へ臨床検査技師の参入に向けて準備を進めている。大阪では既に出野理事が中心になり内視鏡検査の研修会実績があることもあり、日臨技からの協力要請があった。認知度アップについては、日臨技季刊誌「ピペット」をいくつかの施設に置いて、読んでもらう

ことで臨床検査技師を認知してもらうことを日臨技で企画している。

8. 日臨技季刊誌「ピペット」について（吉本副会長）

国民に向け臨床検査技師の認知度アップのため日臨技が作成した季刊誌「ピペット」について、配布協力施設の募集があった。すでに大臨技事務所に送付されている創刊号については、検査と健康展、HIV 予防啓発講演会およびがん検診フォーラム等で配布することとし、第2号からは配布協力施設を募集することとする。

9. 平成26年度憲法記念日知事表彰候補者の推薦について（吉本副会長）

平成26年度憲法記念日知事表彰候補者の推薦依頼が大阪府よりあつが、今回、推薦条件に該当する対象者がいないため該当者無しとした。

10. 大臨技への後援申請等について（吉本副会長）

下記2つの催し物について大臨技への後援申請があり、申請資料等を審査し承認した。

- ・生物試料分析科学会近畿支部平成25年度近畿支部総会（平成25年12月14日開催）
  - ・豊中市医師会主催日本プライマリ・ケア連合学会第28回近畿地方会（平成26年11月30日開催）
- 下記催し物について大臨技への広報協力依頼があり、申請資料等を審査し大臨技ホームページに掲載した。
- ・カナダ・ライフサイエンスセミナー（平成25年12月6日開催、在大阪カナダ通商事務所より依頼）

11. その他

- 1) 臨床検査技師の赤石清美参議院議員が厚生労働大臣政務官に就任した。
- 2) 宮島日臨技会長が診療報酬改定の専門事項を審議する中医協（中央社会保険医療協議会）の専門委員に選出された。
- 3) 日臨技支部学術奨励賞候補者の推薦選考は、2月の日臨技支部幹事会において行うこととなった。
- 4) 日臨技主催の「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成企画担当者講習会」（12月6日～8日）に田畑常務理事が受講申請することとなった。
- 5) 日臨技公益委託事業「がん検診フォーラム」が平成26年3月15日（土）に開催される。子宮頸がん関連講演の講師を小笠原先生（大久保病院）ならびに田路技師（大阪循環器病予防センター）に依頼し、乳がん関連講演の講師を芝先生（大阪プレストクリニック）ならびに藤岡技師（大阪市立大学医学部附属病院）に依頼した。

#### IV. 議題

1. 「大阪府臨床検査技師会 公益社団法人設立記念祝賀会」について（吉本副会長）

大阪府臨床検査技師会公益社団法人設立記念祝賀会（平成25年12月8日（日）、新大阪ワシントンホテルプラザにて開催）について、案内状を役員・世話人266名、役員OB61名、賛助会員72社（1社2名まで）に送付し、11月13日時点での出欠状況は、出席者57名、欠席者76名である。期限（11月22日）までに世話人等に出欠連絡をしてもらうよう再度依頼した。

当日の進行について検討し、受付、司会等の担当者を決めた。

2. 公開講座等の行事のブッキングについて（高田常務理事）

平成25年11月30日に二つの府民公開講座の開催が重なった件で、その要因と対策について討議した。

ブッキング防止対策として、大臨技ホームページ上でのスケジュール管理を利用した方法等を検討して行くこととし、講師を招聘した大阪府感染症課には運天会長から謝罪と今後の対応について報告することとした。

3. その他

1) 共催企業への参加者名簿の提供について（井戸田理事）

大臨技事業の共催企業より参加者名簿の提供依頼があったため検討した。

今後、共催している企業から参加者名簿の提供依頼があった場合、氏名と勤務先のみが記載された名簿（住所、電話番号等の個人情報に関わることは除外）を提供することについては問題なしとした。

2) 備品について（高田常務理事）

学術部門から資料作成時に使用するプリンターの購入要望があったため、次回理事会での検討事項とした。

以上

**公益社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**平成 25 年度第 5 回（12 月）理事会 議事録**

- ◇ 日 時： 平成 25 年 12 月 12 日（木）午後 6 時 30 分～8 時 00 分
- ◇ 会 場： 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、出野、山田、酒井、栗本、山西、増田、杉山、久保田、後藤、栗本監事、事務（出口）
- ◇ 欠席者： 宮野、山中幹事
- ◇ 議 長： 運天

**【 討議内容 】**

**I. 行動報告（11 月分）**

- 11 月 6 日 大放技・大臨技合同フォーラム会議  
吉本、増田、杉山
- 7 日 支部長会  
田畑、出野、後藤
- 9 日 公益社団法人設立記念祝賀会打ち合わせ（新大阪ワシントンホテルプラザ）  
吉本、清水
- 9 日 日臨技医療安全対策委員会  
運天
- 10 日 日臨技医療安全管理者研修会  
運天
- 11 日 日衛協近畿支部臨床検査普及月間大会  
運天、荒木
- 12 日 大阪府登録衛生検査所精度管理審議会  
井戸田
- 14 日 理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、出野、山田、宮野、酒井、栗本、山西、杉山、増田、久保田、後藤、栗本監事
- 17 日 府民健康フォーラム  
運天、吉本、高田、清水、山田、宮野、増田、杉山
- 17 日 検査と健康展  
運天、吉本、高田、清水、山田、宮野、増田、杉山
- 19 日 渉外部会  
吉本、清水、増田
- 20 日 大阪府地域保健感染症課（谷掛氏）訪問  
運天
- 20 日 総務・会計部会  
吉本、荒木、栗本、山田、久保田
- 21 日 情報組織部会  
竹浦、井戸田、杉山、酒井
- 21 日 地区事業部会  
田畑、出野、後藤、栗本
- 26 日 経営セミナー  
運天、竹浦、荒木、杉山
- 26 日 学術部会  
高田、宮野、山西
- 27 日 大阪府地域保健感染症課（沢田氏）訪問  
運天、荒木
- 27 日 大阪府・大阪市衛生検査所精度管理担当者との面談  
運天、荒木
- 27 日 常務理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑

- 29日 日臨技施設認証地臨技審査  
竹浦、山西
- 29日 日臨技連盟常任執行委員会  
運天
- 30日 日臨技理事会  
運天
- 30日 日臨技渉部委員会  
運天
- 30日 HIV予防啓発講演会  
運天、清水

## II. 経過報告

### 1. 日臨技関係

- 1) 日臨技役員候補者選出日程は以下のとおり。
  - ・告示日：平成26年1月10日（金）
  - ・立候補者受付：平成26年1月27日（月）～2月3日（月）まで
  - ・投票受付期間：平成26年3月17日（月）～4月1日（火）まで
  - ・開票日：平成26年4月5日（土）
- 2) 認知症認定準備委員会を設置する。
- 3) 事務局臨時職員を1名募集採用する。
- 4) 季刊誌「ピペット」を創刊した。印刷部数は7万部。  
イベントでの配布や会員施設、各種関係団体、高校に配布した。
- 5) IFBLSの年会費約120万円およびAAMLSの年会費約6.4万円を指定口座に送金した。
- 6) 台風30号で大きな被害を受けたフィリピンの技師会に5万円の見舞金を送ることにした。
- 7) 平成25年度認定試験申請は、認定心電検査技師会103名、認定臨床染色体遺伝子検査師6名であった。
- 8) 日臨技総合監理検査技師制度の受講申請者は48名であった。

〈近畿支部学会準備委員会〉委員会の開催なし

### 2. 事務局

〈総務部〉11月20日（水）に部会を開催した。

- ・平成26年度の会員継続・会費納入依頼・賠償責任保険案内について検討した。
- ・大臨技会長賞の対応について検討した。
- ・大臨技登録学生（oems）制度細則（案）について検討した。
- ・スケジューラー運用規程案について検討した。
- ・公益社団法人設立記念祝賀会について検討した。
- ・世話人委嘱状について検討した。
- ・新・組織運営規程（案）について検討した。
- ・大臨技ニュース11月号を発行した。
- ・大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉11月20日（水）に部会を開催した。

- ・10月度収支計算書を作成した。
- ・11月分事務員給与を送金した。

〈渉外部〉11月19日（火）に部会を開催した。

- ・府民健康フォーラムについて開催後報告を行った。  
11月17日（日）13：00～17：00、ブリーゼタワー7階
- ・下記の日臨技公益委託事業について報告等を行った。
  - ①全国検査と健康展について開催後報告を行った。  
11月17日（日）13：00～17：00、ブリーゼタワー7階他
  - ②HIV予防啓発講演会について進捗状況を報告した。  
11月30日（土）15：00～17：00、日本医療学院専門学校
  - ③がん検診フォーラムについて進捗状況を報告した。  
平成26年3月15日（土）14：00～16：45、大阪府医師協同組合本館8階

### 3. 事業局

〈情報組織部〉11月21日（木）に部会を開催した。

- ・第30回技師長会の内容と構成について検討した。

平成26年2月22日（土）開催

〈地区事業部〉11月21日（木）に部会を開催した。

- ・施設連絡者会について、内容を保険点数+α（案）、検査説明・相談ができる臨床検査技師育成企画に関する件とし、保険点数改訂に関する講師の候補者について検討した。

平成26年3月29日（土）、大阪産業創造館にて開催

- ・地区事業部、支部の名称変更について検討した。

〈学部部〉11月26日（火）に部会を開催した。

- ・第9回学部講演会の具体的な内容について検討した。
- ・来年度の予算と企画について検討した。

### III. 報告事項

5. 大臨技行事ブッキング対応策（スケジューラー）について（栗本理事）

- ・汎用性のあるスケジュール管理ソフトを使用した対策を考えている。
- ・前提として、重複してはいけない研修会およびルールを予め決めておく。
- ・具体的な回避対策については総務・会計部会で検討する。

6. 大臨技会員証について（吉本副会長）

- ・平成26年度から封書タイプからハガキタイプへと変更する予定である。

3. その他

1) 大阪府地域医療推進協議会（運天会長）

大阪府地域医療推進協議会が12月9日に開催され、以下の決議を行った。

- ・国民皆保険制度を堅持する。
- ・医療に不平等をもたらさない。
- ・混合診療の全面解禁はしない。
- ・営利企業を医療機関へ参入させない。
- ・医療における消費税問題を抜本的に解決させる。
- ・医療財源を確保する。
- ・経済活動を優先した安易な規制緩和を行わない

2) 日本救急検査技師認定機構について（運天会長）

- ・11月26日（火）に日臨技の宮島会長と日本救急検査技師認定機構関係者2名で前向きな話し合いが行われた。

3) 講師料の領収証について（荒木常務理事）

- ・11月～12月分の領収証を1月10日までに提出するように要請した。

4) 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成企画担当者講習会について（田畑理事）

- ・12月6日（金）～8日（日）に開催され、田畑理事が受講した。
- 認定制度を作る予定はなく、主に検査後の検査説明ができる臨床検査技師を育成することが目的である。
- 受講者数5,000名を目標とする。
- 日臨技から各都道府県技師会で2日間の講習会の開催を要望している。
- 予算は日臨技生涯教育関連予算として5万円のみでの予定である。

5) 日臨技の施設認証について（竹浦副会長）

- ・大阪府下の参加施設は11施設あり、本日、各施設からの提出資料のチェックを全て終了し日臨技に発送した。

### IV. 議題

8. 組織運営規程案について（吉本副会長）

- ・公益法人取得後の組織運営規程（案）について検討した。
- ・主な変更点としては、地区名称の変更、役員候補者選出委員会の制定、審査委員会の廃止、各部事業の追加・変更等である。
- ・来月の理事会で最終確認後、決定とする。

9. 日臨技季刊誌「ピペット」の配布協力施設募集について（吉本副会長）

- ・一般の方々への臨床検査技師の認知度アップのため、当季刊誌を病院等の施設に置き配布する。



- ・ 全国で 500 施設、都道府県当たり 10 施設を目安に募集している。
  - ・ 現在、7 施設から配布協力の返事もらっている。
  - ・ 配布対象となる季刊誌は第 2 号からで、平成 26 年 1 月に発行を予定している。
10. 大臨技登録学生 (oems) 制度案について (栗本理事)
    - ・ 大臨技登録学生制度細則 (案) について総務・会計部会で検討した内容を報告した。
    - ・ 前回から変更になった点は、大臨技入会費の無料化を廃止し、代案として入会后 1 年間は参加費 1,000 円以下の研修会等への参加費を無料にすることで承認された。
  4. 備品について (高田常務理事)
    - ・ 各部でのプリンター等の什器備品の所持は認めないこととした。
  5. 近畿圏臨床検査技師会員への対応について (運天会長)
    - ・ 近畿臨床検査技師会が平成 26 年 3 月末日で解散し、日臨技の近畿支部に吸収される。このため、近畿臨床検査技師会での取り決めである近畿圏の臨床検査技師会員は近畿一円の研修会に会員として参加できるという条件について検討することとなり、当会としては近畿臨床検査技師会の解散後は各都道府県単位で対応するという方向で意見がまとまった。
  6. 大阪府・大阪市衛生検査所精度管理専門委員について (運天会長)
    - ・ 大阪府と大阪市より当会に対し、来年度の衛生検査所精度管理専門委員の選出依頼があった。
    - ・ 現行委員は、大阪府については、石田氏 (大阪市立大学医学部附属病院)、井戸田理事 (大阪府立成人病センター)、田畑氏 (北野病院)、村瀬氏 (松下記念病院)、山本氏 (大阪府立成人病センター)、吉村氏 (大阪大学医学部附属病院) の 6 名で、大阪市については、宇津野氏 (南大阪病院)、久保田理事 (大阪府立泉州救命救急センター)、佐藤氏 (近畿大学医学部附属病院)、宮野理事 (大阪府立母子保健総合医療センター)、山西理事 (天理医療大学)、吉本副会長 (白鷺病院) の 6 名である。
    - ・ 選考後、来月の理事会で報告することとした。
  7. 部会議事録のホームページへの掲載について (竹浦副会長)
    - ・ 大臨技行事のブッキング防止対策の一案として、各部会議事録の共有化が提案され承認された。具体的な方法等については今後検討することとした。

以上

**公益社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**平成 25 年度第 6 回（1 月）理事会 議事録**

- ◇ 日 時： 平成 26 年 1 月 9 日（木）午後 7 時 00 分～7 時 50 分
- ◇ 会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 運天、竹浦、吉本、荒木、田畑、井戸田、山田、酒井、栗本、山西、杉山、増田、久保田、後藤、栗本監事、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者： 高田、清水、出野、宮野、山中監事
- ◇ 議 長： 運天

**【 討議内容 】**

**I. 行動報告（12 月分）**

- 12 月 1 日 大放技創立 65 周年・公益社団法人設立 記念式典・祝賀会  
吉本
- 5 日 日臨技精度保証認定作業  
竹浦
- 6 日 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成企画担当者講習会  
田畑
- 7 日 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成企画担当者講習会  
田畑
- 7 日 大阪臨床検査 ISO15189 研究会  
竹浦
- 8 日 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成企画担当者講習会  
田畑
- 8 日 大臨技公益社団法人設立記念祝賀会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、清水、井戸田、出野、山田、宮野、酒井、山西、増田、杉山、久保田、後藤、栗本監事
- 9 日 大阪府地域医療推進協議会  
運天
- 10 日 医療関連サービスマーク制度調査指導  
田畑
- 11 日 日臨技精度保証認定作業  
竹浦
- 11 日 豊中市衛生検査所精度管理調査  
竹浦、清水
- 12 日 理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、出野、山田、酒井、栗本、山西、増田、杉山、久保田、後藤、栗本監事
- 13 日 医療関連サービスマーク制度調査指導  
田畑
- 17 日 渉外部会  
吉本、清水、増田、杉山
- 17 日 学術部会  
高田、宮野、山西
- 18 日 豊中市衛生検査所精度管理調査  
竹浦
- 18 日 総務・会計部会  
吉本、荒木、栗本、山田、久保田
- 19 日 情報組織部会  
竹浦、山西、杉山
- 19 日 地区事業部会  
田畑、出野、後藤
- 20 日 大阪府地域保健感染症課（谷掛氏）訪問

- 運天  
 25日 豊中市健康福祉部保健所 森本主幹、玉本主査面談  
 運天  
 25日 常務理事会  
 運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑  
 25日 近畿支部学会準備委員会  
 運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、酒井

## II. 経過報告

### 1. 日臨技

今後の予定

- 1) 日臨技情勢報告会  
 日時：平成26年1月24日 16:20～16:50、会場：フクラシア品川会議室
- 2) 平成26年賀詞交換会  
 日時：平成26年1月24日 18:30～20:30、会場：LANDMARK SQUARE30階、会費：3,000円
- 3) 平成25年度全国幹事連絡会議  
 日時：平成26年1月25日 9:20～12:30、会場：日臨技会館
- 4) 日臨技理事会  
 日時：平成26年1月25日 13:00～16:00
- 5) 連盟執行委員会  
 日時：平成26年1月24日 15:15～16:15、会場：フクラシア品川会議室
- 6) 近畿支部幹事会  
 平成26年2月1日開催予定

### 2. 近畿支部学会準備委員会

- ・ 12月25日に第8回委員会を開催した。(詳細は、「Ⅲ他、報告」参照)

### 3. 事務局

〈総務部〉12月18日(水)に部会を開催した。

- ・ 大臨技行事ブッキング対応策(スケジューラー)について検討した。
- ・ 大臨技登録学生(oems)制度細則(案)について検討した。
- ・ 教育施設への入会案内配布について検討した。
- ・ 平成26年度大臨技会員証について検討した。
- ・ 大臨技ニュース12月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉12月18日(水)に部会を開催した。

- ・ 11月度収支決算書を作成した。
- ・ 事務員12月分給与を送金した。

〈渉外部〉12月17日(火)に部会を開催した。

- ・ 下記の日臨技公益委託事業について報告等を行った。
  - ① HIV予防啓発講演会(11月30日(土)15:00～17:00、日本医療学院専門学校)について進捗状況を報告した。
  - ② がん検診フォーラム(平成26年3月15日(土)14:00～17:00、大阪府医師協同組合本館8階)について進捗状況を報告した。
- ・ 大放技・大臨技合同フォーラム(平成26年1月18日(土)14:00～16:45、大阪府医師協同組合本館8階)について進捗状況を報告した。
- ・ 献血推進活動(2月15日(土)10:00～16:30)について検討した。
- ・ 来年度の事業および予算について検討した。

### 4. 事業局

〈情報組織部〉12月19日(木)に部会を開催した。

- ・ 第30回技師長会について討議した。

〈地区事業部〉12月19日(木)に部会を開催した。

- ・ 施設連絡者会について討議した。

開催日：平成26年3月29日(土)、場所：大阪産業創造館

内容：保険点数改正について(アルフレッサ(株) 四野宮 敬彦)

検査説明・相談ができる臨床検査技師育成企画に関する件（大臨技 田畑）

- ・ 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成企画講習会について討議した。
- 〈学術部〉12月17日（火）に部会を開催した。
- ・ 第9回学術講演会の内容について検討した。
  - ・ 来年度の予算と企画について検討した。

### III 他、報告

1. 大阪府・大阪市衛生検査所精度管理専門委員について（運天会長）

大阪府および大阪市の新規・衛生検査所精度管理専門委員として下記の会員を推薦した。

  - ・ 大阪市：三原勝利氏（星ヶ丘厚生年金病院）、増田詩織氏（近畿大学医学部附属病院、大臨技理事）、出野憲由氏（大阪労災病院、大臨技理事）
  - ・ 大阪府：奥井靖子氏（大阪市立大学医学部附属病院）、宇津野美弥子氏（南大阪病院）、杉山昌晃氏（市立岸和田市民病院、大臨技理事）
2. 大臨技行事ブッキング対応策（スケジューラー）について（栗本理事）

ブッキング対応策として、Google カレンダーと Aipo を使用する 2 案について検討中であるが、当面は Google カレンダーの使用を中心として検討し、平成 26 年 3 月までに決定する予定である。

現状は、会員専用サイトのカレンダーの使用をお願いする。
3. 大臨技登録学生（oems）制度について（吉本副会長）

各教育施設に対し、1 月中に大臨技登録学生の募集依頼状を学生向け案内文書と申請方法説明文書と共に送付する。

大臨技登録学生カードのデザイン案については、現在検討中である。
4. 平成 26 年度秋の叙勲・褒章候補者（衛生分野）の推薦について（吉本副会長）

平成 26 年度秋の叙勲候補者として当会より、元大臨技副会長ならびに現大臨技名誉会員の小寺健一氏を大阪府に推薦した。
5. 平成 26 年度大臨技会員証について（吉本副会長）
  - ・ 平成 26 年度大臨技会員証について、コスト削減のため作成業者を変更した。
  - ・ 会員に向けての第一回目の発送は、今年度と同じく 4 月中となる。
  - ・ 今年度会員証からの変更点として、
    - ① 会員証から近臨技マークを削除した。
    - ② 会員証についての説明文書から近畿一円の各府県技師会が行う研修会等への参加時に提示が必要であることの表記を無くした。
    - ③ 発送方法を封書からハガキによる方法に変更した。
    - ④ 会員証の基本色を、日臨技冊子「医学検査」の今年の色であるピンク色とした。
6. 第 7 回「平成 27 年度日臨技近畿支部医学検査学会」準備委員会について（酒井理事）

12 月 25 日に第 8 回委員会を開催し下記について討議した。

  - 1) 学会テーマについて  
前回までの学会データを参考に、学会テーマ案を役員より 2 月理事会までに提出してもらうこととした。
  - 2) 会場設営時間について  
学会前日（10 月 16 日(金)）は、13 時～21 時まで準備時間を設ける。学会 1 日目（10 月 17 日(土)）については 10 時もしくは 11 時開始とし、学会 2 日目（10 月 18 日(日)）は、16 時に終了予定とする。
  - 3) 学会受付方法について
    - ・ 参加受付、演者受付については、すべて学会コーディネイト会社をお願いする方向で検討する。
    - ・ 参加受付は日臨技会員ほか、学生・賛助会員、日衛協、検査医学会、チーム医療受付をそれぞれ設置し受付を行う。
    - ・ 日臨技受付は 5 か所設け、機材（PC およびバーコードリーダー）をレンタルする方向で検討する。
  - 4) 協賛品について  
学会ポスター、学会袋、ネームホルダー、通信用封筒などの備品は協賛メーカーをお願いすることとし、平成 26 年度当学会担当の兵臨技の動向を踏まえて依頼する。
  - 5) 3 団体同時開催について
    - ・ 抄録およびプログラムは、3 団体一緒にすることで進める。

- ・3団体による準備委員会開催予定の3月までに大臨技側の案が出せるよう検討する。
  - ・プログラムも一緒にすることで検討する。
7. 来年度予算について（荒木常務理事）  
平成26年度予算案を2月8日（土）までに提出することとした。
8. その他
- 1) 平成26年度事業計画案について  
大臨技ニュース3月号に掲載するため、平成26年度事業の総括および各部の事業計画案を2月1日（土）までに山田理事へ提出することとした。
- 2) 平成25年度日臨技全国幹事連絡会議での質問および要望事項について  
1月25日に開催される標記会における大臨技からの質問および要望事項を下記の通りとした。
- ① 質問事項
- ・日臨技会員は都道府県技師会会員が前提との定款変更の要望に対する進捗状況の確認
  - ・日臨技と都道府県技師会との役割分担について
  - ・生涯教育推進研修会助成金の今後について
  - ・検査説明・相談のできる臨床検査技師育成における予算について
  - ・全国検査と健康展の開催の開催経緯について
- ② 要望事項
- ・日臨技公益委託事業の継続
  - ・支部学会運営費の増額
  - ・国民医療費助成金の復活
  - ・日臨技と都道府県技師会の連携体制の復活
  - ・日臨技生涯教育における参加登録の有効期限の延長

#### IV. 議 題

1. 組織運営規程案について（吉本副会長）  
前回の理事会で提案された公益社団法人に準じた組織運営規程案が承認された。  
主な変更点は、地区名称の変更、役員候補者選出委員会の制定、審査委員会の廃止、各部事業の追加・変更等。
2. 平成26年度「小島三郎記念技術賞」及び「福見秀雄賞」の推薦依頼について（吉本副会長）  
大阪府を通じ依頼のあった平成26年度「小島三郎記念技術賞」及び「福見秀雄賞」の推薦依頼について、該当者がいる場合、1月末までに黒住医学研究振興財団ホームページより推薦用紙をダウンロードし必要事項を記載の上、吉本副会長まで提出することとした。
3. その他
- 1) 共催申請について（井戸田理事）  
第25回 糖尿病療養指導士講演会（平成26年7月21日開催）の共催による事業開催の申請があり、承認された。

以上

**公益社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**平成 25 年度第 7 回（2 月）理事会 議事録**

- ◇ 日 時： 平成 26 年 2 月 13 日（木） 午後 7 時 00 分～8 時 20 分
- ◇ 会 場： 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、出野、山田、宮野、酒井、山西、増田、杉山、後藤、栗本監事、事務（出口）
- ◇ 欠席者： 井戸田、栗本、久保田、山中幹事
- ◇ 議 長： 運天

**【 討議内容 】**

**I. 行動報告（1 月分）**

- 1 月 5 日 大阪府医師会 新春互礼会  
運天、吉本
- 5 日 大阪府鍼灸師会 新年互礼会  
運天
- 6 日 大阪府・大阪市 新年互礼会  
運天
- 9 日 理事会  
運天、竹浦、吉本、荒木、田畑、井戸田、山田、酒井、栗本、山西、杉山、増田、久保田、後藤、栗本監事
- 10 日 病院関連五団体 新年互礼会  
運天
- 10 日 大阪府看護協会 新年互礼会  
運天
- 10 日 大阪府理学療法士会 新年互礼会  
田畑
- 11 日 大阪府薬剤師会 新年互礼会  
運天
- 11 日 大阪府放射線技師会 新年互礼会  
竹浦
- 12 日 大阪府鍼灸マッサージ師会 新年互礼会  
運天
- 12 日 大阪府歯科技工士会 新年互礼会  
運天
- 12 日 大阪府柔道整復師会 新年互礼会  
竹浦
- 15 日 総務・会計部会  
吉本、荒木、栗本、山田、久保田
- 16 日 情報組織部会  
竹浦、井戸田、酒井、山西、杉山
- 16 日 地区事業部会  
竹浦、田畑、出野、後藤、栗本
- 18 日 平成 25 年度大放技・大臨技合同フォーラム  
運天、竹浦、吉本、荒木、清水、山田、宮野、酒井、杉山、後藤
- 21 日 渉外部会  
吉本、清水
- 21 日 大阪医療技術学園専門学校 教育課程編成委員会  
田畑
- 22 日 常務理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、高田、田畑
- 22 日 近畿支部学会準備委員会  
運天、竹浦、吉本、高田、高田、田畑、清水、酒井

- 24日 日臨技連盟執行委員会  
運天、竹浦
- 24日 日臨技情勢報告会  
運天、竹浦、清水
- 24日 日臨技賀詞交換会  
運天、竹浦、清水
- 25日 日臨技全国幹事連絡会  
運天、竹浦
- 25日 北支部地域オープンセミナー  
田畑、出野、久保田
- 25日 NST・褥瘡部会講演会  
竹浦、杉山
- 28日 大阪府法務課公益法人書類説明会  
運天、荒木
- 28日 学術部会  
竹浦、高田、宮野、山西

## II. 経過報告

### 1. 日臨技

〈日臨技関係〉

- 1) 第4次マスタープランにおいて学術組織設置要綱を作成し、学術9部門と生理検査3分野を設置した。  
学術部門＝生物化学分析、臨床一般、臨床血液、臨床微生物、輸血細胞治療、病理細胞、染色体・遺伝子、臨床生理部門  
生理部門＝神経生理分野、循環生理分野、超音波分野
- 2) 結核研究奨励賞選考委員に運天理事を推薦した。
- 3) 中医協関係資料調査分析員として小太刀 充 元理事を採用した。
- 4) 臨床検査技師の微生物学的検査等における検体採取を業務として追加へ。
- 5) 事務職員を追加増員する。業務部長1名、政策調整係員2名、業務係員1名、有期契約職員2名。

〈近畿支部幹事会〉2月1日（土）に開催した。

- 1) 近畿支部は検査説明・相談が出来る検査技師育成研修の参加費と助成金の見直し、ガイドライン・認定制度の導入を要望することで一致した。
- 2) 近畿支部から支部長として中町祐司氏（兵庫）が幹事より互選された。また、日臨技理事として運天政五郎氏（大阪）と小澤優氏（京都）が推薦された。

〈近畿支部学会準備委員会〉1月22日（水）に第9回委員会を開催した。

討議内容については、「報告事項 8」参照。

### 2. 事務局

〈総務部〉1月15日（水）に部会を開催した。

- ・大臨技行事ブッキング対応策（スケジューラー）について検討した。
- ・教育施設への大臨技登録学生募集依頼について検討した。
- ・大臨技登録学生カードについて検討した。
- ・賛助会員への対応について検討した。
- ・平成26年度大臨技会員証について検討した。
- ・研修会等における参加費の表記について検討した。
- ・大臨技ニュース1月号を発行した。
- ・大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉1月15日（水）に部会を開催した。

- ・12月度収支計算書を作成した。
- ・1月分事務員給与を送金した。

〈渉外部〉1月21日（火）に部会を開催した。

- ・平成25年度大放技・大臨技合同フォーラムについて報告を行った。  
日時：1月18日（土）14：00～16：45  
場所：大阪府医師協同組合 新本部ビル8階 大ホール

参加者：102名（大臨技会員57名、大放技会員39名、一般府民6名）

- ・がん検診フォーラム（平成26年3月15日(土)開催）について進捗状況を報告した。
- ・献血推進活動（2月15日(土)10:00~16:30）について検討した。
- ・来年度の事業および予算について検討した。

### 3. 事業局

〈情報組織部〉1月16日（木）に部会を開催した。

- ・第30回技師長会（平成26年2月22日(土)開催）の内容詳細について検討した。
- ・平成26年度事業の内容と日程を検討した。

〈地区事業部〉1月16日（木）に部会を開催した。

- ・施設連絡者会について討議した。

日時：平成26年3月29日（土）14:30~17:00

場所：大阪産業創造館6階 会議室A・B

内容：1.保険点数改訂について（アルフレッサ株式会社 四野宮 敬彦 氏）

2.検査説明・相談ができる臨床検査技師育成企画に関する件（大臨技 田畑常務理事）

- ・支部長会について検討した。

支部長会を改め地区責任者会とする。次回は3月6日(木)開催予定。

〈学部部〉1月28日（火）に部会を開催した。

- ・第9回学部講演会の内容について検討し、司会者を決めた。
- ・来年度の予算について検討した。

## III. 報告事項

### 1. 日臨技理事会報告について（運天会長）

上記「日臨技経過報告」に加え、下記の追加報告があった。

- ・「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成研修会」の開催における助成金の額について見直しをしている。また、参加費についても、1万円では高いとの意見があるため、見直すよう要望した。

### 2. 臨床検査技師による検体採取について（運天会長）

- ・臨床検査技師による検体採取について、下記項目が今通常国会において上程され法制化される見込みである。

- ①インフルエンザ検査等における鼻腔内粘膜、口腔内粘膜などの表皮組織の採取
- ②細菌真菌検査等における膿・表皮・粘膜表面等の直接採取
- ③糞便検査におけるスワブを用いた肛門部からの便の直接採取

### 3. 平成25年度会長賞について（運天会長）

下記3校の卒業式において、平成25年度会長賞の授与を行う。

- ・日本医療学院専門学校（対象者1名）
- ・大阪行岡医療専門学校長柄校（対象者2名）
- ・大阪医療技術学園専門学校（対象者1名）

### 4. 平成26年度大臨技会員証について（吉本副会長）

平成26年度大臨技会員証から下記内容について変更することとした。

- ・会員証から近臨技マークを削除する。
- ・会員証についての説明文から、近畿一円の各府県技師会が行う研修会等への参加時に提示が必要である旨の記載を削除する。
- ・封書からハガキ形式での送付とする。
- ・基本色を日臨技冊子「医学検査」の平成26年度色であるピンク色とした。

### 5. 内閣府からの通知（女性の参画拡大）について（吉本副会長）

- ・内閣府より、女性役員を増やすようとの要請が来た。

目標は2020年30%を目指す。当会においては現状の3名を6名に増やすことを目標とする。

### 6. 平成26・27年度日臨技会長候補者の立候補及び選挙期日等について（吉本副会長）

- ・現会長の宮島喜文氏が当選し、来期も続行することとなった。

### 7. 日臨技関連役員等について（運天会長）

- ・近畿支部幹事会より日臨技理事として下記3名を推薦した。

運天 政五郎（大阪）、小澤 優（京都）、中町 裕司（兵庫）

- ・清水理事が引き続き近畿支部幹事となった。



- ・支部幹事に各都道府県の会長がオブザーバーとして出席可能となったため、大臨技から竹浦副会長が近畿支部幹事にオブザーバーとして出席することになった。
8. 第9回「平成27年度日臨技近畿支部医学検査学会」準備委員会について（清水理事）
- 1月22日(水)に第9回準備委員会を開催し、以下について討議した。
- 1) 3団体協議会の進捗状況について
    - ・2月1日の幹事会で協議会開催の提案をし、3月よりスタートさせる。
    - ・当会として学会テーマ、特別企画等の案をまとめ協議会で提案できるよう進めていく。
  - 2) 学会特別企画について
    - ・テーマが決定次第、学術部で検討して行くこととする。
    - ・府民公開講座を取り入れる方向で検討する。
      - メリットとして府民に対して広く広報できる。
      - デメリットとして、会場の導線など整理が必要となる（ブースを限定する必要がある）。
  - 3) 学会テーマについて
    - ・学会テーマおよびテーマ考案理由を役員から所定書式に記入し提出してもらう。
  - 4) 他支部学会の決算について
    - ・前々回の支部学会の収支報告書より各支部の収支状況報告が行われた。
    - ・事業収入の日臨技運営費は会員数×500円で計算される。
  - 5) その他
    - ・3月中に当会の役割分担を決定し、4月より実行委員会を発足して具体的に内容を決定して行くこととする。
    - ・今月中に学会運営サービス会社から見積りを取るとともに内容確認のために面談を行う。
9. その他
- 1) 平成25年度日臨技全国幹事連絡会議における質疑応答内容をまとめた書類を役員に配布した。（清水理事）
  - 2) 第9回南大阪睡眠呼吸障害研究会（3月29日開催）からの後援申請を承認した。（吉本副会長）
  - 3) 平成26年度「小島三郎記念技術賞」及び「福見秀雄賞」について、当会からの候補者推薦は無かった。（吉本副会長）
  - 4) 診療報酬改定情報（運天会長）
    - 平成26年度診療報酬改定における主なプラス改定として下記項目が報告された。
    - ・時間外検体検査実施料加算が110点から200点に上がる。
    - ・採血料が16点から20点に上がる。

#### IV. 議 題

1. 平成26年度予算案について（荒木常務理事）
  - 平成26年度収支予算案について、荒木常務理事より資料を基に報告があり、承認された。
2. 平成26年度事業計画案について（運天会長・竹浦副会長・吉本副会長）
  - 平成26年度事業計画案について、運天会長、吉本副会長、竹浦副会長より資料を基にそれぞれ、総括、事務局、事業局についての報告があり、承認された。
3. 平成27年度日臨技近畿支部医学検査学会テーマについて（清水理事）
  - 標記学会テーマについて役員より幾つかの案が提出された。選考については、電子メールにより以後の追加案も併せた中から役員それぞれに候補を3つ選んでもらい、来月の理事会で最終決定することとした。
4. 研修会等における参加費について（山田理事）
  - 来年度からの大臨技事業における研修会等の参加費について検討した。
  - 1) 変更点
    - ①他職種公開講座における非会員の別途資料代の記載を廃止し、会員・非会員の区別をする。
    - ②近臨技提携廃止に伴い大臨技会員以外は非会員として扱う。
      - 近畿臨床検査技師会が平成26年3月31日をもって解散し、近畿7府県技師会は日臨技近畿支部として一本化されることに伴い、平成26年4月以降は各府県技師会単独で開催される研修会等の参加費は各府県独自に決めることとなるため。
  - 2) 新規取り決め
    - ①大臨技登録学生(OEMS)は、参加費無料とする。
    - ②大臨技登録学生が大臨技正会員となった場合、1年間は参加費無料とする。但し、参加費1,000

円以上の研修会については通常扱いとする。

③日臨技助成金申請事業については、日臨技会員も会員扱いとなるため広報掲載時追記する。

但し、当事業の申請は3ヶ月前に必要なため、ニュース掲載時は申請予定または申請中となり、確定ではない場合もある。

5. 平成26年度「看護の日」記念事業への協力について（運天会長）

・3月4日（火）に開催される看護の日実行委員会に杉山理事が出席する。

・平成26年度「看護の日」記念事業への協力金として、例年どおり50,000円負担することとした。

6. 平成25年度臨時総会の開催について（運天会長）

大阪府法務課への平成26年度事業計画ならびに予算案の提出にあたり、現定款上、今年度中の総会で承認が必要であるため、3月27日（木）に臨時総会開催の提案が、2月19日に運天会長から電子メールにより全役員に対しあった。

当件について電子メール審議の結果、2月24日に全役員の承認を得たため、当総会の開催が決定した。

以上

**公益社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**平成 25 年度第 8 回（3 月）理事会 議事録**

- ◇ 日 時：平成 26 年 3 月 13 日（木）午後 7 時 00 分～8 時 00 分
- ◇ 会 場：公益社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者：運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、山田、宮野、酒井、栗本、山西、杉山、  
増田、久保田、栗本監事、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者：井戸田、出野、後藤、山中監事
- ◇ 議 長：運天

**【 討議内容 】**

**I. 行動報告（2 月分）**

- 2 月 1 日 日臨技近畿支部幹事・近臨技理事合同会議  
運天、荒木、清水
- 1 日 中央支部自由集会  
田畑、後藤
- 7 日 大阪府主催新型インフルエンザ受け入れ説明会  
運天
- 8 日 平成 25 年度大臨技臨床検査データ標準化推進事業報告会  
竹浦、井戸田、山西、杉山
- 13 日 理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、出野、山田、宮野、酒井  
山西、増田、杉山、後藤、栗本監事
- 14 日 近畿支部学会打ち合わせ会議  
清水、酒井
- 15 日 献血推進活動  
竹浦、吉本、清水、杉山
- 15 日 赤十字シンポジウム  
運天、竹浦、杉山
- 18 日 渉外部会  
吉本、清水、増田、杉山
- 19 日 総務・会計部会  
運天、吉本、荒木、栗本、山田
- 20 日 情報組織部会  
竹浦、井戸田、酒井、山西、杉山
- 20 日 地区事業部会  
竹浦、田畑、出野、後藤
- 22 日 技師長会  
竹浦、井戸田、酒井、山西、杉山
- 22 日 兵臨技富永会長の叙勲授章祝賀会  
運天、荒木
- 23 日 糖尿病療養指導士講演会  
運天
- 25 日 学術部会  
竹浦、高田、山西
- 26 日 平成 25 年度衛生検査所精度管理合同会議  
竹浦、吉本、高田、田畑、清水、井戸田、宮野、酒井、山西、久保田
- 26 日 常務理事会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑
- 26 日 近畿支部学会準備委員会  
運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、酒井

**II. 経過報告**

## 1. 日臨技

〈日臨技関係〉

- 1) 平成 26・27 年度の会長立候補者は宮島氏 1 名のため続投が決定した。
- 2) 3 月 19 日に結核研究奨励賞得選考委員会が東京で開催される。
- 3) 3 月 29 日 9:00 から 15:00 まで理事会・各委員会を開催予定。
- 4) 3 月 29 日 16:00 から診療報酬改定の説明会を開催する。

〈近畿支部学会準備委員会〉2 月 26 日（水）に第 10 回委員会を開催した。  
討議内容については、「Ⅲ 報告事項 6」参照。

## 2. 事務局

〈総務部〉2 月 19 日（水）に部会を開催した。

- ・ 平成 25 年度臨時総会の開催について検討した。
- ・ 平成 26 年度定時総会について検討した。
- ・ 大臨技登録学生カードについて検討した。
- ・ 大臨技行事ブッキング対応策（スケジューラー）について検討した。
- ・ 大臨技事業における参加費の取り決めについて検討した。
- ・ 平成 26 年度賛助会員の申込み状況について確認した。
- ・ 大臨技ニュース 2 月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉2 月 19 日（水）に部会を開催した。

- ・ 1 月度収支決算書を作成した。
- ・ 事務員 2 月分給与及び事業費を送金した。
- ・ 平成 26 年度事業予算案を作成した。

〈渉外部〉2 月 18 日（火）に部会を開催した。

- ・ 献血推進活動（2 月 15 日（土）10:00～16:30）について報告を行った。  
難波グリーンガーデン 受付数 57 名、採血数 51 名（400mL 50 名、200 mL 1 名）  
なんば献血ルーム 受付数 107 名、採血数 89 名（400mL 60 名、200 mL 5 名、成分 22 名）
- ・ がん検診フォーラム（3 月 15 日（土）開催）について進捗状況を報告した。
- ・ 来年度の事業及び予算について検討した。

## 3. 事業局

〈情報組織部〉2 月 20 日（木）に部会を開催した。

- ・ 第 30 回技師長会（2 月 22 日（土）開催）における進行方法の詳細を確認した。
- ・ 第 30 回技師長会における配布資料の作成を行った。

〈地区事業部〉2 月 20 日（木）に部会を開催した。

- ・ 施設連絡者会（3 月 29 日（土）開催）における当日運営の最終打合せを行った。
- ・ 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成企画講習会について討議した。
- ・ マタニティカーニバル 2014 の開催日程が決定した。  
平成 26 年 6 月 28 日（土）・29 日（日）、場所：インテックス大阪（予定）

〈学部部〉2 月 25 日（火）に部会を開催した。

- ・ 来年度の活動計画について検討した。
- ・ 第 9 回学部部講演会について最終打合せを行った。

## Ⅲ 報告事項

1. 第 9 回臨床検査教育機関懇談会の開催について（竹浦副会長）
  - ・ 3 月 26 日（水）に大臨技事務所にて開催する。
  - ・ 日本医療学院専門学校、大阪行岡医療専門学校長柄校、大阪医療技術学園専門学校、大阪大学に今年度から関西医療大学が加わり計 5 校の担当者と大臨技担当者が参加する。
2. 平成 25 年度感謝状表彰候補者の推薦について（吉本副会長）
  - ・ 候補者の推薦は、4 月 5 日までに所定の推薦状にて吉本副会長へ提出する。
  - ・ 表彰者の選定は、4 月理事会で行う。
3. 第 66 回保健文化賞候補者の推薦について（吉本副会長）
  - ・ 大阪府から推薦依頼があった標記賞の候補団体ならびに候補者について、今回は該当者無しとした。
4. 大臨技登録学生の申込み状況について（栗本理事）

- ・ 大臨技登録学生（OEMS）の申込み数は、大阪行岡医療専門学校長柄校 23 名、日本医療学院専門学校 128 名の計 151 名あり、現在、大臨技登録学生カードを作成中である。
  - ・ 大阪医療技術学園専門学校については 4 月以降の対応となる。
5. 看護の日実行委員会について（杉山理事）
    - ・ 3 月 4 日（火）に開催された。
    - ・ 平成 26 年度看護の日の日程は、5 月 10 日（土）13：00～16：00 に決まった。
    - ・ 大臨技は、昨年と同じく頸動脈エコーと血糖測定を担当する。
  6. 第 10 回「平成 27 年度日臨技近畿支部医学検査学会」準備委員会について（清水理事）
    - 1) 学会テーマについて
 

提出された 14 件の学会テーマの中から各役員が 3 件ずつ選考した結果、上位の 3 テーマが決定した。
    - 2) 学会実行委員会の組織体制について
 

学会長に運天会長、副学会長に竹浦副会長、実行委員長に吉本副会長、事務局長に清水理事、事務局次長に酒井理事を選出した。
    - 3) 学会運営サービス会社の選考について
 

近畿日本ツーリストならびに東広社の見積内容より 2 社を比較検討した。
    - 4) 総合受付について
 

受付用端末（PC、バーコードリーダー）を 5 台レンタルする方向で検討する。
    - 5) 演題受付方法について
 

従来の PC 受付または福井学会でも使用されたセルフプレゼンテーションシステムのどちらかを採用する。
    - 6) 運営委員について
 

会場担当、総合受付担当、演題受付担当等が必要で、今後、実行委員会にて決定して行く。
  7. 平成 26 年度大臨技世話人委嘱状について（吉本副会長）
    - ・ 各部世話人について委嘱状が必要な場合は、吉本副会長に依頼する。
  8. その他
    - 1) 第 9 回府民健康フォーラム報告会について（増田理事）
      - ・ 報告会が 2 月 19 日（水）に開催された。
      - ・ 第 9 回府民健康フォーラム（平成 25 年 11 月 17 日開催）の参加者数は、一般 48 名、薬剤師会 124 名、検査技師会 38 名、栄養士会 80 名で、計で 290 名であった
      - ・ 会計報告において、支出合計 505,156 円、各会の分担金は 168,385 円であった。
      - ・ 第 10 回府民健康フォーラムについては、会場が今回と同じブリーゼプラザホールとし、日程は平成 26 年 11 月 9 日（日）に決定した。
      - ・ 次回会議は 5 月の予定である。
    - 2) 日臨技学術部門員の選出について（高田常務理事）
      - ・ 遺伝子部門においては大臨技に該当部門が無いため、該当者無しとした。
      - ・ 生物化学分析部門（臨床化学部門と免疫部門の統合）として増田理事を推薦した。
    - 3) 研修会について（運天会長）
      - ・ 平成 26 年 4 月 25 日（金）14：30～16：00 大阪薬業倶楽部にて「大規模災害時における臨床検査の必要性について ー東日本大震災の教訓ー」が開催される。
      - ・ 参加希望者は大臨技事務所に連絡すること。
    - 4) 後援依頼について（吉本副会長）
      - ・ 平成 27 年 2 月 4 日（水）～6 日（金）に開催される「メディカルジャパン 2015 大阪」の後援依頼があり承認した。
    - 5) メール審議について（運天会長）
      - ・ 先日の臨時総会開催におけるメール審議に倣って、今後、メール審議については役員全員の即日回答の返信をお願いする。

#### IV 議 題

1. 平成 25 年度臨時総会につい（吉本副会長）
 

平成 26 年度 3 月 27 日（木）19：00～20：00 大臨技事務所にて開催することとなった。

臨時総会のスケジュール案に沿って説明があった。

  - ・ 受付は、総務部の三上英子氏（高津病院）ならびに岡部文雄氏（結核予防会大阪支部）に依頼し

- た。
- ・ 第 1 議長候補者として学術部より堀田真希氏（大阪大学医学部附属病院）、第 2 議長候補者として総務部より上遠野明氏（南大阪病院）を選出した。
  - ・ 資格審査委員兼議事運営委員に役員より田畑常務理事ならびに高田常務理事、会員より情報組織部の八木美智子氏（大阪大学医学部附属病院）、是永愛氏（森ノ宮病院）、総務部の三上英子氏（高津病院）を選出した。
  - ・ 議案審議は以下の通りとする。
    - 第 1 号議案 平成 26 年度事業計画案に関する件
    - 第 2 号議案 平成 26 年度予算案に関する件
    - 第 3 号議案 役員交代に関する件
  - ・ 議事録署名人は、情報組織部の安江智美氏（大阪府呼吸器・アレルギー医療センター）ならびに小宮山恭弘氏（大阪鉄道病院）を選出した。
2. 平成 26 年度定時総会について（吉本副会長）
- 下記スケジュール案が承認された。
- ・ 日時：平成 26 年 5 月 22 日（木）19：00～20：30、場所：大臨技事務所
  - ・ 受付は、総務部の岡本美由紀氏（新生病院）ならびに岡部文雄氏（結核予防会大阪支部）に依頼した。
  - ・ 第 1 議長候補者として渉外部より岡本秀雄氏（住友病院）、第 2 議長候補者として学術部より堀田真希氏（大阪大学医学部附属病院）を選出した。
  - ・ 資格審査委員兼議事運営委員に役員より高田常務理事ならびに荒木常務理事を選出、会員については情報組織部から 3 名選出予定。
  - ・ 議案審議は以下の通りとする。
    - 第 1 号議案 平成 25 年度事業報告に関する件
    - 第 2 号議案 平成 25 年度収支決算報告に関する件
    - 第 3 号議案 平成 25 年度監査報告に関する件
    - 第 4 号議案 定款変更に関する件
    - 第 5 号議案 その他
  - ・ 議事録署名人は、情報組織部から 2 名選出予定。
  - ・ 本総会は、定款変更に関する議案に伴い、委任状を含め総正会員の 3 分の 2 以上出席が必要なるため、大臨技ニュース 4 月号に開催予告を掲載することとした。
3. 定款変更について（運天会長）
- 平成 26 年度定時総会の議案における定款変更案に伴い、定款 35 条 事業計画、収支予算書等の書類についての文言中、「理事会の決議を経て、総会の承認を受けなければならない。」を「理事会の承認を受けなければならない。」に変更することを理事会承認とした。
4. 平成 26 年度役員交代について（運天会長）
- 平成 25 年度臨時総会の議案における役員交代案に伴い、現監事の山中氏の退任後、平成 26 年度から柴監事が就任することを理事会承認とした。
5. 平成 27 年度日臨技近畿支部医学検査学会テーマについて（清水理事）
- 学会テーマの選考結果および選考理由により、
- ・ 学会テーマを「臨床検査から医療への主張」、サブテーマを「点から線そして面へ・臨床検査の可能性を求めて」に決定した。
  - ・ その他のテーマ案については、特別講演やシンポジウムのテーマとして考慮することとした。
6. 平成 27 年度日臨技近畿支部医学検査学会医学検査学会実行委員会の組織体制について（運天会長）
- 学会長に運天会長、副学会長に竹浦副会長、実行委員長に吉本副会長、事務局長に清水理事、事務局次長に酒井理事の選任が決定した。
7. 子宮頸がん検診啓発活動（LOVE49）の共催申請について（清水理事）
- 細胞検査士会から共催申請があった「子宮頸がん検診啓発活動（LOVE49）」（下記内容）について承認された。
- 開催期日：平成 26 年 4 月 6 日（日）14：00～17：00
- 開催場所：大丸心斎橋周辺
- 開催概要：子宮頸がん検診の街頭キャンペーンとコンサートの同時開催。
8. 大臨技行事予定表（スケジューラー）について（栗本理事）
- 標記について運用メリットや運用規程案等を提示し承認された。

- ・ 今後、各部で運用担当者を決めてもらい担当者による確認作業を行うこととした。
  - ・ 4月から運用を開始することとした。
9. その他
- ・ 「第17回阪神エコーレベルアップミーティング」開催案内の大臨技ホームページ掲載申請が承認された。(高田常務理事)
  - ・ 今年度より臨床検査教育機関懇談会への参加施設として関西医療大学を加えることが承認された。(竹浦副会長)

以上

## 平成26年度 賛助会員名簿

	会社名	住所	電話番号
ア	アークレイマーケティング(株)	〒530-0054 大阪市北区南森町 1-4-19 サウスホレストビル4F	050-5533-5585
	アボットジャパン(株)	〒541-0051 大阪市中央区備後町 1-1-6	06-6228-8630
	アリーアメディカル(株)	〒541-0046 大阪市中央区平野町 2-2-13 マルイト堺筋ビル4F	06-6228-9882
	アルフレッサ(株)	〒571-0044 門真市松生町 4-6	06-6909-7284
	アルフレッサファーマ(株)	〒540-8575 大阪市中央区石町 2-2-9	06-6941-2815
イ	(株)医学生物学研究所	〒532-0011 大阪市淀川区西中島 3-3-4 SPビル5F	06-6305-2039
	(株)イムコア	〒105-0021 東京都港区東新橋 2-4-6 パラッツオシエナ5F	0120-16-4521
エ	(株)エイアンドティー	〒560-0082 豊中市新千里東町 1-4-2 千里ライフサイエンスセンタービル17F	06-4863-7737
	栄研化学(株)	〒541-0052 大阪市中央区安土町 3-3-9 田村駒ビル3F	06-6264-5312
	エーディア(株)	〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-10-6	03-3863-3274
	(株)エスアールエル	〒560-0083 豊中市新千里西町 1-1-8 第一火災千里中央ビル9F	06-6833-4019
	(株)LSIメディエンス	〒561-0804 豊中市曾根南町 3-7-12	06-6862-0005
オ	(株)大阪血清微生物研究所	〒533-0024 大阪市東淀川区柴島 2-2-20	06-6322-4531
	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス(株)	〒532-0003 大阪市淀川区宮原 3-5-36 新大阪トラストタワー7F	0120-03-6527
	大塚製薬(株)	〒530-0005 大阪市北区中之島 6-2-40 中之島インテス15F	06-6441-6531
カ	(株)カイノス	〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路 1-1-32 新大阪アーズビル9F	06-6370-1131
	関西アイエヌエスサービス(株)	〒604-8162 京都市中京区烏丸通六角下ル七観音町 626 烏丸小泉ビル7F	075-251-7373
	関東化学(株)	〒541-0048 大阪市中央区瓦町 2-5-1	06-6222-3709
	(株)関薬	〒591-8033 堺市北区百舌鳥西之町 3-673	072-279-3355
キ	(株)木村製作所	〒530-0043 大阪市北区天満 3-2-2	06-6351-1396
	協和メデックス(株)	〒541-0053 大阪市中央区本町 2-3-8 三甲大阪本町ビル5F	06-4964-9900
	極東製薬工業(株)	〒532-0011 大阪市淀川区西中島 2-14-6 新大阪第2ドビル3F	06-6304-5446
ケ	(株)ケーエスケー	〒571-0044 門真市松生町 2-1	06-6909-6632
コ	小西医療器(株)	〒540-0038 大阪市中央区内淡路町 2-1-5	06-6941-1358
サ	サクラファインテックジャパン(株)	〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 2-31-1 浜町センタービル	03-5643-2630



	会社名	住所	電話番号
サ	(株)三和化学研究所	〒540-6135 大阪市中央区城見 2-1-61 ツイン21 MIDタワー35F	06-4790-8530
シ	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス(株)	〒141-8673 東京都品川区大崎 1-11-1 ゲートシティ大崎ウエストタワー5F	03-3493-9556
	シスメックス(株)	〒564-0053 吹田市江の木町 17-1 コンパノビル5F	06-6337-8300
	(株)シノテスト	〒564-0051 吹田市豊津町 30-5	06-6378-3171
	白井松器械(株)	〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央 1-19-16	06-6942-4842
ス	(株)スズケン	〒562-0035 箕面市船場東 3-17-3	072-730-0264
セ	積水メディカル(株)	〒532-0003 大阪市淀川区宮原 3-3-31 上村ニッセイビル16F	06-6350-6581
タ	竹内化学(株)	〒598-0002 泉佐野市中庄 809-18	072-461-0052
チ	(株)中央微生物検査所	〒536-0008 大阪市城東区関目 5-22-23	06-6939-1041
	チエスト(株)	〒530-0043 大阪市北区天満 4-6-6	06-6351-7251
テ	(株)テクノメディカ	〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4-1-6 アクロス新大阪11F	06-6393-3800
	テルモ(株)	〒534-0025 大阪市都島区片町 1-5-13 大手前センチュリービル8F	06-6352-6251
	デンカ生研(株)	〒532-0011 大阪市淀川区西中島 4-7-18 まるみやビル	06-6307-7061
ト	東芝メディカルシステムズ(株)	〒531-6106 大阪市北区大淀中 1-1-30梅田 スカイビル タワーウエスト6F	06-7177-1140
	東洋羽毛関西販売(株)	〒564-0062 吹田市垂水町 3-8-12	06-6386-5961
	東洋紡(株)	〒530-8230 大阪市北区堂島浜 2-2-8	06-6348-3335
ニ	日水製薬(株)	〒560-0022 豊中市北桜塚 3-10-18	06-6842-7604
	ニットーポーメディカル(株)	〒541-0043 大阪市中央区高麗橋 4-3-10 日生伏見町ビル新館	06-6208-4957
	ニプロ(株)	〒531-0072 大阪市北区豊崎 3-3-13	06-6373-0555
	日本医学(株)	〒597-0081 貝塚市麻生中 907-1	072-426-3616
	日本光電関西(株)	〒531-0073 大阪市北区本庄西 2-21-4	06-6359-0610
	日本電子(株)	〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-14-5 ニッセイ新大阪南口ビル	06-6304-3941
ハ	バイオ・ラッド ラボラトリーズ(株)	〒140-0002 東京都品川区東品川 2-2-24 天王洲セントラルタワー20F	03-6361-7070
	一般財団法人 阪大微生物病研究会	〒565-0871 吹田市山田丘 3-1	06-6877-4801
ヒ	(株)ビー・エム・エル	〒567-0034 茨木市中穂積 3-15-24	072-621-8811
	日立アロカメディカル(株)	〒564-0051 吹田市豊津町 41-35	06-4861-4877

会社名	住所	電話番号
ヒ (株)日立ハイテクノロジーズ	〒532-0003 大阪市淀川区宮原 3-3-31 上村ニッセイビル18F	050-3139-4824
フ (株)ファルマ	〒532-0003 大阪市淀川区宮原 5-1-3 新大阪生島ビル10F	06-6397-2411
フクダ電子近畿販売(株)	〒564-0063 吹田市江坂町 1-12-28 大昇ビル3F	06-6190-3100
不二化学薬品(株)	〒569-0063 高槻市南庄所町 1-5	072-671-1080
富士フイルムメディカル(株)	〒532-0004 大阪市淀川区西宮原 1-3-5	06-6396-5124
富士レビオ(株)	〒532-0033 大阪市淀川区新高 3-9-14 ピカソ三国ビル4F	06-6150-5520
ヘ ベックマン・コールター(株)	〒560-0082 豊中市新千里東町 1-5-3 千里朝日阪急ビル16F	0120-566-730
マ 松浪硝子工業(株)	〒596-0049 岸和田市八阪町 2-1-10	072-433-1162
ミ (株)ミズホメディー	〒553-0003 大阪市福島区福島 5-3-7 エスティ西梅田ビル302号	06-6458-5711
ミナト医科学(株)	〒532-0025 大阪市淀川区新北野 3-13-11	06-6303-7161
ム 武藤化学(株)	〒531-0076 大阪市北区大淀中 3-5-25	06-6453-0007
メ (株)メディセオ	〒531-0071 大阪市北区中津 6-9-47	06-6455-8512
(株)メディック	〒590-0974 堺市堺区大浜北町 3-8-4	072-221-0999
ヤ 八洲薬品(株)	〒567-0085 茨木市彩都あさぎ 7-7-18 彩都バイオヒルズセンター	072-640-1260
ラ ラジオメーター(株)	〒532-0003 大阪市淀川区宮原 3-5-36	06-6350-2000
ロ ロシュ・ダイアグノスティックス(株)	〒560-0082 豊中市新千里東町 1-5-3 千里朝日阪急ビル	06-4863-7621
ワ 和光純薬工業(株)	〒540-8605 大阪市中央区道修町 3-1-2	06-6203-2031

## 編集後記

「イベント」と言えばみなさんは何をイメージしますか？

「イベント」＝「楽しい」と思い浮かべるかたが多いのではないのでしょうか？一生の中で何回ものいろんな出来事があります。毎年決まったイベントもあれば、たまたま参加したイベント。それぞれの思い出があるでしょう。ただそのなかで「悲しい」とか「残念」という記憶が出来てしまうことがあります。

記憶に残っている方もおられると思いますが、明石や福知山の花火大会での事故、ごく最近ではねぶた祭りの事故によるお祭りの中止、キャンプ中での事故。誰もが予想していなかったことでしょうか。ですが誰にでも起こりうることではないでしょうか？

いつ、どこで誰が遭遇するかわからない事故、それも楽しみにしていたはずのイベントからの一転した事故は開催した側、参加した側どちらにもつらい思い出になってしまいます。そんな思い出にならないように、開催する側も参加する側も安全確保のための準備や下調べを怠らず、万が一の時に少しでも冷静に判断できるように心がけられればと思います。

みなさんにとっての「イベント」が「楽しい」思い出として心に刻まれますように・・・

(三上 英子 記)

---

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会会報 第200号 (平成26年9月1日)

編集委員	吉本 勝美	栗本 幸司	荒木 年夫
	山田真規子	久保田芽里	岡本美由紀
	三上 英子	真鍋 史郎	岡部 文雄
	上遠野 明	竹山 佳織	伊東 千絵

発行所 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会  
〒543-0018 大阪市天王寺区空清町 8-33  
(大阪府医師協同組合東館 4F)  
TEL 06-6763-5652 FAX 06-6763-5653  
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

発行者 運天 政五郎

---

遺伝子解析装置

# i-densy™ IS-5320

遺伝子タイピングシステムの未来形。  
前処理・増幅・検出がこの一台で。

## ● 全自動測定

検体を入れた試薬パックと反応チューブなどをセットし、スタートキーを押すだけで測定可能。

## ● 高速測定

測定開始から結果出力までの所要時間は全血で80分。

## ● 省スペース

制御用パソコン、プリンタを内蔵し省スペースを実現。

## ● i-densy Pack UNIVERSAL

拡張用試薬(i-densy Pack UNIVERSAL)を用いれば任意の項目を測定可能。



専用試薬 i-densy Pack UNIVERSAL

### 測定項目と意義

試薬	測定項目	意義
体外診断用医薬品	UGT1A1(*28/*6)	抗がん剤塩酸イリノテカンによる副作用予測 製造販売承認番号 22400AMX01409000
研究用試薬	CYP2C9(*3)	SU剤、抗凝固剤などの薬剤の代謝能予測
	CYP2C19(*2/*3)	プロトンポンプ阻害剤などの薬剤の代謝能予測
	NAT2(*6/*5/*7)	結核治療薬イソニアジドなどの薬剤の代謝能予測
	SULT1A1(*2)	乳癌治療薬タモキシフェンなどの薬剤の代謝能予測
	$\beta$ 2AR/ $\beta$ 3AR/UCP-1	基礎代謝量の推定
その他	i-densy Pack UNIVERSALを使用することにより、 任意の項目を測定可能	

※研究用試薬の測定結果は、疾病の診断またはその補助を目的として使用することはできません。

### 仕様

測定対象	全血などの生体試料、精製核酸
測定原理	核酸増幅法+Tm解析法
必要検体量	全血などの生体試料:70 $\mu$ L以上、精製核酸:4 $\mu$ L
処理速度	80分/1試薬パック *測定項目により異なる
使用試薬	アイデンシーパック (体外診断用医薬品) i-densy Pack (研究用試薬)
外形寸法・重量	410(幅)×450(奥行)×415(高さ)mm・27kg
届出番号	25B1X00001000018
分類	クラス I (一般医療機器)/特定保守管理医療機器

i-densy 専用サイト  
<http://i-densy.arkray.co.jp/jpn/>

お問い合わせ先  
アークレイマーケティング株式会社  
東京本社  
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-20-20大雅ビル4F  
TEL.050-5527-7700(代)

# アーキテクト®・BNP-JP



BNP検査は心不全の診断と病態把握に有用です

## BNP測定のメリット

生理活性をもつBNPは心不全の診断・モニタリングにおいて、鋭敏に心機能を反映します。  
BNP値とNYHA分類には相関性がみられ、患者さんの層別化をより確実に行うことが可能です。  
血中のBNP濃度を測定することで、心臓のストレス状態を知ることができます。



アーキテクト®は  
迅速なBNP検査を可能にします。



ARCHITECT アナライザー® i2000SR

製造販売届出番号 12B1X00001000004



ARCHITECT アナライザー® i1000SR

製造販売届出番号 12B1X00001000005



提携先

シオノギ製薬

**Abbott**  
A Promise for Life



# HITACHI

Inspire the Next

検査の未来に向けて。

質の高い検査データをより速く。

それがずっと変わらない私たちの使命。

日立ハイテックは多彩なラインアップにより、

検査室のさまざまなニーズにお応えしていきます。



日立自動分析装置  
LABOSPECT 008

製造販売届出番号:  
08B2X10005000001  
【一般】【特管】【設置】



日立自動分析装置  
LABOSPECT 006

製造販売届出番号:  
08B2X10005000038  
【一般】【特管】【設置】



日立自動分析装置  
LABOSPECT 003

製造販売届出番号:  
08B2X10005001007  
【一般】【特管】【設置】



日立自動分析装置  
7700シリーズ

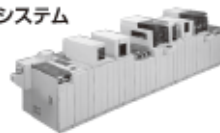
製造販売届出番号:  
08B2X10005000003  
【一般】【特管】【設置】



日立検体検査自動化システム  
LABOSPECT TS



日立検体検査前処理システム  
2100P/2200P  
シリーズ



日立自動分析装置  
7180形

製造販売届出番号:  
08B2X10005001001  
【一般】【特管】【設置】



日立自動分析装置  
7020形

製造販売届出番号:  
08B2X10005001003  
【一般】【特管】【設置】



日立臨床検査用分光光度計  
7012形

製造販売届出番号:  
08B2X10005001008  
【一般】【特管】



## 日立臨床検査用分析機器

株式会社 日立ハイテクノロジーズ  
[www.hitachi-hitec.com/science/](http://www.hitachi-hitec.com/science/)

本社 〒105-8717 東京都港区西新橋一丁目24番14号  
お客様サポートセンター (03) 3504-7211

北海道(札幌) (050) 3139-4994 東北(仙台) (050) 3139-4985 中部(名古屋) (050) 3139-4567  
関西(大阪) (050) 3139-4878 九州(福岡) (050) 3139-4151